

2024年3月期 第3四半期決算 投資家向け説明会

2024年2月8日

ソフトバンクグループ株式会社

免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社（以下「SBG」）及びその子会社（以下SBGと併せて「当社」）並びに関連会社（以下当社と併せて「当社グループ」）に関する関連情報を提供するものであり、すべての法域において、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものではありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績を保証するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの重要な経営陣に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、SBファンド（下記で別途定義）並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、成果又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、成果又は財務状態に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」(https://group.softbank.ir/investors/management_policy/risk_factor) をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであることを保証するものではなく、実績、業績、成果又は財務状態は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依拠してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測若しくは予想の指標となるものではなく、又はこれを推定するものでもありません。本資料に記載されている当社グループ以外の企業（SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。）に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性又は完全性について保証するものではありません。

商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

重要なお知らせ—SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR（米国預託証券）に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR（以下「ADR」）の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引判断を行う際にこれに依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設立又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在において、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i) SBGが1934年米国証券取引所法（以下「証券取引所法」）で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii) SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に掲載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRIに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を否認します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やLINEヤフー株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券に同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はSB Global Advisers Limited（以下「SBGA」）、SB Investment Advisers (UK) Limited（以下「SBIA」）及びそれらの関係会社を含むSBGの子会社（以下併せて「SBファンド運用会社」）により運用されるいずれかのファンド（文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ピークル又はオルタナティブ投資ピークルと併せて「SBファンド」）のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でものように依拠してはなりません。疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、他のファンド同様、SBIAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ピークル又はオルタナティブ投資ピークルと併せて以下「ビジョン・ファンド1」）、SBGAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund II-2 L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ピークル又はオルタナティブ投資ピークルと併せて以下「ビジョン・ファンド2」）及びSBGAとその関係会社によって運用されているSBLA Latin America Fund LLC（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ピークル又はオルタナティブ投資ピークルと併せて以下「ラテンアメリカ・ファンド」）を含みます。

SBファンド（ビジョン・ファンド1及びビジョン・ファンド2並びにラテンアメリカ・ファンドを含む）、SBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、SBG又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるとかかわらずこれを表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンド、将来組成されるファンドの将来のパフォーマンスについての確約又は表明として依拠してはなりません。

SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮されるべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する情報への言及は、それに含まれる範囲において、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明することのみを目的として述べられたものであり、特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドのパフォーマンスは各個別の投資においてそれぞれ異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因（例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。）に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつか要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はSBGが、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBGA及びSBIAは、ビジョン・ファンド1、ビジョン・ファンド2及びラテンアメリカファンドの運用に関して、相互にSBGからそれぞれ別個独立した業務プロセスを採っています。SBGA又はSBIAによって運用されるSBファンドは、それぞれSBGA単独又はSBIA単独で運用されています。

本資料における為替換算レート

(円)

期中平均レート	FY22/Q1	FY22/Q2	FY22/Q3	FY22/Q4	FY23/Q1	FY23/Q2	FY23/Q3	FY23/Q4
1米ドル	129.04	138.68	141.16	133.26	138.11	145.44	147.00	
期末レート	2022/6月末	2022/9月末	2022/12月末	2023/3月末	2023/6月末	2023/9月末	2023/12月末	2024/3月末
1米ドル				133.53			141.83	

略称について

本資料では、以下の略称は以下の意味を指す。なお、企業名から「株式会社」や「(株)」を省略している箇所がある。

略称	意味 (傘下子会社がある場合、それを含む)
SBG	ソフトバンクグループ(株) (単体)
当社	ソフトバンクグループ(株)および子会社
SBKK	ソフトバンク(株)
SB Northstar	SB Northstar LP
SVF1 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド1	SoftBank Vision Fund L.P. および代替の投資ビークル
SVF2 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド2	SoftBank Vision Fund II-2 L.P.
LatAmファンド または ラテンアメリカ・ファンド	SBLA Latin America Fund LLC
SVF	SVF1、SVF2およびLatAmファンド
SBIA	SB Investment Advisers (UK) Limited
SBGA	SB Global Advisers Limited
Arm または アーム	Arm Holdings plcまたはArm Limited*
Sprint	Sprint Corporation
Tモバイル	Sprintと合併後のT-Mobile US, Inc.
ドイツテレコム	Deutsche Telekom AG
アリババ	Alibaba Group Holding Limited

* 2023年8月にArm Limitedの子会社であったArm Holdings LimitedがArm Limitedの発行済普通株式の全てを取得し、同社を完全子会社化する組織再編が行われた。その後、Arm Holdings Limitedは社名をArm Holdings plcに変更し、2023年9月14日に新規株式公開でNasdaq Global Select Marketへ上場。

その他

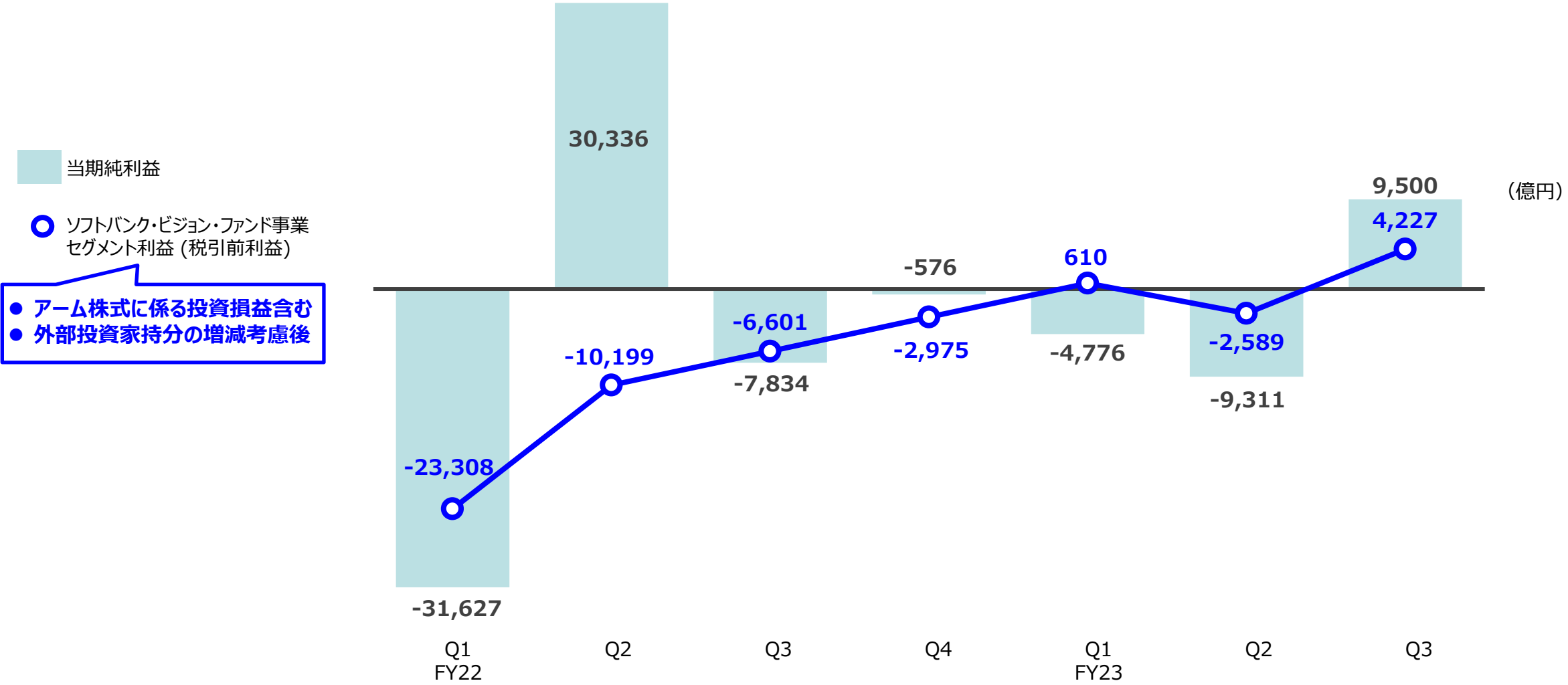
本資料において端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がある。

- **經理編**
- **財務編**
- **SoftBank Vision & LatAm Funds**
- **Arm**

經理編

(億円)	FY22 Q1-Q3	FY23 Q1-Q3	増減額	増減率
売上高	48,758	50,019	+1,261	+2.6%
税引前利益	-2,900	2,641	+5,541	—
当期純利益 (親会社所有者帰属分)	-9,125	-4,587	+4,538	—
(参考)				
投資損益合計	-13,612	-5,389	+8,222	—
持株会社投資事業	36,996	-5,834	-42,830	—
ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業	-50,068	(セグメント情報との 差異はp10参照)-520	+49,548	—
その他	-540	965	+1,505	—

当期純利益およびソフトバンク・ビジョン・ファンド事業セグメント利益



(億円)

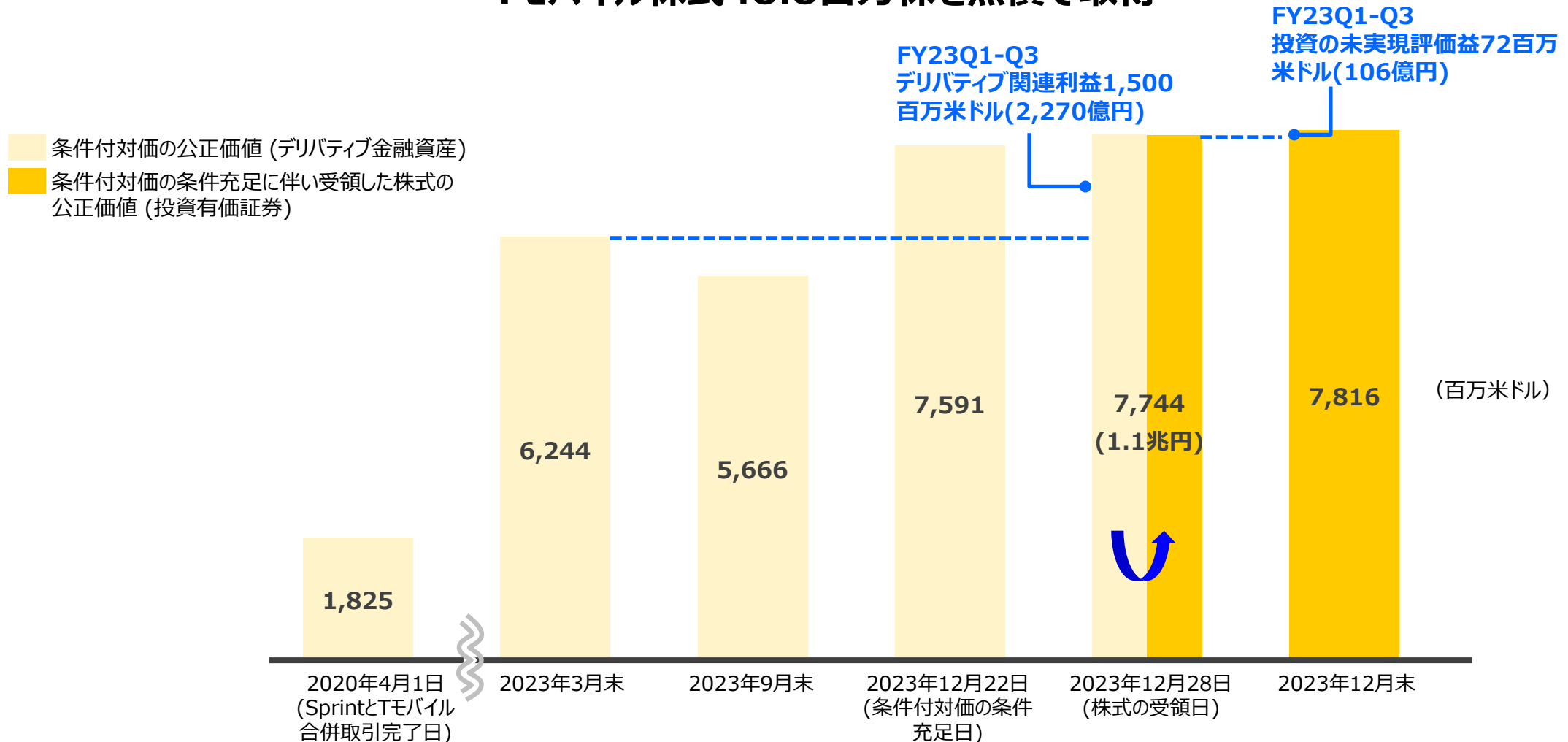
P/L項目	FY22 Q1-Q3	FY23 Q1-Q3	FY23Q1-Q3摘要
持株会社投資事業からの投資損益	36,997	-5,834	
アリババ株式先渡売買契約決済益	48,383	—	
Tモバイル株式売却関連損益	248	—	
資産運用子会社からの投資の実現損益	-699	-907	
資産運用子会社からの投資の未実現評価損益	-628	333	
資産運用子会社からの投資に係るデリバティブ関連損益	-50	-8	
投資の実現損益	-2,379	-183	アリババ株式を活用した先渡売買契約の現物決済に伴う実現損失 -225億円 ←
投資の未実現評価損益	-9,573	-7,626	・Tモバイルの株価上昇に伴う同株式に係る公正価値の増加 +1,152億円 ・アリババの株価下落に伴う同株式に係る公正価値の減少 -9,205億円 ←
当期計上額	-9,467	-7,941	
過年度計上額のうち実現損益への振替額	-106	315	
投資に係るデリバティブ関連損益	1,555	2,254	Tモバイル株式に係る条件付対価の公正価値の増加 +2,270億円 (詳細はp5-6参照)
為替換算影響額	—	65	
その他	140	238	
販売費及び一般管理費	-442	-680	
財務費用	-3,172	-3,460	・SBGと資金調達を行う100%子会社の支払利息 -3,023億円 ・2023年8月に行ったSVF1からのアーム株式の取得の対価のうち未払金に係る償却原価 -398億円 (連結上消去)
為替差損益	-7,254	-3,067	円安の影響 (詳細はp20-22参照)
持分法による投資損益	-247	-12	
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く) 主にアリババ株式の先渡売買契約の影響	6,311	11,788	アリババ株式の先渡売買契約に係るデリバティブ関連利益 1兆2,047億円 ←
その他の損益	-876	1,207	
セグメント利益 (税引前利益)	31,318	-59	

条件付対価の条件充足に伴うTモバイル株式の無償取得

条件付対価
(SprintとTモバイル合併対価の一部)

45日間の出来高加重平均 $\geq$ \$149.35の条件を2023年12月22日に充足

Tモバイル株式48.8百万株を無償で取得



Tモバイル株式：当社所有株式数および公正価値

(ドイツテレコム保有のコールオプション未行使分を含む)

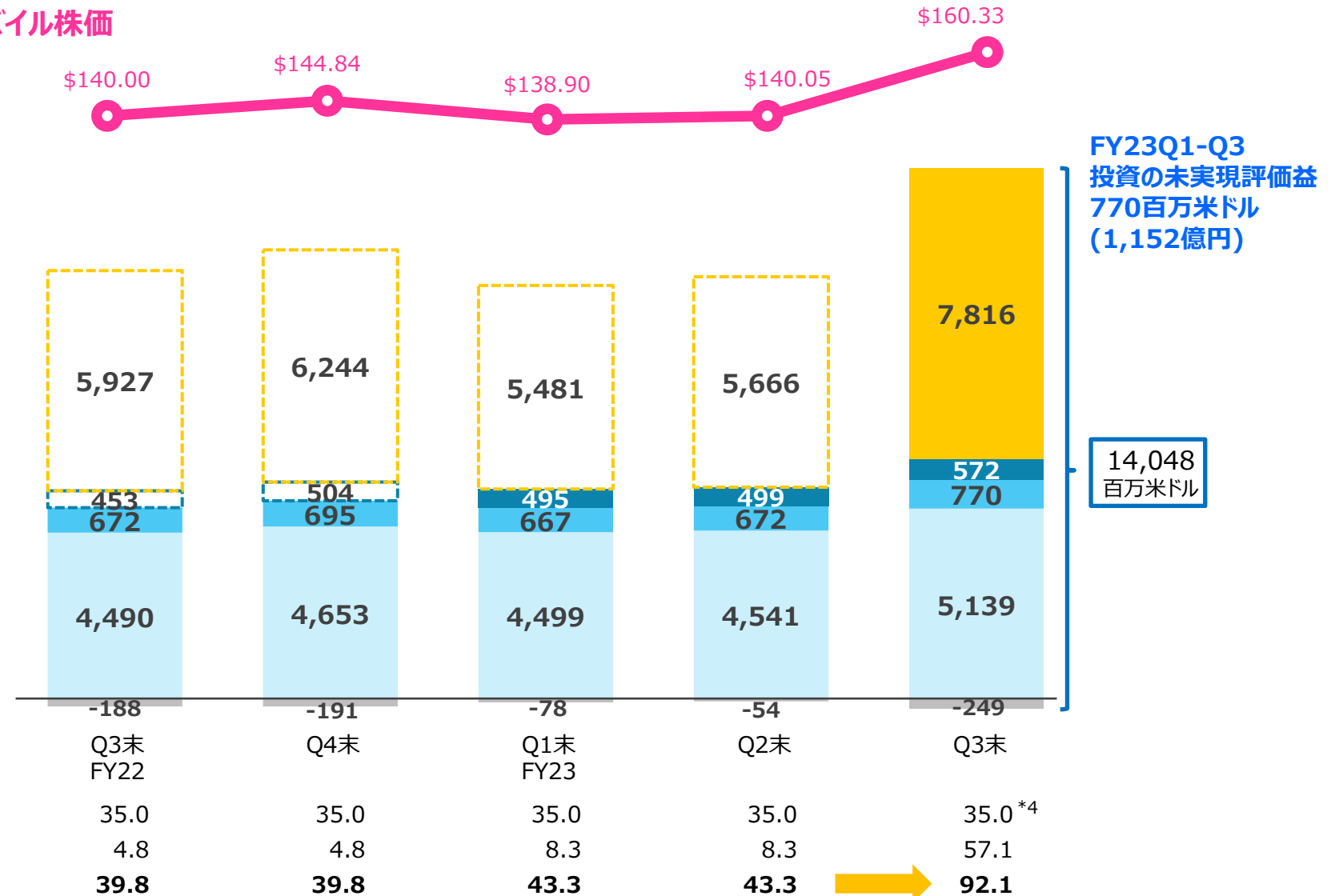
FY23Q3末時点の所有Tモバイル株式数：92.1百万株 (FY22末より+52.3百万株)

- 2023年6月に不確定価額受領権(CVR)が確定し、Tモバイル株式3.6百万株を受領
- 2023年12月、条件付対価の条件充足に伴うTモバイル株式48.8百万株を受領

Tモバイル株式公正価値（百万米ドル）

- (i) Tモバイル株式（コールオプション未行使分）
（デリバティブ金融負債^{*1}の公正価値控除後）
- (ii) Tモバイル株式（オプション対象外）
- (iii) CVR確定に伴い受領したTモバイル株式
（オプション対象外）
- (iv) 条件付対価の条件充足に伴い受領した
Tモバイル株式（オプション対象外）
- (v) Tモバイル株式を活用した株式先渡し買契約
（カラー契約）^{*2}に係るデリバティブ金融負債
- CVR公正価値
- 条件付対価公正価値

Tモバイル株価



*1 コールオプション未行使分に係るデリバティブ金融負債

*2 FY23Q3末において24.8百万株が対象

*3 本オプションは、早期終了をもたらす一定の事象が発生しない限り、2024年6月22日に行使期限が到来する。

*4 固定：6.7百万株、変動：28.2百万株

ドイツテレコム株式：当社所有株式数および公正価値

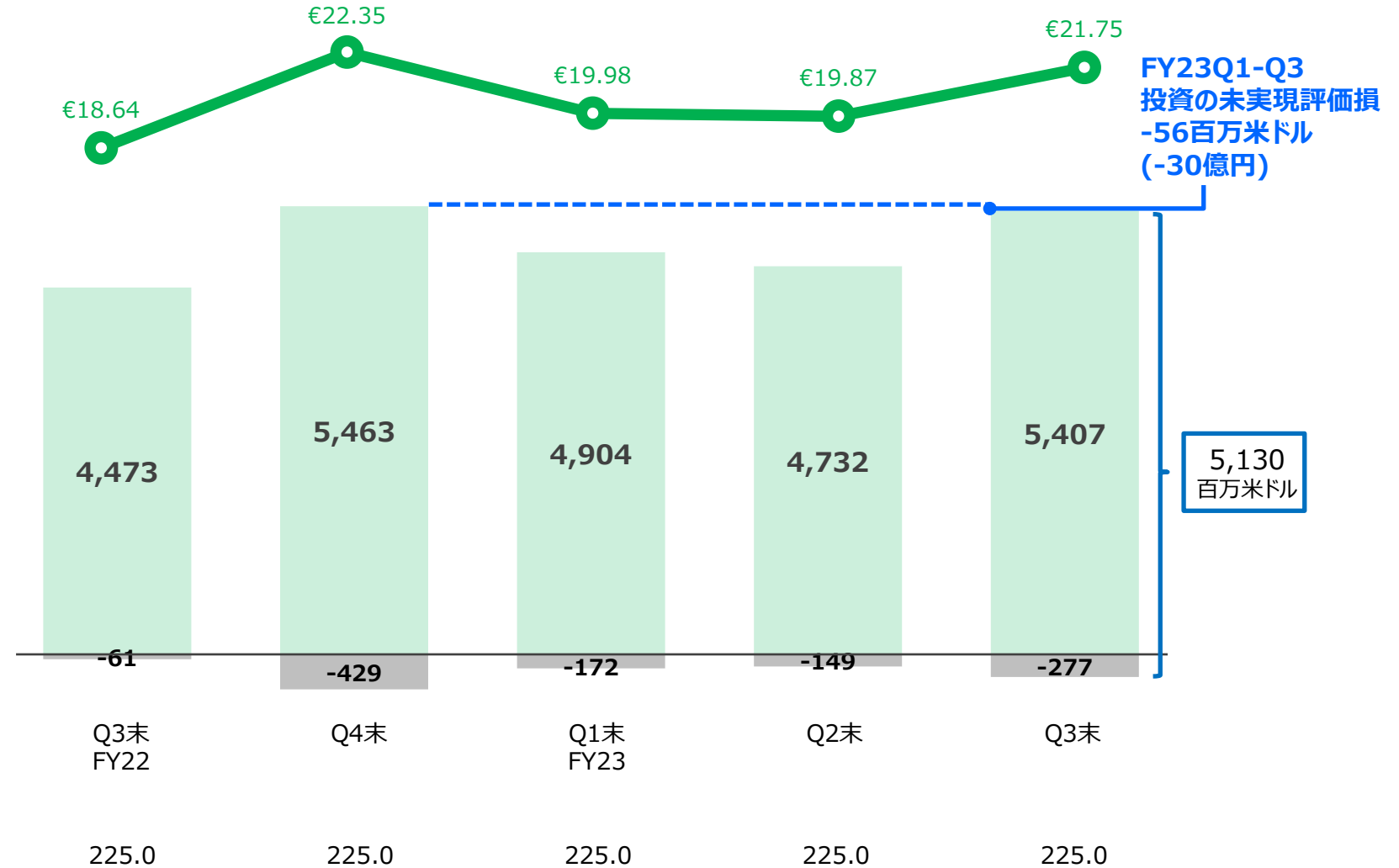
2021年9月、ドイツテレコム株式 225.0百万株を取得

➤ Tモバイル株式売却の対価として

ドイツテレコム株式公正価値（百万米ドル）

- (i) ドイツテレコム株式
- (ii) ドイツテレコム株式を活用したカラー取引*
に係るデリバティブ金融負債

ドイツテレコム株価

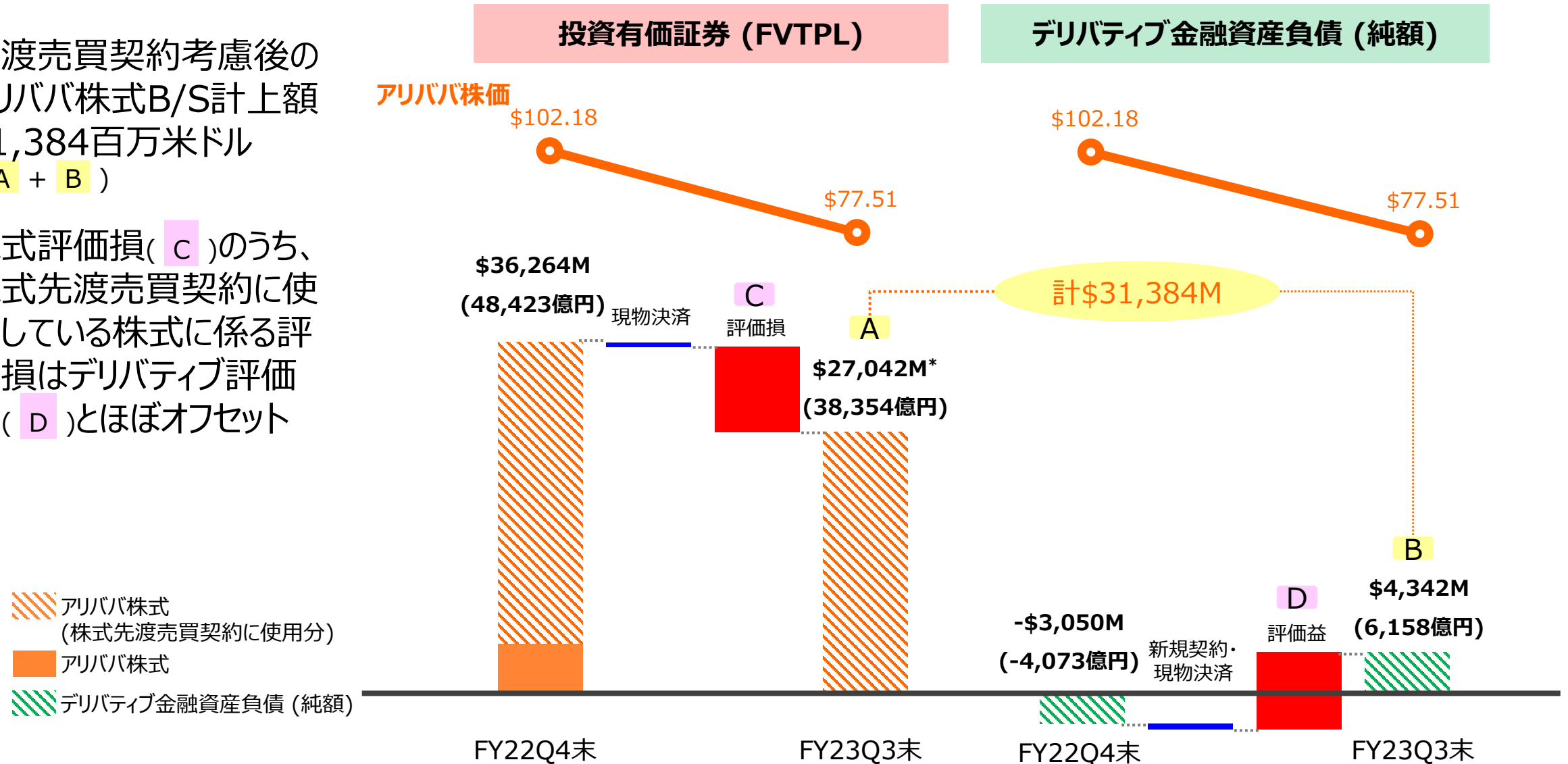


* 225百万株が対象

アリババ株式とデリバティブ金融資産負債：B/S計上額

先渡売買契約考慮後の
アリババ株式B/S計上額
31,384百万米ドル
(A + B)

株式評価損(C)のうち、
株式先渡売買契約に使用
している株式に係る評
価損はデリバティブ評価
益(D)とほぼオフセット



* 2024年1月にアリババ株式を利用した先渡売買契約の一部の決済期日が到来し、同社株式で現物決済された。これに伴い、当該現物決済に使用された株式462百万米ドル(656億円)は2023年12月末時点で「その他の流動資産」へ振り替え、その振替分も含めて表示している。

(億円)

P/L項目	FY22 Q1-Q3	FY23 Q1-Q3	FY23Q1-Q3摘要
SVF事業からの投資損益	-50,427	7,819	FY23Q1-Q3連結P/LのSVF事業からの投資損益は-520億円 (詳細はp10参照)
SVF1、SVF2およびLatAmファンドからの投資損益	-50,481	7,453	SVF1 : 7,674億円、SVF2 : -968億円 当社100%子会社へのアーム株式の売却による投資利益7,842億円を含む
投資の実現損益*	470	9,350	SVF1 : 1兆113億円、SVF2 : -782億円
投資の未実現評価損益*	-50,205	-1,086	
当期計上額	-48,553	-1,255	SVF1 : -750億円、SVF2 : -1,257億円
過年度計上額のうち実現損益への振替額	-1,652	169	SVF1 : -475億円、SVF2 : 676億円
投資先からの利息及び配当金	12	213	
投資に係るデリバティブ関連損益	162	29	
為替換算影響額	-920	-1,052	未実現評価損益と実現損益の換算に使用する為替レートの差により生じた金額
その他の投資損益	54	366	
販売費及び一般管理費	-532	-640	
財務費用	-591	-645	
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く)	9	—	
SVFにおける外部投資家持分の増減額	11,458	-3,784	
その他の損益	-24	-500	
セグメント利益 (税引前利益)	-40,108	2,249	

* 純額で表示。

セグメント情報と連結P/Lの差異

- ① ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業（セグメント情報）の「SVF事業からの投資損益」には、**子会社（主にアーム、PayPay）を含む**投資損益が計上されるが、子会社に係る投資損益は、連結調整で消去され、連結P/Lの「SVF事業からの投資損益」には含まれない
- ② 一方で、「SVFにおける外部投資家持分の増減額」は、外部投資家の持分のため、連結調整なし

（億円）

	（セグメント情報） ソフトバンク・ビジョン・ ファンド事業	調整額	連結P/L
①SVF事業からの投資損益	7,819	-8,339	-520
子会社等に係る投資損益	8,339	-8,339	—
うち、アーム株式に係る投資損益	7,842	-7,842	—
子会社等以外に係る投資損益	-520	—	-520
②SVFにおける 外部投資家持分の増減額	-3,784	—	-3,784

(参考) SVF1&2投資の状況

(十億米ドル)

	活動開始来累計			FY23 ^{*1}	
	投資額 ^{*2}	リターン ^{*2}	損益	Q3 損益計上額	Q1-Q3 損益計上額
SVF1	89.6	106.3	16.7	1.9	5.3
エグジットした投資	36.1	61.7	25.6	0.6	6.9
エグジット前の投資	53.5	42.2	-11.3	1.7	-0.6
FY23にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替				-0.4	-1.0
デリバティブ/受取利息/配当金	0.0	2.4	2.4	-0.0	0.0
SVF2	52.3	33.3	-19.0	1.7	-0.7
エグジットした投資	2.8	3.4	0.6	-0.1	-0.5
エグジット前の投資	49.5	30.1	-19.4	1.7	-0.9
FY23にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替				0.1	0.6
デリバティブ/受取利息/配当金	—	-0.2	-0.2	0.0	0.1

*1 「エグジットした投資」のFY23Q3およびQ1-Q3損益計上額は、当該投資のエグジット金額から投資額を差し引いた金額。過年度またはFY23Q1-Q2に計上した当該投資に係る未実現評価損益については、「FY23にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替」に表示している。

*2 投資額は、デリバティブについてはデリバティブ原価を表す。リターンは、エグジットした投資についてはエグジット金額を、エグジット前の投資については公正価値を、デリバティブについては既決済契約の決済額または未決済契約の公正価値を、受取利息または配当金については各受領額を指す。

WeWorkに対する投資および財務サポートの状況（累計）

(百万米ドル)

	FY23Q3末までの累計取得価額 (SBG連結ベース)			FY23Q3末までの 投資取得以外に係る キャッシュフロー (マイナスはキャッシュイン)	FY23Q3末までの 累計損益 (SBG連結ベース)	FY23Q3末 帳簿価額
	支払額	引受対価 [*]	債券から株式 への交換			
株式およびワラント	10,901	969	494	—	-12,364	—
債券	2,500	—	-494	(回収) -475	-1,531	—
クレジットサポート (FY23Q2末において最大\$1.43Bの支 払保証枠、FY23Q3に保証を履行済み)	—	969	—	(保証履行) 1,430	-461	—
合計	13,401	—	—	955	-14,356	—

①

②

<キャッシュアウト総額>

(百万米ドル)

FY23Q3末までのキャッシュアウト合計 (① + ②)	14,356
合計	14,356

* 次の(a)と(b)の合計：(a)レターオブクレジットファシリティに対するクレジットサポートおよび無担保債券の引受義務の対価として受け取った1株当たり0.01米ドルまたは0.02米ドルでWeWork普通株式を取得可能なワラント。当初認識時のワラントの公正価値から行使対価である1百万米ドルを差し引いた867百万米ドルを取得価額として計上。(b)レターオブクレジットファシリティ延長の対価としてFY21Q3に新たに取得したワラント。当初認識時のワラントの公正価値である102百万米ドルを取得価額として計上。

SBG短信アーム事業とアーム開示値とのブリッジ（FY23Q1-Q3業績）

	SBG短信 アーム事業 (IFRS)		調整項目① SBGがアーム買収時 に行った取得原価配 分により計上した無 形資産の償却費	調整項目② 会計基準の差 (IFRS vs US GAAP)	調整項目③ その他	アーム 開示値 (US GAAP)	
	¥M	\$M	\$M	\$M	\$M	\$M	
売上高	326,814	2,271	-	-	34 B	2,305	Total revenue
売上原価		-104	-	-10	1	-113	Cost of sales
営業費用		-2,366	340	-163 A	86 C	-2,103	Operating expenses
その他損益		83	-	-8	-10	65	Other income/loss
セグメント利益 (税引前利益)	-16,444	-116	340	-181	111	154	Income from continuing operations before income taxes

A 主な要因：株式報酬に係る会計処理の違いによる影響

B 主な要因：F-1作成時に入手可能な最新の情報をロイヤルティ収入に反映

C 主な要因：引当金や株式報酬の計上等についてF-1/6-K作成時に入手可能な最新の情報を反映

(注) 上記の表において売上高を除くセグメント利益の構成要素は、当該ブリッジの目的としてのみ使用

連結P/L総括

(億円)

P/L項目	FY22 Q1-Q3	FY23 Q1-Q3	増減
売上高	48,758	50,019	+1,261
売上総利益	25,791	26,652	+861
投資損益			
持株会社投資事業からの投資損益	36,996	① -5,834	-42,830
SVF事業からの投資損益	-50,068	② -520	+49,548
その他の投資損益	-540	③ 965	+1,505
投資損益合計	-13,612	-5,389	+8,222
販売費及び一般管理費	-19,211	-21,236	-2,025
財務費用	-4,335	④ -4,268	+67
為替差損益	-7,280	⑤ -3,082	+4,198
持分法による投資損益	-706	-371	+335
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く)	6,196	⑥ 11,803	+5,607
SVFにおける外部投資家持分の増減額	11,458	-3,784	-15,242
その他の損益	-1,201	⑦ 2,317	+3,518
税引前利益	-2,900	2,641	+5,541
法人所得税	-4,682	⑧ -3,838	+845
純利益	-7,582	-1,197	+6,386
親会社の所有者に帰属する純利益	-9,125	-4,587	+4,538

- ① 投資に係るデリバティブ関連利益：2,254億円
・アリババ株式に係る実現および未実現評価損失：-9,430億円
(同株式を利用した先渡し売買取約に係るデリバティブ関連利益1兆2,047億円(⑥)で相殺)
- ② SVF1：-179億円、SVF2：-1,454億円、LatAmファンド：746億円、その他：366億円
- ③ 当社100%子会社が2023年7月に取得したSymbotic株式の株価上昇に伴う評価益など
- ④ SBGと資金調達を行う100%子会社の支払利息：-3,023億円
- ⑤ 円安の影響 (詳細はp20-22参照)
(参考) 為替換算差額の増加額 (連結B/S)：8,526億円
- ⑥ アリババ株式の先渡し売買取約に係るデリバティブ関連利益：1兆2,047億円
- ⑦ ・SBIナジー(株)の支配喪失利益：1,088億円
・SBGの受取利息：1,063億円
- ⑧ ・SBKKなどの事業会社で法人所得税を計上
・Tモバイル株式をはじめとする保有資産の価値増加に伴い繰延税金費用を計上

連結B/S総括 - 1

(億円)

B/S 項目	主な科目	2023/ 3月末	2023/ 12月末	増減
流動資産		105,865	109,271	+3,406
	現金及び現金同等物	69,252	① 61,637	-7,615
	デリバティブ金融資産	2,494	6,093	② +3,599
	その他の金融資産	3,713	6,156	③ +2,443
	その他の流動資産	2,821	5,520	+2,699
非流動資産		333,499	340,567	+7,068
	有形固定資産	17,811	18,518	+707
	のれん	51,995	54,195	④ +2,200
	無形資産	24,096	24,205	+108
	持分法で会計処理されている投資	7,304	8,403	+1,099
	SVFからの投資 (FVTPL)	104,897	107,279	⑤ +2,381
	SVF1	61,105	59,890	-1,215
	SVF2	36,463	39,087	+2,624
	LatAmファンド	7,329	8,301	+972
	投資有価証券	77,065	86,199	⑥ +9,134
	デリバティブ金融資産	11,708	3,833	⑦ -7,875
	その他の金融資産	23,036	23,164	+127
資産合計		439,364	449,838	+10,474

- ① SBGおよび資金調達を行う100%子会社等：3兆3,545億円 (-7,305億円)
- ② ・アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融資産の増加：+4,147億円
(一部を現物決済した一方で、決済日まで1年以内となったデリバティブ金融資産を非流動資産から振り替えたことに加え、同社株価の下落や円安影響により増加)
・Tモバイル株式に係る不確定価額受領権について、権利確定および同社株式受領により認識を中止 (前期末残高673億円)
- ③ 資産運用子会社からの投資の増加：+1,601億 (社債や国債を取得)
- ④ アーム：+1,966億円 (円安の影響)
- ⑤ 期末日の対米ドルの為替換算レートが6.2%円安となったことによる帳簿価額の増加が主な要因
米ドルベース：
・SVF1：売却 -29.7億米ドル、公正価値減少 -5.6億米ドル
・SVF2：公正価値減少 -12.3億米ドル、売却 -5.0億米ドル、投資 +20.1億米ドル
・LatAmファンド：売却 -2.2億米ドル、公正価値増加 +5.3億米ドル、投資 +0.5億米ドル
- ⑥ 詳細はp16参照
- ⑦ ・Tモバイル株式に係る条件付対価について、同社株式受領に伴い認識を中止 (前期末残高8,338億円)
・アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融資産の減少：-742億円
(同社株価の下落や円安影響の一方で、決済日まで1年以内となったデリバティブ金融資産を流動資産へ振り替えたことにより減少)

連結B/S 投資有価証券（主な投資先）

(億円)

	2023/3月末	2023/12月末	増減	摘要
投資有価証券	77,065	86,199	+9,134	
FVTPL	72,443	79,534	+7,091	
アリババ	48,423 \$36,264M	37,698 \$26,580M	-10,725 -\$9,684M	株価下落のほか、同社株式を利用した先渡し買契約の一部を現物決済したことなどに伴い、帳簿価格が減少
Tモバイル	7,692 \$5,761M	20,941 \$14,765M	+13,249 +\$9,004M	条件付対価の条件充足に伴う同社株式48.8百万株（FY23Q3末残高は1兆1,086億円）の受領や株価上昇により帳簿価格が増加
ドイツテレコム	7,295 \$5,463M	7,669 \$5,407M	+374 -\$56M	株価下落も、円安影響により帳簿価額が増加
Symbotic*	277	1,959	+1,682	\$500M追加投資および株価上昇により、帳簿価額が増加
NVIDIA	390	738	+348	株価上昇により、帳簿価額が増加
SBKKグループ保有	1,485	1,868	+383	
その他	6,881	8,661	+1,780	
公開銘柄（計15銘柄）	1,191	1,907	+716	New Fortress Energy、Eutelsat、Lemonade等
非公開銘柄（計約220銘柄）	5,690	6,754	+1,064	Mapbox、Boston Dynamics、Telexistence等
FVTOCI等	4,622	6,665	+2,043	PayPay銀行による債券などの資産運用商品の投資の帳簿価額が1,978億円増加（FY23Q3末残高は4,866億円）

(注) 期末日の対米ドルの為替換算レートが6.2%円安となったことによる帳簿価額の増加を含む。

* SVF2およびSB Northstarが保有するSymbotic株式を除く

連結B/S のれん・無形資産の内訳

(億円)

B/S 項目	主な内訳	2023/ 3月末	2023/ 12月末	増減			摘要
				償却費	為替変動	その他	
のれん ^{*1}		51,995	54,195				
	アーム	31,617	33,583	—	+1,966	—	
	SBKK	9,139	9,139	—	—	—	
	LINEヤフー ^{*2}	6,474	6,474	—	—	—	
	ZOZO	2,140	2,140	—	—	—	
主な無形資産	テクノロジー	3,443	3,490				
	主な内訳 アーム	3,443	3,291	-370	+218	—	定額法 償却年数：8-20年
	顧客基盤	5,993	5,814				
	主な内訳 ZOZO	2,776	2,679	-98	—	—	定額法 償却年数：18-25年
	主な内訳 LINEヤフー	2,041	1,941	-100	—	—	定額法 償却年数：12-18年
	主な内訳 アーム	880	826	-111	+56	—	定額法 償却年数：13年
	商標権	5,429	5,525				
	マネジメント契約	180	234				
	フォートレス	180	234	-43	+10	+88	定額法 償却年数：5-10年

*1 SBGによる支配獲得時に認識したのれんの金額。支配獲得後に当該子会社が行ったM&Aの結果認識したのれんは含まない。ただし、アームはFY20の組織構造変更の結果、アーム事業に再配分された金額。

*2 2023年3月末時点の金額はLINEとヤフーの合計であり、2023年12月末時点の金額はLINEヤフーとZ中間グローバルの合計である。2023年10月1日付でZホールディングスを存続会社とし、同社ならびにLINEおよびヤフーを中心としたグループ内再編を完了した。同日をもって、ZホールディングスはLINEヤフーに、LINEはZ中間グローバルに商号変更され、ヤフーは消滅した。

連結B/S総括 - 2

(億円)

B/S 項目	主な科目	2023/ 3月末	2023/ 12月末	増減
流動負債		105,807	120,888	+15,081
	有利子負債	51,290	① 66,240	+14,950
	リース負債	1,841	1,527	-314
	銀行業の預金	14,723	16,255	+1,533
	営業債務及びその他の債務	24,169	25,876	+1,708
	デリバティブ金融負債	826	2,284	+1,458
	その他の金融負債	1,802	566	② -1,236
	未払法人所得税	3,674	1,214	③ -2,460
	その他の流動負債	6,759	6,304	-455
非流動負債		227,064	211,823	-15,241
	有利子負債	143,491	① 135,011	-8,481
	リース負債	6,529	6,569	+40
	SVFにおける外部投資家持分	44,994	46,669	④ +1,675
	デリバティブ金融負債	8,994	717	⑤ -8,276
	その他の金融負債	585	396	-189
	繰延税金負債	18,286	17,873	-413
	その他の非流動負債	2,549	2,899	+349
負債合計		332,872	332,711	-160

① SBG

借入金* : 4,464億円 (+645億円)

社債* : 5兆9,020億円 (+1,490億円)

資金調達を行う100%子会社

借入金* : 2兆1,694億円 (+1,041億円)

株式先渡契約金融負債* : 5兆4億円 (+7,368億円)

SVF

借入金* : 5,132億円 (-8,094億円)

*流動 + 非流動。詳細はFY23Q3決算短信p32-33参照

② 金融機関からWeWorkへの支払保証枠に対するSVF2によるクレジットサポートに係る引当金(金融保証契約損失評価引当金)の減少 : -1,501億円 (FY23Q3の保証義務履行に伴い認識した貸付金に対し当該引当金を充当した結果。同貸付金のFY23Q3末残高は0円)

③ SBGによる法人所得税の支払い

④ 円安影響により帳簿価格が増加

⑤ アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融負債の減少 : -7,786億円 (同社株価が下落したことなどにより減少)

(億円)

B/S 項目	主な科目	2023/ 3月末	2023/ 12月末	増減
資本 合計		106,492	117,126	+10,634
	資本金	2,388	2,388	—
	資本剰余金	26,528	33,226	① +6,698
	その他の資本性金融商品	4,141	1,932	② -2,209
	利益剰余金	20,062	14,108	③ -5,955
	自己株式	-388	-234	+153
	その他の包括利益累計額	37,568	46,331	④ +8,764
	親会社の所有者に帰属する 持分合計	90,298	97,750	+7,451
	非支配持分	16,194	⑤ 19,376	+3,183
親会社の所有者に帰属する持分比率 (自己資本比率)		20.6%	21.7%	+1.2%

- ① アームの上場に伴う売出しによる売却益相当額：+6,744億円
- ② 米ドル建ノンコール6年永久ハイブリッド社債を償還：-20.0億米ドル
- ③ 親会社の所有者に帰属する純損失：-4,587億円
- ④ 円安の影響で在外営業活動体の為替換算差額が増加：+8,526億円
(海外を拠点とする子会社・関連会社を円換算する際に生じる為替換算差額が、
対米ドルの為替換算レートが円安となったことなどにより増加。詳細はp20-22
参照)
(参考) FY23Q1-Q3の為替差損益 (連結P/L)：-3,082億円 (p14参照)
- ⑤ ・アームに係る非支配持分：1,773億円
・SBKKが社債型種類株式を発行：+1,200億円

P/L・B/Sへの円安影響（概念図）

エンティティー	種別	P/L 為替差損益	B/S 為替換算差額
SBG単体+ 国内資金調達子会社	外貨建現預金・ 貸付金 (投資を除く)	 為替差益 (p21参照)	
	外貨建負債 (借入金・社債)	 為替差損 (p21参照)	
機能通貨が外貨の 在外子会社・関連会社 (例：SVF1/2 & LatAmファンド)	純資産 (プラス)		 為替換算差額 (p19参照)

FY23Q1-Q3の円安影響 (2023年3月末¥133.53/\$ → 2023年12月末¥141.83/\$)

FY23Q1-Q3 連結P/L 為替差損：3,082億円

SBG単体 グループ会社からの外貨建借入に係る為替差損：4,567億円、外貨建社債に係る為替差損：471億円 (米ドル建永久ハイブリッド債を含まない)

(参考) SBG単体残高	FY22末 期末日レート：¥133.53/\$	FY23Q3末 期末日レート：¥141.83/\$
外貨建負債 (借入金・社債) (グループ会社からの借入を含む)	\$71.8B	\$67.5B
外貨建現預金・貸付金等 (投資を除く)	\$23.8B (うち、現預金\$20.0B、貸付金\$3.7B)	\$17.7B (うち、現預金\$13.0B、貸付金\$3.7B)
ネット (負債)	\$48.0B	\$49.8B

FY23Q3末 連結B/S 為替換算差額残高：46,376億円 (FY22末比+8,526億円)

主に子会社株式・関連会社への投資に関わるもの

(参考) 子会社純資産	FY22末 期末日レート：¥133.53/\$	FY23Q3末 期末日レート：¥141.83/\$	増減	連結B/S 為替換算差額増減 ((B) - (A) × FY23 Q1-Q3の 期中平均レート ¥142.76/\$) ^{*1}
SVF1/2 & LatAmファンド (外部投資家持分および アーム株式簿価を控除後)	\$42.1B 56,246億円	\$59.0B 83,631億円	+\$16.9B ^(A) +27,385億円 ^(B)	+3,340億円
SBGC ^{*2} (アーム株式簿価を控除後)	\$33.6B 44,885億円	\$24.2B 34,258億円	-\$9.4B ^(A) -10,627億円 ^(B)	+2,878億円
アーム	\$28.7B 38,378億円	\$29.2B 41,388億円	+\$0.5B ^(A) +3,010億円 ^(B)	+2,381億円

*1 連結上の内部取引も考慮している。

*2 SoftBank Group Capital Limited

FY23Q3の円高影響 (2023年9月末¥149.58/\$ → 2023年12月末¥141.83/\$)

FY23Q3 連結P/L 為替差益：3,399億円

SBG単体 グループ会社からの外貨建借入に係る為替差益：4,980億円、外貨建社債に係る為替差益：179億円 (米ドル建永久ハイブリッド債を含まない)

(参考) SBG単体残高	FY23Q2末 期末日レート：¥149.58/\$	FY23Q3末 期末日レート：¥141.83/\$
外貨建負債 (借入金・社債) (グループ会社からの借入を含む)	\$66.6B	\$67.5B
外貨建現預金・貸付金等 (投資を除く)	\$18.6B (うち、現預金\$14.9B、貸付金\$3.7B)	\$17.7B (うち、現預金\$13.0B、貸付金\$3.7B)
ネット (負債)	\$48.0B	\$49.8B

FY23Q3末 連結B/S 為替換算差額残高：46,376億円 (FY23Q2末比-9,321億円)

主に子会社株式・関連会社への投資に関わるもの

(参考) 子会社純資産	FY23Q2末 期末日レート：¥149.58/\$	FY23Q3末 期末日レート：¥141.83/\$	増減	連結B/S 為替換算差額増減 ((B) - (A) × FY23 Q3の 期中平均レート ¥147.00/\$) ^{*1}
SVF1/2 & LatAmファンド (外部投資家持分および アーム株式簿価を控除後)	\$54.3B 81,212億円	\$59.0B 83,631億円	+\$4.7B ^(A) +2,419億円 ^(B)	-4,449億円
SBGC ^{*2} (アーム株式簿価を控除後)	\$23.9B 35,783億円	\$24.2B 34,258億円	+\$0.3B ^(A) -1,525億円 ^(B)	-1,866億円
アーム	\$29.0B 43,415億円	\$29.2B 41,388億円	+\$0.2B ^(A) -2,027億円 ^(B)	-2,258億円

*1 連結上の内部取引も考慮している。

*2 SoftBank Group Capital Limited

連結C/F総括

(億円)

C/F項目	FY22 Q1-Q3	FY23 Q1-Q3	FY23Q1-Q3の主な内訳	
営業活動 によるCF	+7,248	① +1,497	+10,776	営業キャッシュ・フロー小計
			-8,549	法人所得税の支払額
			+675	法人所得税の還付額
投資活動 によるCF	+4,632	-9,192	② -6,629	投資の取得による支出
			-2,039	SVFによる投資の取得による支出
			+5,676	SVFによる投資の売却による収入
			+968	子会社の支配喪失による収入
			-5,171	有形固定資産及び無形資産の取得による支出
			③ -3,019	貸付による支出
財務活動 によるCF	-8,759	-2,646	④ +46,461	有利子負債の収入
			⑤ -46,239	有利子負債の支出
			-4,909	SVFにおける外部投資家に対する分配額・返還額
			⑥ +7,451	非支配持分への子会社持分の一部売却による収入
			⑦ -2,778	その他の資本性金融商品の償還による支出
			⑧ +1,200	子会社におけるその他の資本性金融商品の発行による収入
			-2,853	非支配持分への配当金の支払額
現金及び現金同等物に係る換算差額	+2,969	+2,726		
現金及び現金同等物の増減額	+6,091	-7,615		
現金及び現金同等物の期首残高	+51,690	+69,252		
現金及び現金同等物の期末残高	+57,781	+61,637		

- 法人所得税の支払いや、資産運用子会社における社債や国債の取得による支出があったものの1,497億円のキャッシュ・インフロー（純額）
・法人所得税の支払額：-8,549億円
FY22のアリババ株式の売却に伴う利益計上やFY23Q3の法人所得税1,180億円の中間納付などにより、FY23Q1-Q3にSBG単体が3,582億円の法人所得税を支払い済
- ・SBGおよび100%子会社：-2,746億円（戦略投資中心）
・PayPay銀行：-2,671億円（債券などの資産運用商品を取得）
- 金融機関からWeWorkへの支払保証枠に対するSVF2によるクレジットサポートについて保証義務を履行
- SBG**
短期借入：+3,786億円、ハイブリッドローン：+531億円
国内ハイブリッド社債発行：+2,220億円
資金調達を行う100%子会社
上場後のアーム株式を利用したマージンローンによる借入：+85.0億米ドル
アリババ株式先渡売買契約の締結：+43.9億米ドル
SBKK
割賦債権の流動化、セール&リースバックなど：+8,093億円
- SBG**
短期借入金返済：-3,656億円
社債の買入れ、満期償還：-1,807億円
SVF
アセットバック・ファイナンスによる借入金返済：SVF1 -41.6億米ドル、SVF2 -21.9億米ドル
資金調達を行う100%子会社
アーム株式を利用したアセットバック・ファイナンスによる借入金返済：-85.0億米ドル
SBKK
割賦債権の流動化、セール&リースバックなどによる借入金返済：-8,843億円
- アームの新規株式公開における売出しによる手取金：+51.2億米ドル
- 米ドル建ノンコール6年永久ハイブリッド社債償還：-20.0億米ドル
- SBKKが社債型種類株式を発行：+1,200億円

連結ベースの法人所得税の支払額（純額）

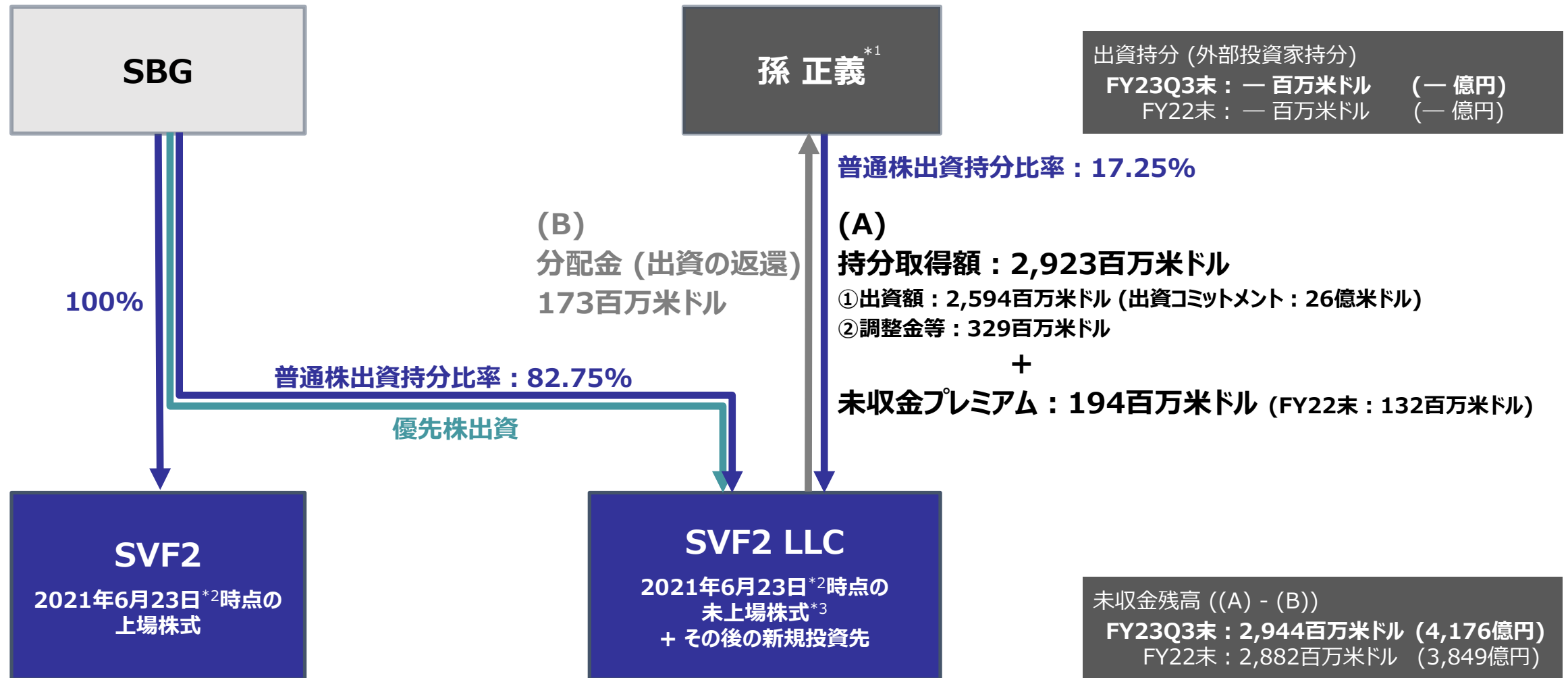
(億円)

	FY18	FY19	FY20	FY21	FY22	5年計	FY23 Q1-Q3
連結ベース	4,154	6,363	4,455	5,893	5,259	26,124	7,873
国内	2,843	5,752	3,105	5,512	4,697	21,909	7,052
SBGおよび国内 中間持株会社 (100%子会社)	368	3,247	357	2,000	2,142	8,114	4,329
国内事業会社 (主にSBKK、 LINEやフー等)	2,475	2,505	2,748	3,512	2,555	13,795	2,723
海外	1,311	611	1,350	381	562	4,215	821

(注)

- ・納税額と還付額の純額を記載。
- ・法人所得税の支払額（連結）は、連結CFの「法人所得税の支払額」と「法人所得税の還付額」の純額に一致。
- ・2018年度の還付額のうち839億円、2020年度の還付額のうち1,211億円はそれぞれ前年度に支払った税金の還付に該当するため前年度の支払額とネットして表示。

SVF2共同出資プログラム：関連当事者との取引



(注) 関連当事者との取引の詳細はFY23Q3決算短信p74-75参照。

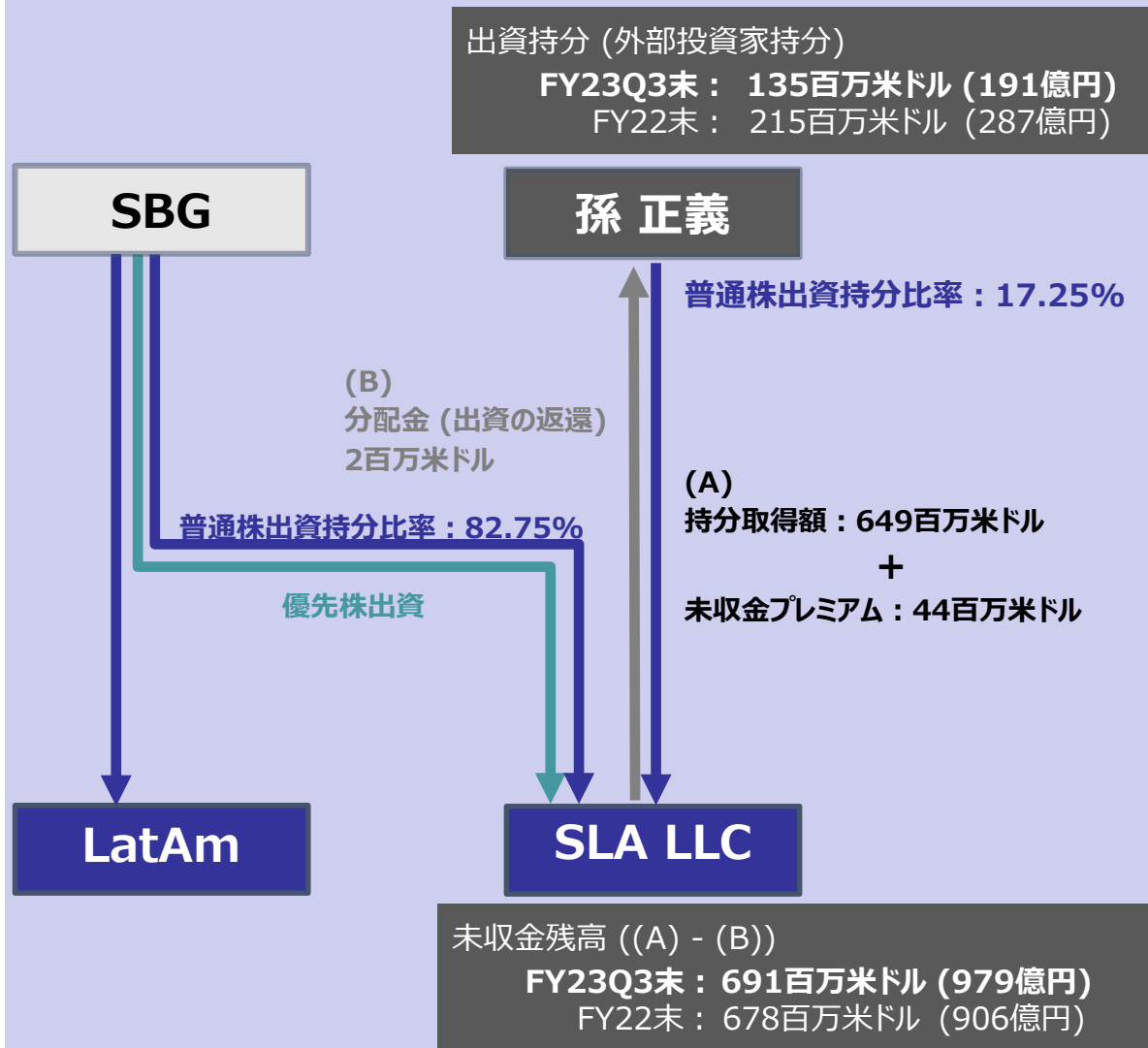
*1 孫 正義以外の経営陣の参加は現時点では未決定だが、将来的に参加を予定。

*2 2021年6月23日はSBG取締役会において本共同投資プログラムが条件付きで承認された日。

*3 2021年6月23日時点で上場済または上場発表済の投資先、並びに、SBG取締役会で本プログラムの対象から除外することが承認された投資先を除く。

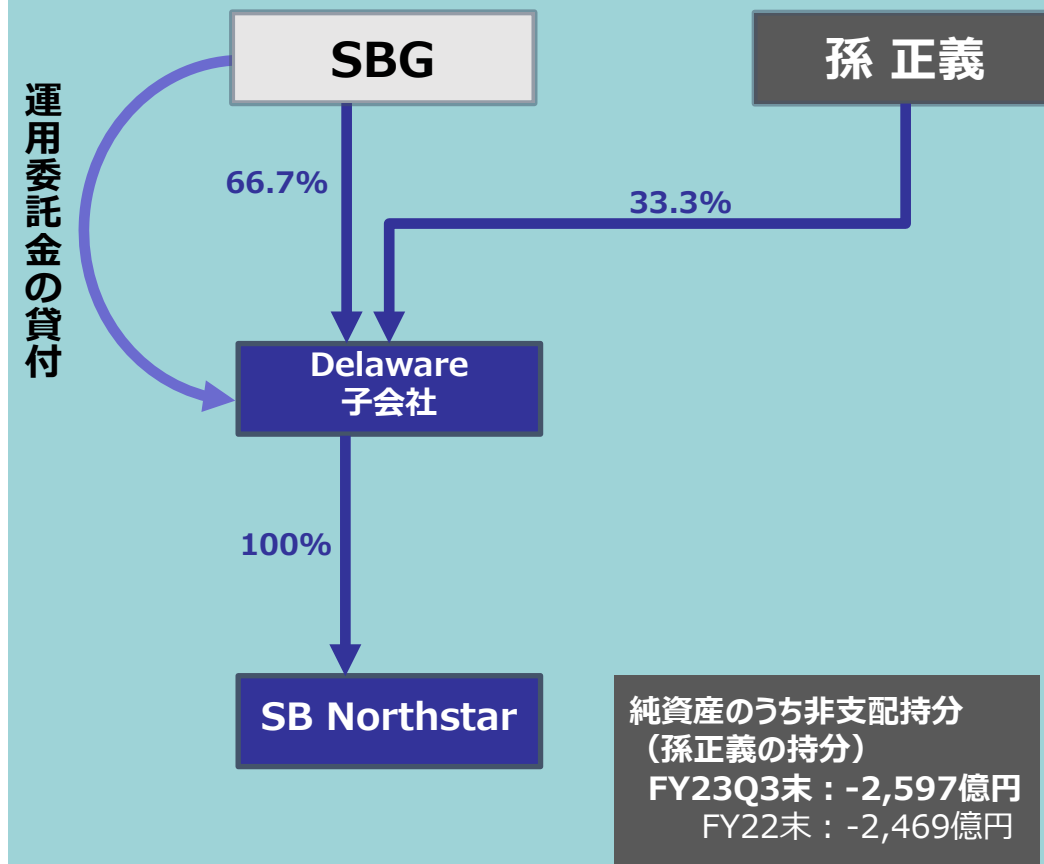
LatAm共同出資プログラムおよび資産運用子会社へのマネジメント出資

LatAm共同出資プログラム



(注) 詳細はFY23Q3決算短信p76-77参照。

資産運用子会社へのマネジメント出資



(注) 詳細はFY23Q3決算短信p12参照。

FY23Q3末の貸付に係る利息等を含む非支配持分 (孫正義の持分) は-4,190億円。

Appendix

アームIPOの会計処理

- 2023年9月、アームIPOにおいてSBGの100%子会社がアーム株式の10%*を売出し、手取金51.2億米ドルを受領。SBG連結上の売却益相当額は46.5億米ドル
- SBGは本売出し後もアーム株式の90%*を継続保有するため、アームは引き続き子会社として連結

連結P/L	連結B/S	連結C/F
影響なし IPO後も子会社継続のため、売却益は計上されない ✓ アーム株式はFVTPLの金融資産ではなく子会社であるため、毎四半期末の株価の変動は連結業績に影響せず ✓ アームの純利益のうち10%は非支配持分に帰属	資産の部 +51.2億米ドル 現金及び現金同等物 +51.2億米ドル ✓ 売出しに伴う手取金の受領 資本の部 +51.2億米ドル 資本剰余金 +46.5億米ドル ✓ 売却益相当額が「支配継続子会社に対する持分変動」として計上 非支配持分 +4.7億米ドル ✓ 10%持分を売却後も、のれんは全額SBGに帰属。のれんを除く連結簿価のうち10%が非支配持分の増加	財務活動によるCF +51.2億米ドル 非支配持分への子会社持分の一部売却による収入 +51.2億米ドル ✓ 売出しに伴う手取金の受領

* 2023年9月末の同社発行済株式総数（自己株式を除く）1,025,234,000株に基づき算出

SBG短信アーム事業とアームForm F-1とのブリッジ（FY22業績）

	SBG短信 アーム事業 (IFRS)	調整項目① SBGがアーム買収時 に行った取得原価配 分により計上した無 形資産の償却費	調整項目② 会計基準の差 (IFRS vs US GAAP)	調整項目③ アームがF-1作成時 に入手可能な最新 の情報を反映	アーム Form F-1 (US GAAP)	
	¥M	\$M	\$M	\$M	\$M	
売上高	381,746	2,817	-	-	-138 C	2,679 Total revenue
売上原価		-105	-	0	-1	-106 Cost of sales
営業費用		-2,399	451	113 A	-67 D	-1,902 Operating expenses
その他損益		50	-	-37 B	-13	0 Other income/loss
セグメント利益 (税引前利益)	48,663	363	451	76	-219	671 Income from continuing operations before income taxes

- A 主な要因：株式報酬に係る会計処理の違いによる影響
- B 主な要因：一部の投資有価証券の公正価値変動をIFRSではその他包括利益（OCI）で計上、米国会計基準ではP/Lで計上
- C 主な要因：F-1作成時に入手可能な最新の情報をロイヤルティー収入に反映
- D 主な要因：引当金や株式報酬の計上についてF-1作成時に入手可能な最新の情報を反映

(注) 上記の表において売上高を除くセグメント利益の構成要素は、当該ブリッジの目的としてのみ使用



財務編

“SBG単体”の財務指標は、別段記載のない限り、連結グループから独立採算子会社を除いた数値を示します。独立採算子会社は、SBKK（LINEヤフーおよびPayPayをはじめとする子会社を含む）、SVF1、SVF2、LatAmファンド、アーム等です。

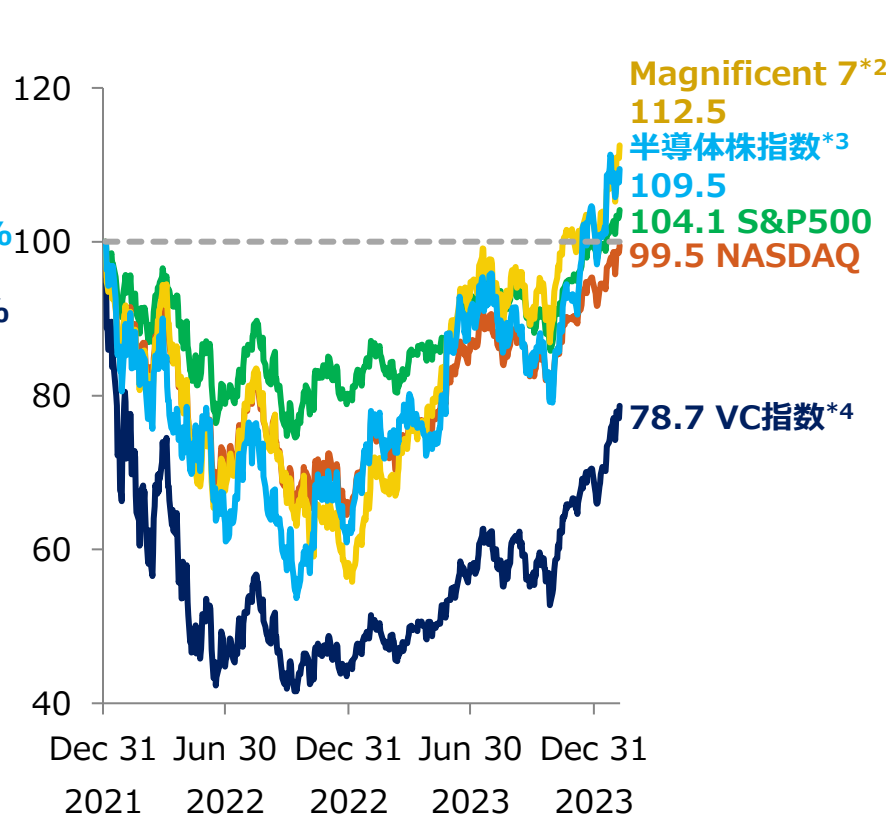
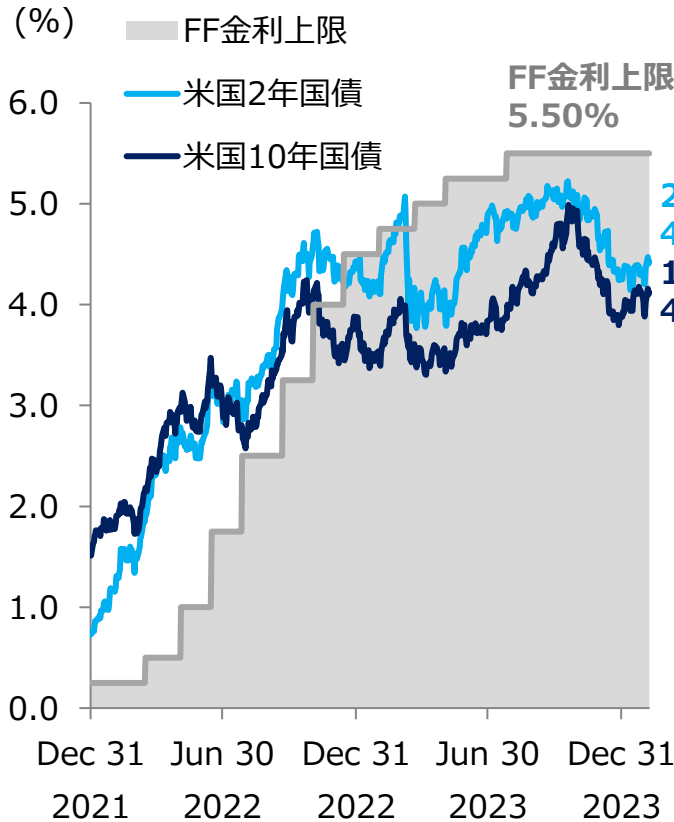
環境認識について

米金利低下を背景に、株式市場は大型ハイテク株および半導体株を中心に堅調に推移
利上げ局面で軟調であったベンチャーキャピタル指数にも回復がみられる

米国金利

米国株価*1

為替（ドル円）



(注) Bloombergを基に当社作成。2024年2月7日時点

*1 2021年12月末を100として指数化

*2 Magnificent 7: Alphabet、Amazon、Apple、Meta、Microsoft、Nvidia、Tesla。グラフは当該7銘柄の時価総額加重平均

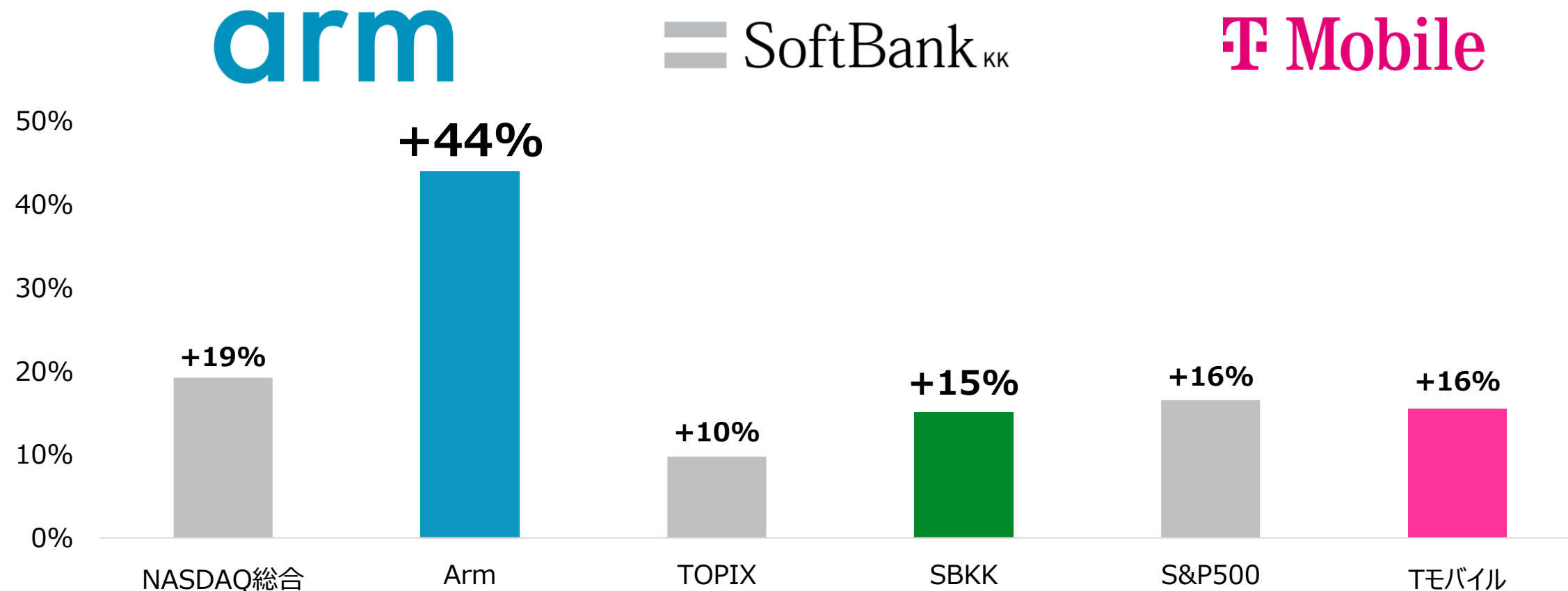
*3 フィラデルフィア半導体株指数 (SOX)

*4 Thomson Reuters Venture Capital Index

保有株式：株価パフォーマンス

主要銘柄の株価は堅調に推移。Arm・SBKKはベンチマークをアウトパフォーム

株価騰落率（2023年10月～）

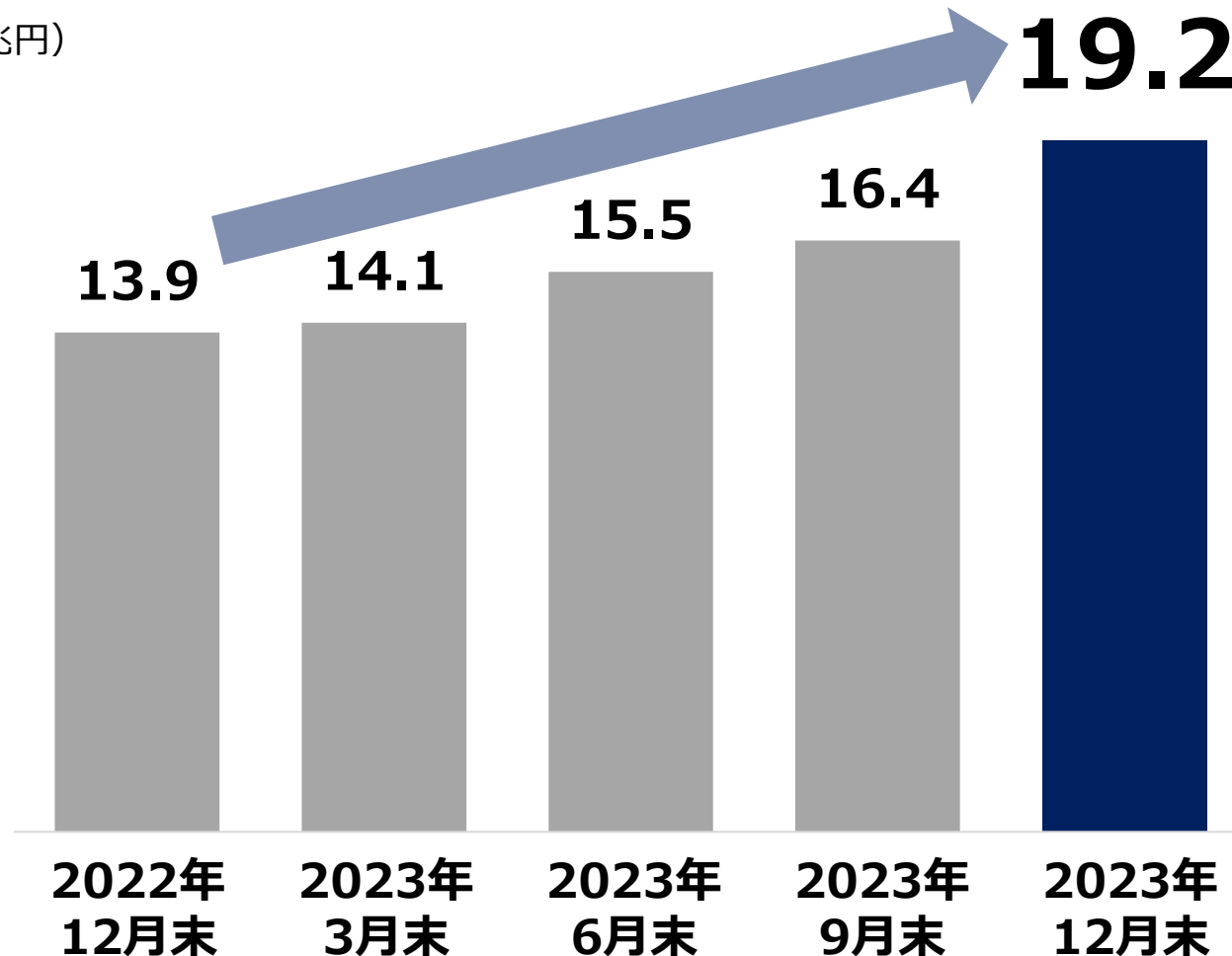


（注）Bloombergを基に当社作成。2024年2月7日時点
 ・ 2023年9月29日終値と2024年2月7日終値の比較

NAVの推移

4四半期連続でNAV増加

(兆円)



+5.3兆円増

(注) NAV (Net Asset Value : 時価純資産) = 調整後SBG単体保有株式価値 - 調整後SBG単体純有利子負債

FY2023 Q3財務サマリー

上場株の好調なパフォーマンスがNAV拡大に寄与。財務安全性に変化なし

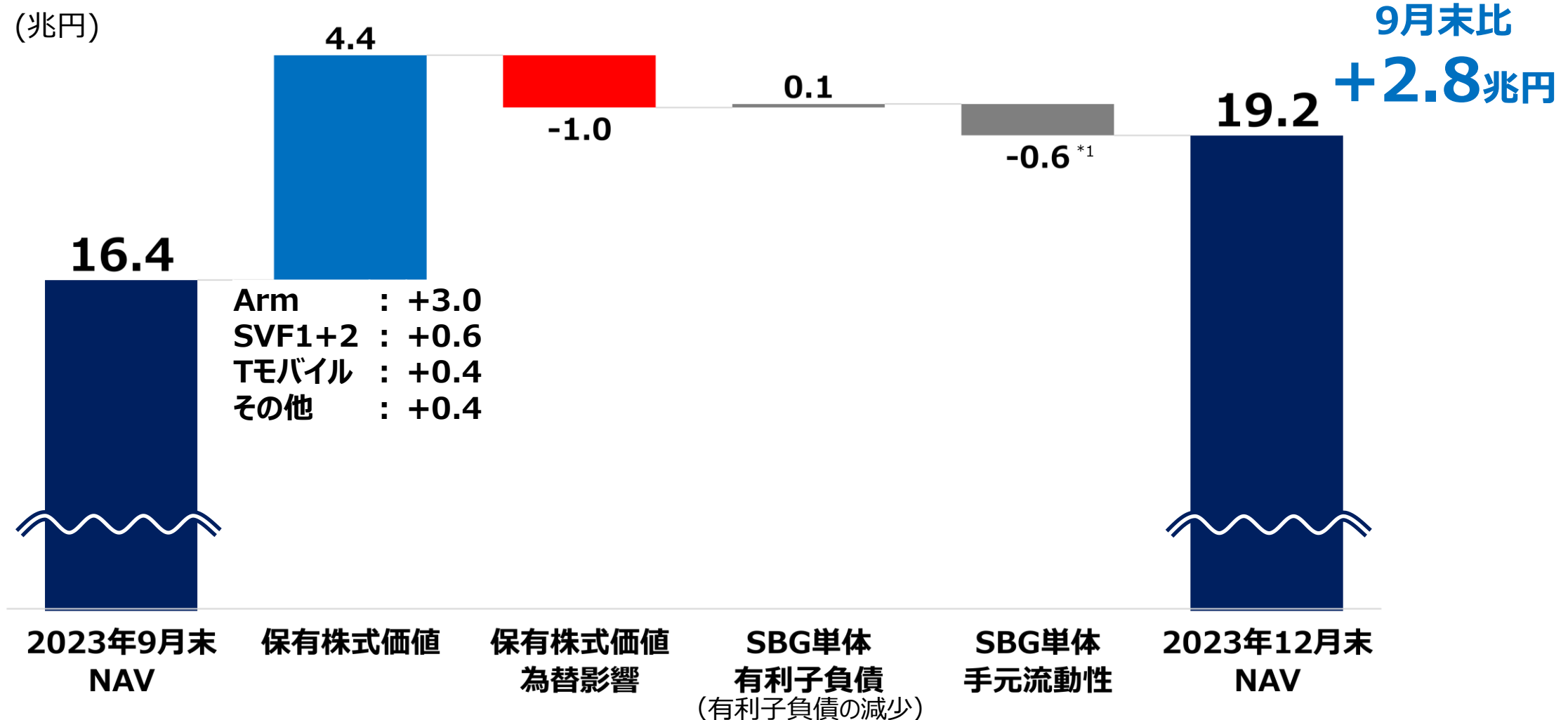
NAV・LTV	NAV 19.2兆円（前四半期比 +2.8兆円） LTV 11.5%（前四半期比 +0.9ポイント） 純有利子負債 2.5兆円（前四半期比 +0.5兆円） 手元流動性 4.4兆円^{*1}（前四半期比 -0.7兆円）
財務活動	主な財務活動なし
投資活動	1.1兆円相当のTモバイル株式を無償取得 - 条件付対価の条件充足により4,875万株を無償取得 \$7.7B（1.1兆円） SVF投資損益は直近3四半期連続の黒字 - Q3 SVF投資利益 \$4,087M（Q1: \$1,157M、Q2: \$147M）^{*2}

^{*1} 現金及び現金同等物＋流動資産に含まれる短期投資＋債券投資＋コミットメントライン未使用枠。2023年12月末のコミットメントライン未使用枠は7,043億円相当。SBG単体ベース（SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。）

^{*2} SVF事業からの投資利益（セグメント情報）

NAV増加要因

上場株を中心として保有株式の価値が増加。純有利子負債は変化なし



(注)

- NAV (Net Asset Value : 時価純資産) = 調整後SBG単体保有株式価値 - 調整後SBG単体純有利子負債
- 2023年9月末時点のNAVには、2023年9月末時点におけるTモバイル株式の条件付対価の公正価値(\$5,666M)が反映されている。
- *1 SBG単体手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資。コミットメントライン未使用枠は含まない。

スプリント投資の実績

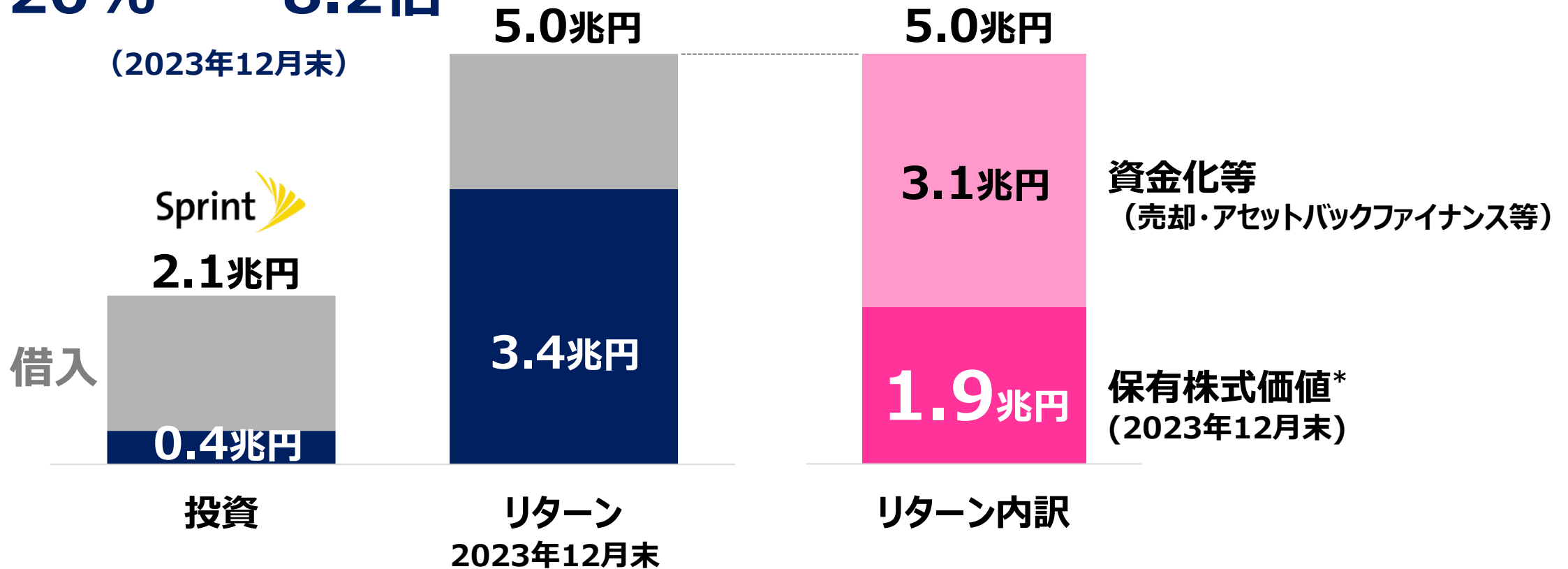
高リターンを達成。1.9兆円相当の株式価値を保有*

株式IRR
26%

MOIC
8.2倍

(2023年12月末)

T Mobile 
(Deutsche Telekom)



(注) 投資およびリターン：各取引日または評価日における為替レートにより円換算。株式IRRおよびMOIC：初回投資実施から2023年12月31日までの株式価値に係る投資およびリターンにより算出。税金考慮前

借入金：日本円によるSprint買収時の調達額。投資：附随費用を含まない。

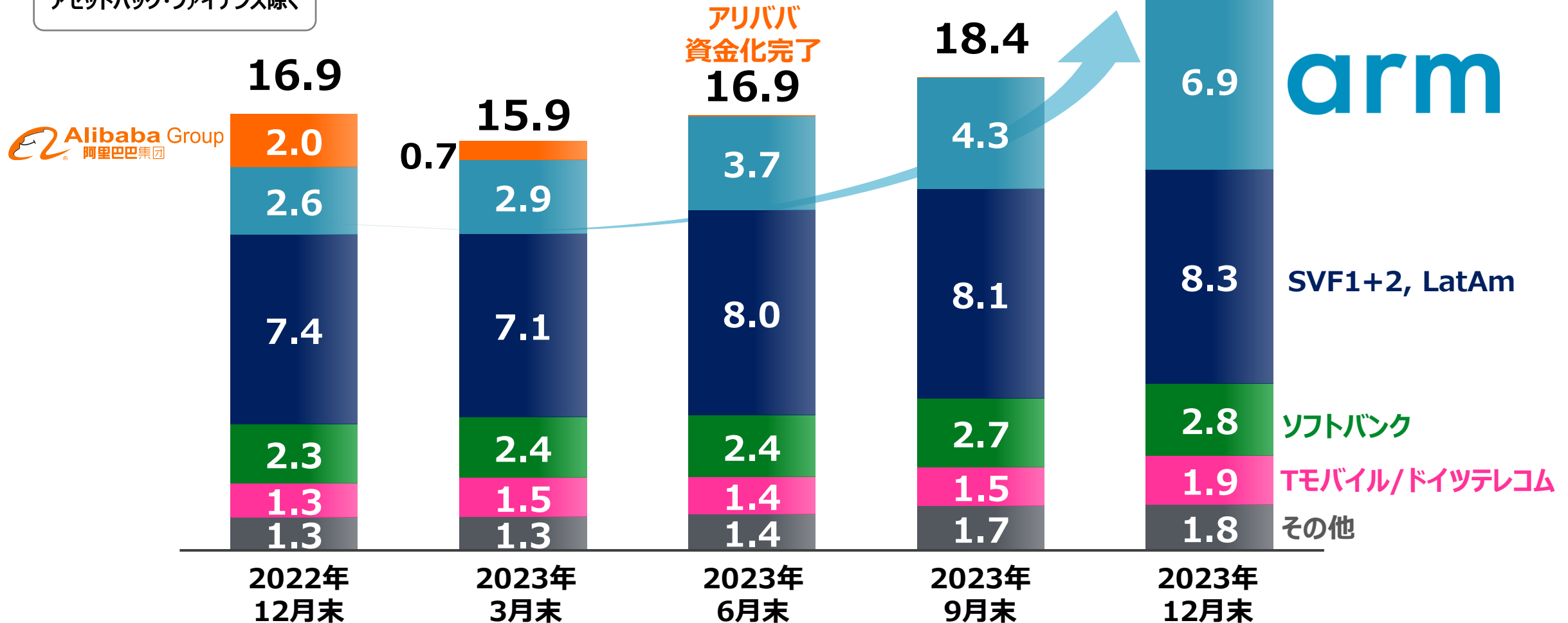
資金化等：Tモバイル株式の売却額+Tモバイル株式及びドイツテレコム株式のデリバティブ取引による資金化済みの金額（取引に係るコストを除く）+ドイツテレコム株式、Tモバイル株式の配当により受領した金額

* 保有株式価値：2023年12月31日時点におけるTモバイル株式およびドイツテレコム株式の保有株式価値。デリバティブで調達済みの価値を除く。詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値」を参照

保有株式価値推移（FY2022 Q3 - FY2023 Q3）

直近1年間でArmの価値は4.3兆円増加。通信セクター株も堅調
全てのアセットが着実に価値増加を達成

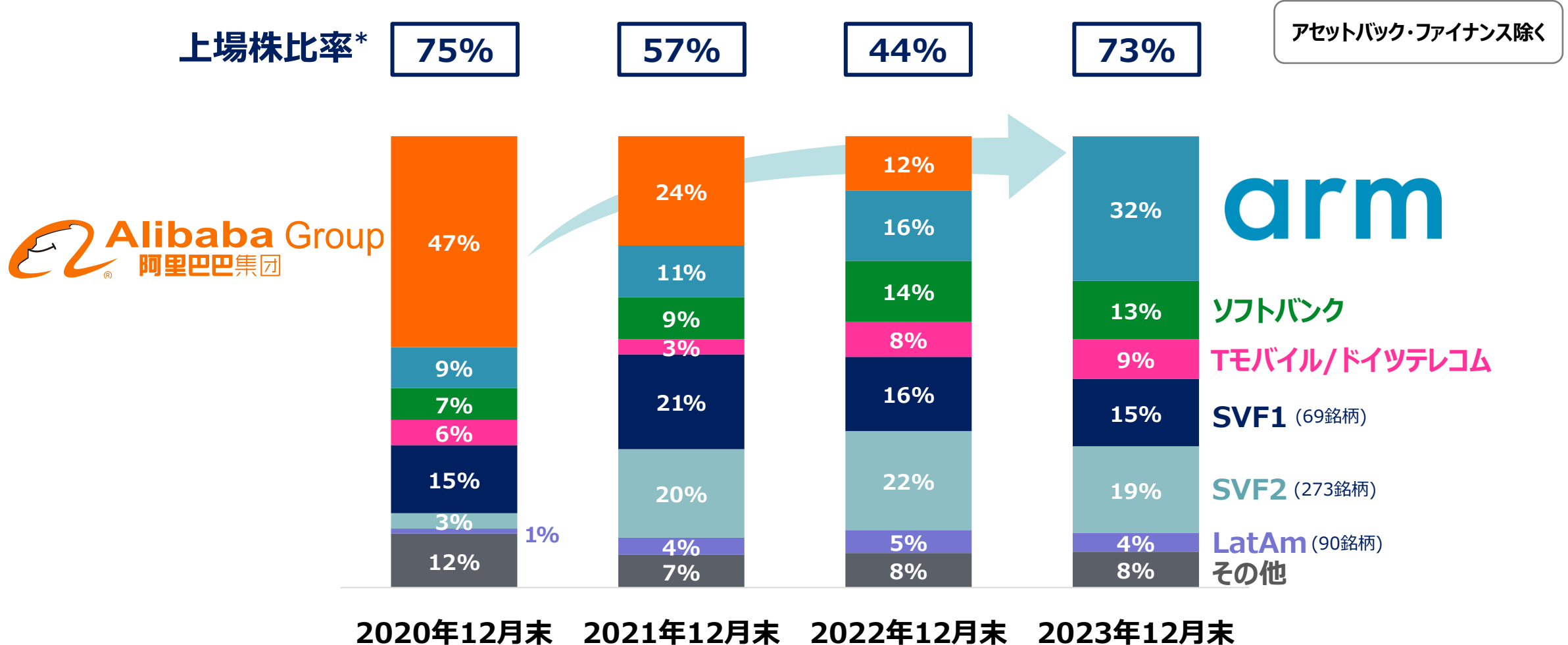
アセットバック・ファイナンス除く



ポートフォリオの中核はアリババからArmへ

アリババの資金化とArm価値の増加が寄与

同時に2020年末比でポートフォリオの分散が進展、地政学リスクも低減



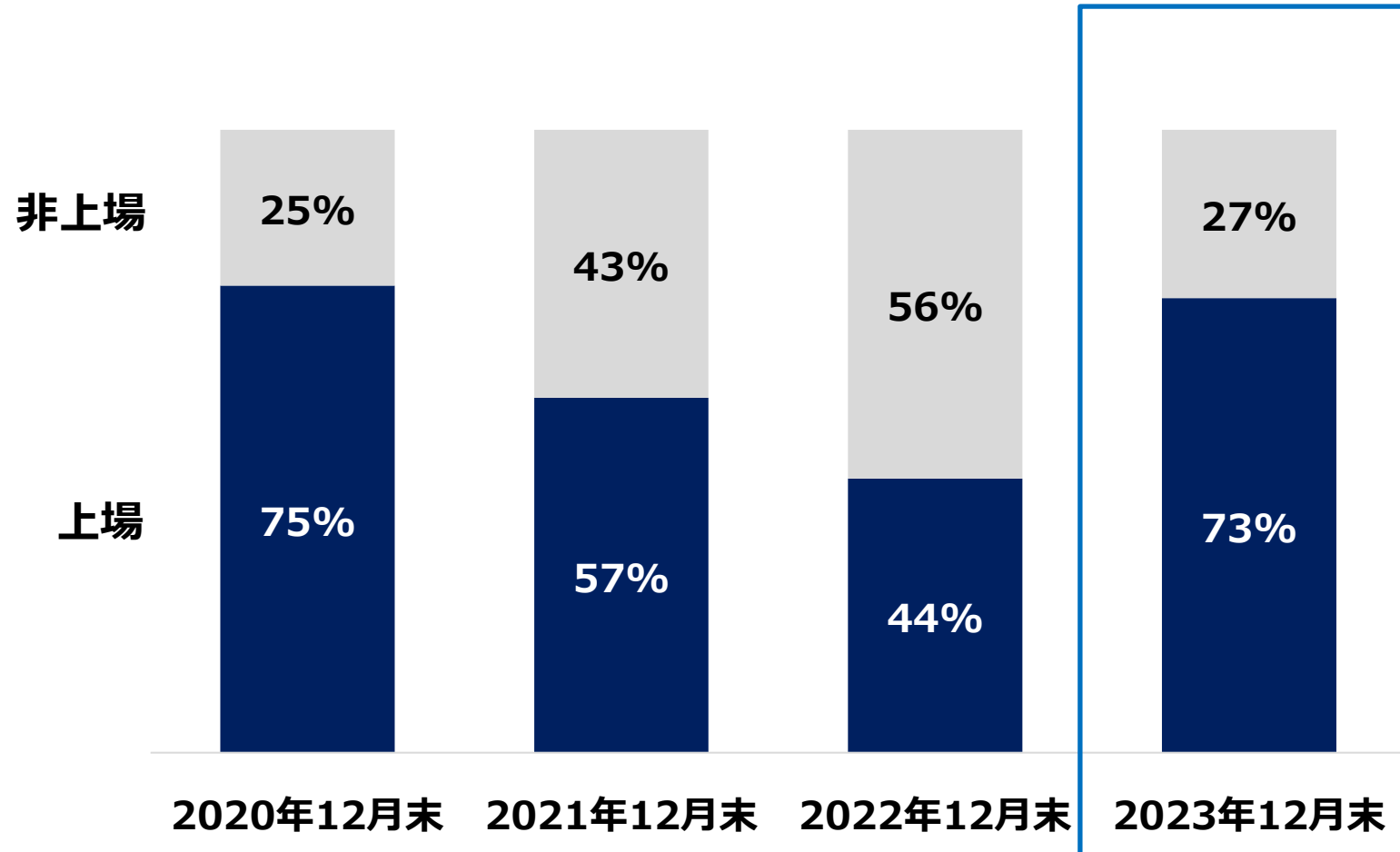
(注) 保有株式価値の各12月末時点の詳細は、各四半期決算投資家向け説明会プレゼンテーション資料 財務編Appendixを参照

* 上場株比率：アリババ、アーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他のうちの上場株式を含む。2023年12月末はアーム含む。
(ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む)

上場株比率

2023年9月のアーム上場により上場株比率は大幅に回復
ポートフォリオの流動性はきわめて高い状況

アセットバック・ファイナンス除く

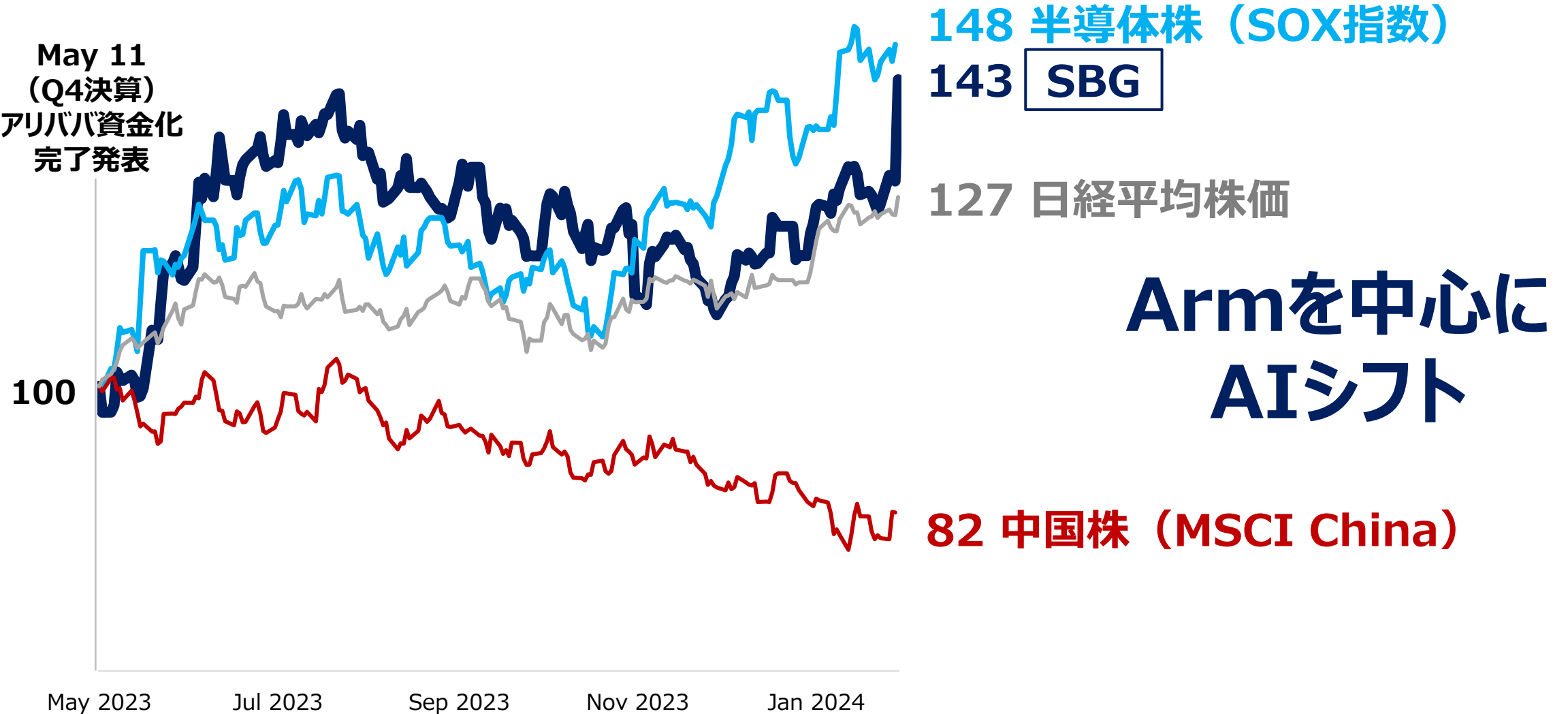


* 上場株比率：アリババ、アーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他のうちの上場株式を含む。2023年12月末はアーム含む。
(ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む)

SBG株価推移

中国関連銘柄から半導体・AI銘柄へ

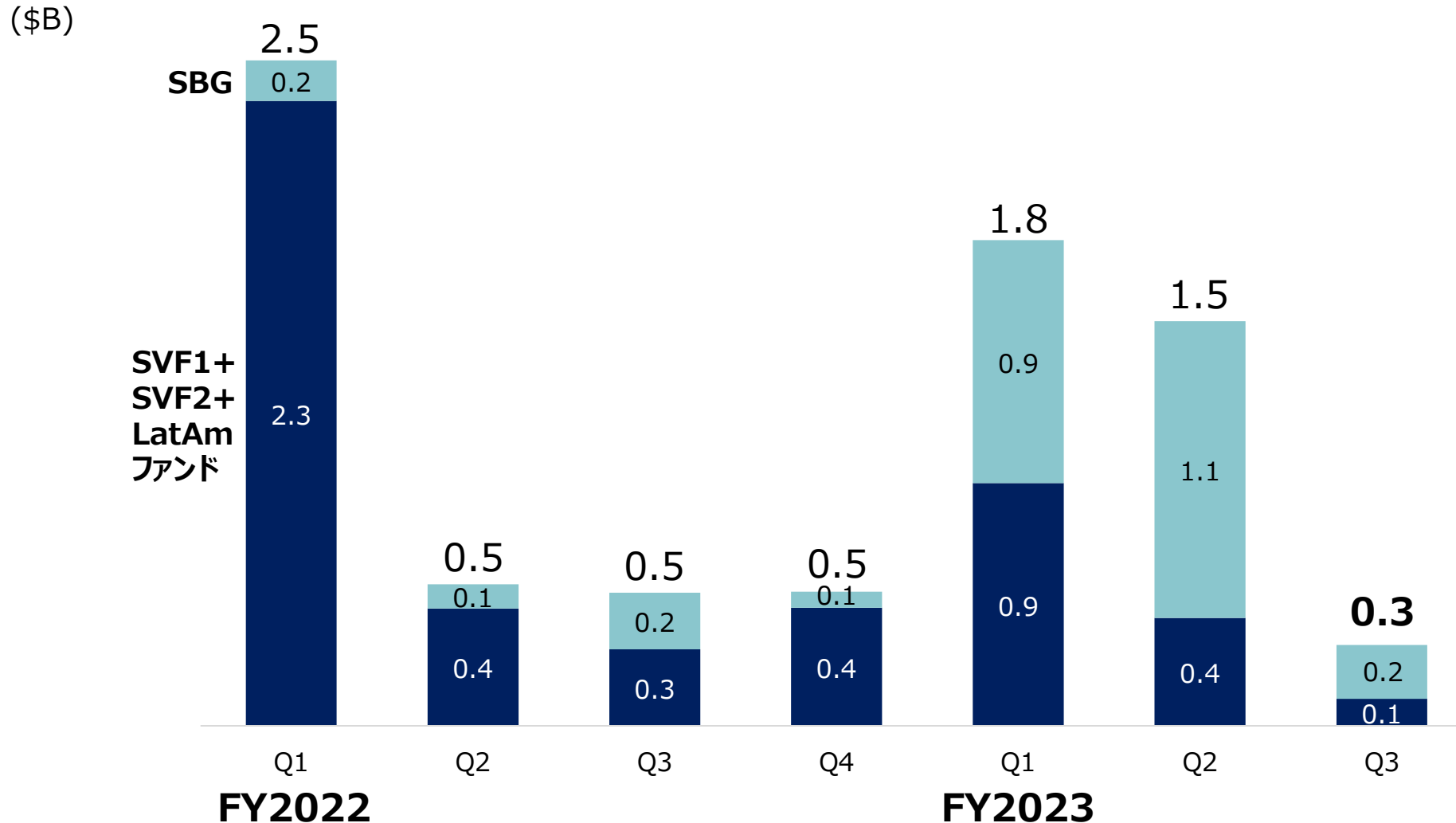
May 11
(Q4決算)
アリババ資金化
完了発表



(注) Bloombergを基に当社作成。SBGおよび日経平均株価は2024年2月8日時点、半導体株 (SOX指数) および中国株 (MSCI China) は2024年2月7日時点
*2023年5月11日終値を100として指数化

投資額の推移 (SVF1+SVF2+LatAmファンド+SBG)

投資は再開、優良案件発掘に注力



(注) SBG投資額：SBGおよび主な100%子会社からの投資額（米国債への投資を除く）+ Berkshire Grey（2023年7月）およびBalyo（2023年10月）の子会社化に伴う外部株主への支出額と両社が保有していた現金及び現金同等物との差額。グループ内取引に伴う投資額を除く。
 SVF投資額：新規および既存投資先への追加投資の合計。株式交換を含む。SBGからSVFへの移管に伴う投資額を除く。

手元流動性と今後の社債償還

社債償還2年分を大幅に超える潤沢な手元流動性を確保

手元流動性

社債償還スケジュール

4.4兆円^{*1}

7,043

コミットメントライン未使用枠^{*2}

37,424

Dec 2023

今後2年間の社債償還（1.9兆円）

10,362

Jan 2024
- Dec 2024

1年後

8,856

Jan 2025
- Dec 2025

2年後

12,048

Jan 2026
- Dec 2026

3年後

5,280

Jan 2027
- Dec 2027

4年後

(億円)

^{*1} 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース（SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。）

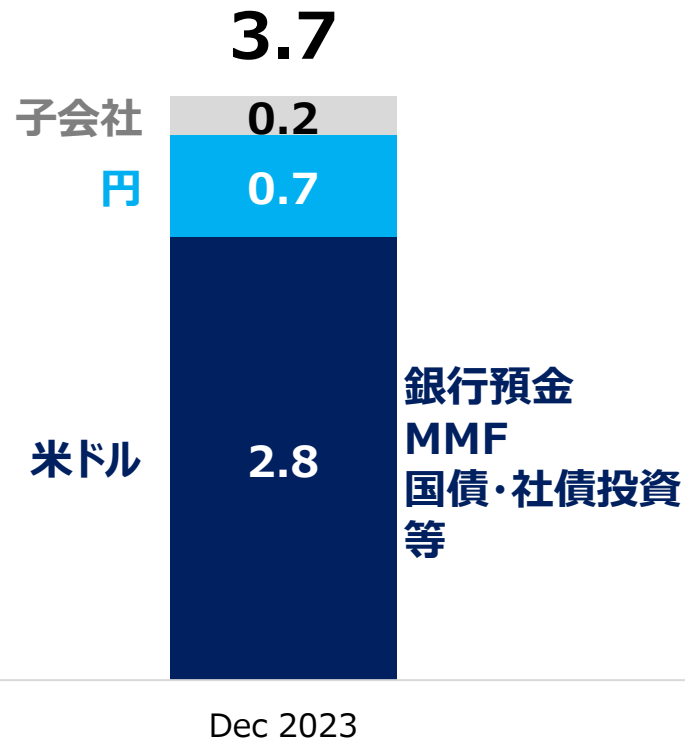
^{*2} 2023年12月末時点のコミットメントライン枠7,043億円相当は全額未使用

手元流動性の通貨内訳と利回り

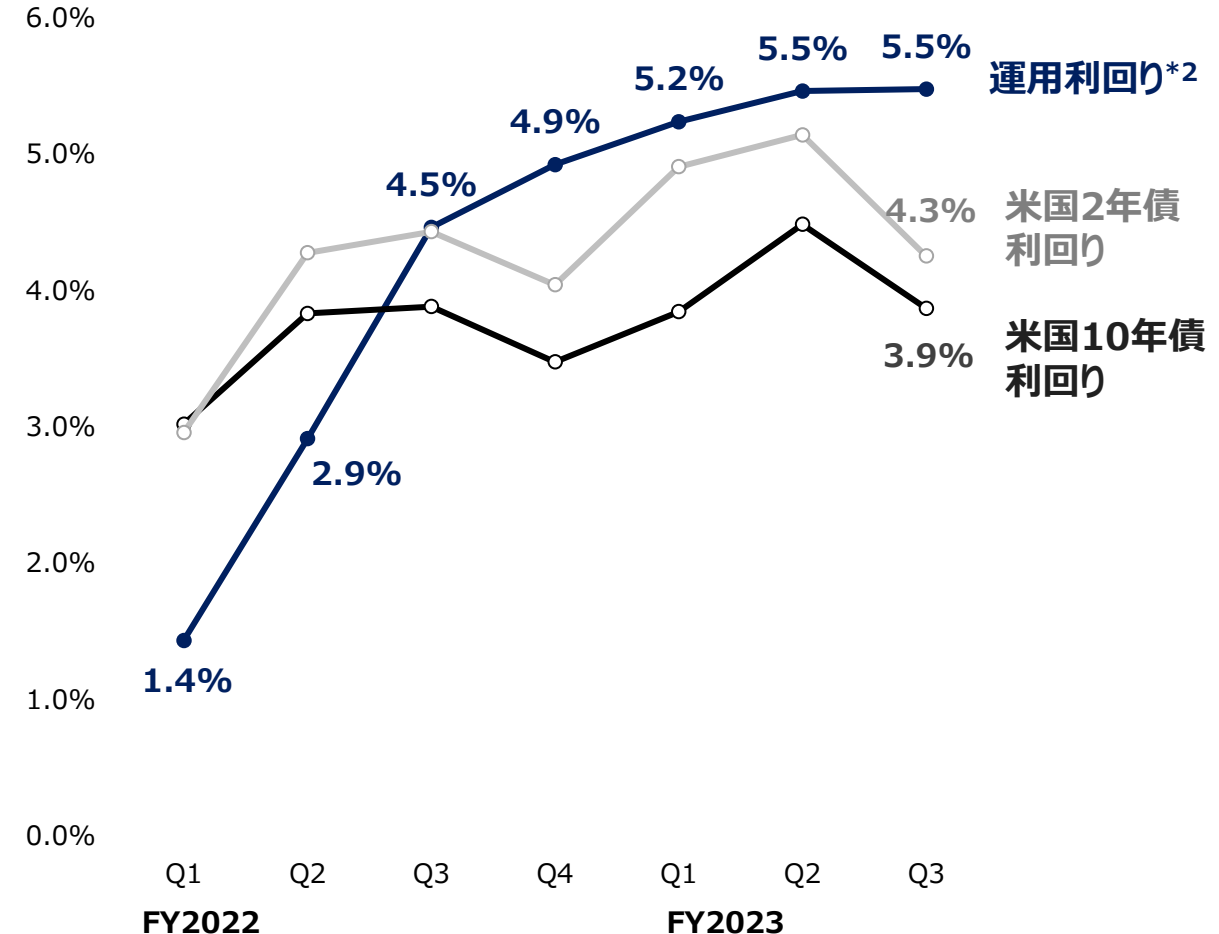
主に米ドル預金で高利回りの運用を継続。効率的な運用により利回りを確保

手元流動性の内訳*1

(兆円)



当社米ドル預金等の利回り



*1 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資。SBG単体ベース（SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。）

*2 四半期平均

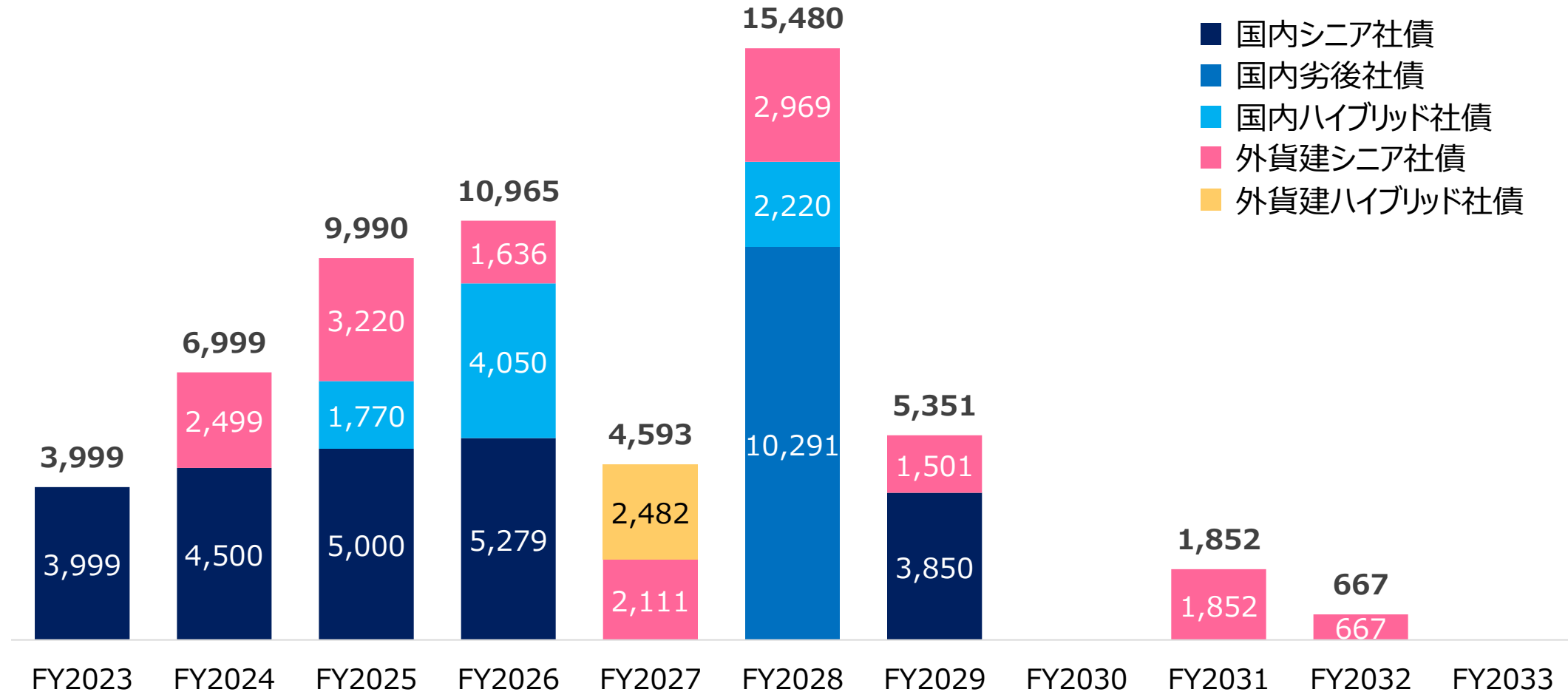
円高ドル安はNAVにネガティブに影響、一方連結純利益にはポジティブに影響

	FY22 Q4	FY23 Q1	FY23 Q2	FY23 Q3
前四半期からの 為替変動 (ドル円の変動)	 1円円安 (0.6%)	 11円円安 (8.6%)	 5円円安 (3.2%)	 8円円高 (5.2%)
NAVへの影響 (兆円)	 +0.1	 +1.3	 +0.6	 -1.1
連結純利益 への影響 (兆円)	 -0.0	 -0.5	 -0.2	 +0.3

社債償還スケジュール

手元流動性および市場環境を考慮した起債運営を実施

(億円)



- 2023年12月末時点発行残高。パイバックにより取得した社債を除く。
- ハイブリッド社債は、すべて初回コール日に早期償還するケース
- 外貨建社債は、スワップを締結しているものはスワップレートにて換算、それ以外は1ドル=141.83円、1ユーロ=157.12円にて換算

FY2023 調達・運用方針

調達：リファイナンスベースでの調達が中心に

余資運用：運用の多様化に取り組み

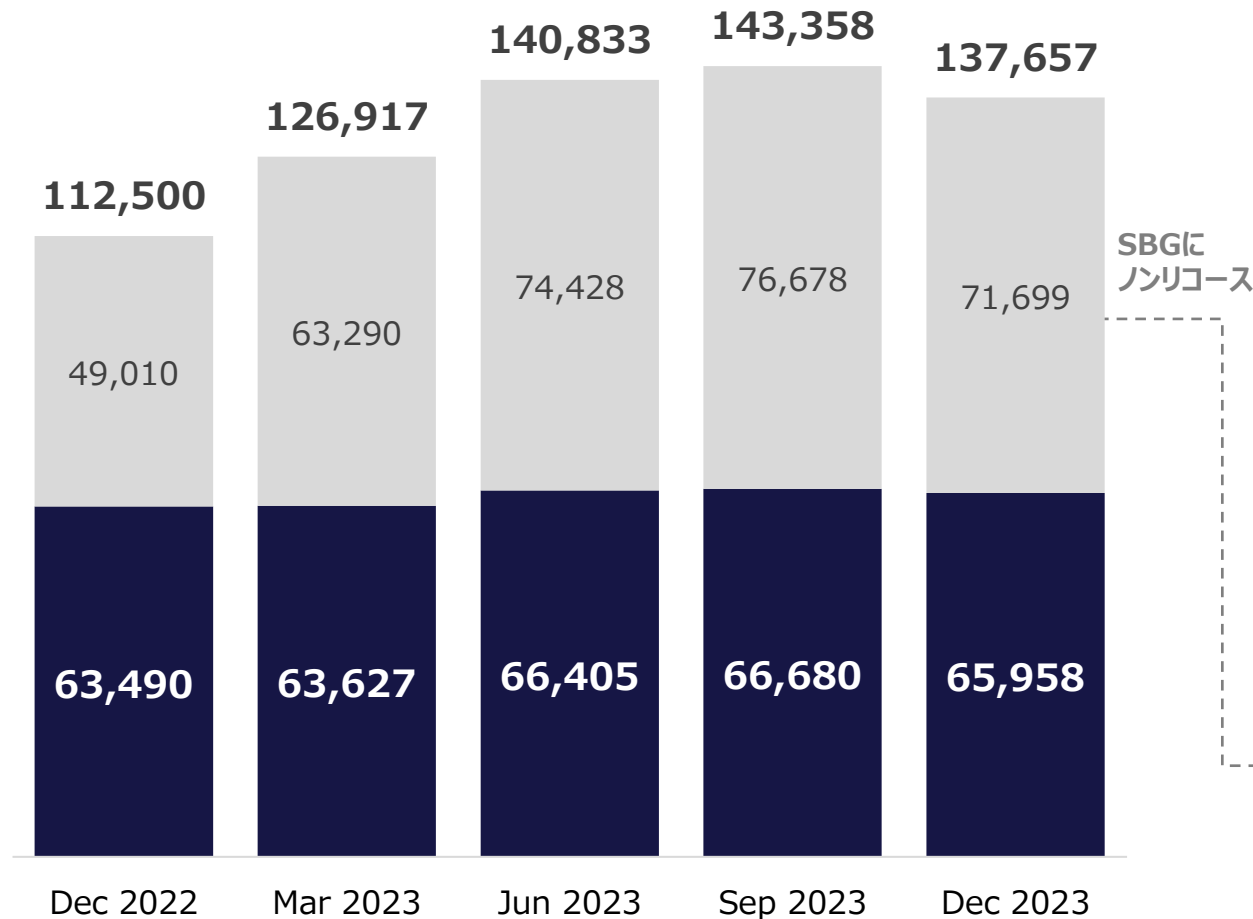
調達	社債	FY2023は主にリファイナンスを想定 国内：2024年3月約4,000億円の償還 <参考> FY2024の償還 ・ 国内：4,500億円（6月） ・ 海外：\$1.9B相当のドル・ユーロシニア債
	アセットバック・ファイナンス	豊富なアセット（上場株13兆円*）を活用した 調達の多様化を常に検討 保有株式の上場・価値拡大により、調達余力も増大
余資運用		米ドル預金等で運用 信用力の高い複数の金融機関に分散 MMFや国債・社債など運用の多様化に引き続き取り組む

* アーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、アリババを含む。アセットバック・ファイナンスを除く。アームの取引対価未払金控除前。

SBG単体 有利子負債^{*1}

主に株式先渡契約金融負債の減少により、ノンリコース分を含む有利子負債は減少

(億円)



2023年9月末からの主な変動要因		
- 株式先渡契約金融負債の減少 -4,279億円^{*2} - 株式先渡契約金融負債に係る為替影響 -2,683億円 - 現物決済 -1,809億円 (アリババ)		
2023年12月末 内訳		(億円)
SBG 借入金		対9月末
銀行借入	3,112	-137
ハイブリッドローン	1,351	+2
その他	0	-
小計	4,464	-136
SBG 社債・CP		
国内シニア債	22,548	+10
国内劣後債	10,185	+5
国内ハイブリッド債	7,920	+1
外債	18,368	-580
CP	1,830	-5
小計	60,850	-568
SBG リース負債	97	-3
子会社 有利子負債		
株式先渡契約金融負債	50,004	-4,279
ドイツテレコム株式を活用したカラー取引	4,769	-47
ソフトバンク株式を活用したマージンローン	4,984	+3
アーム株式を活用したマージンローン	11,941	-657
その他	547	-14
小計	72,245	-4,994
合計	137,657	-5,701

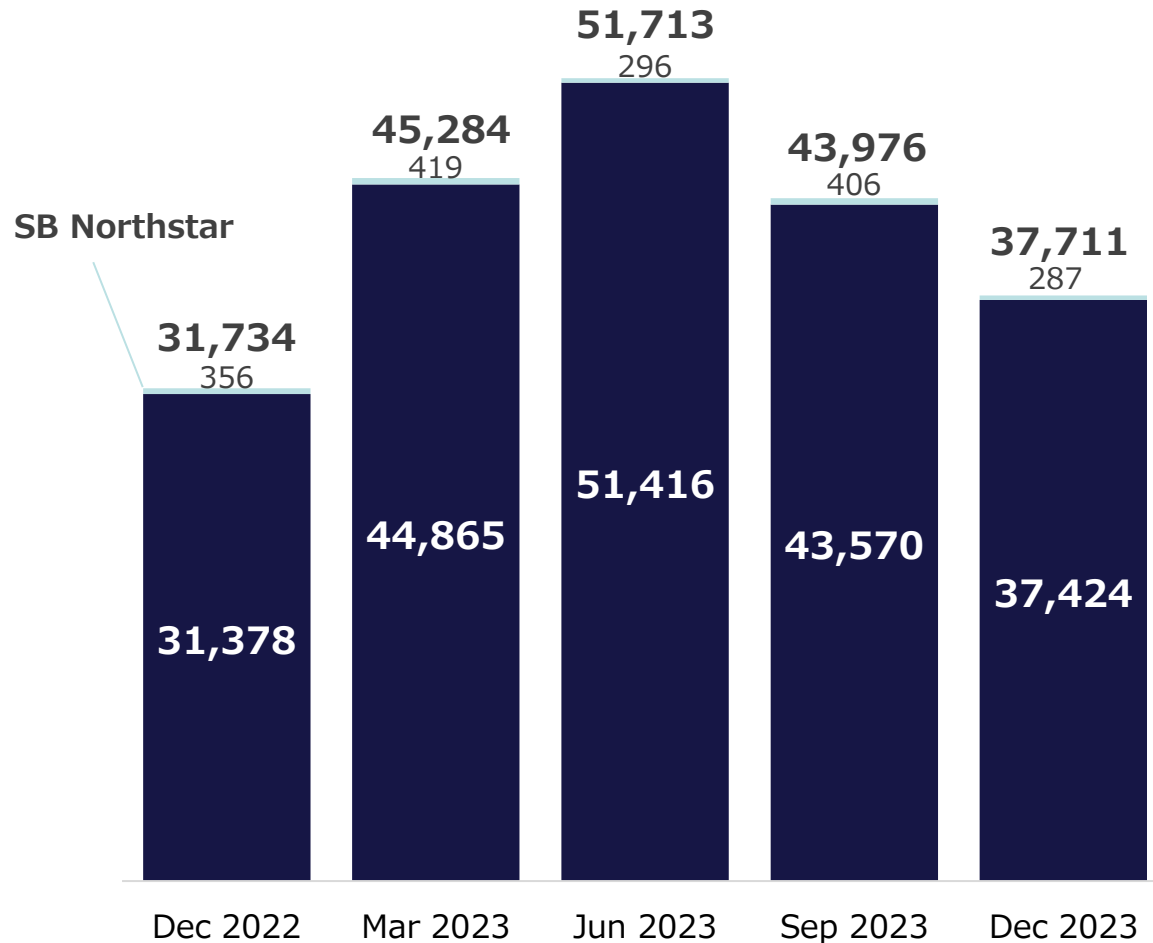
*1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計

*2 内訳は主要な変動要因のみ。為替影響は概算値

SBG単体 手元流動性

潤沢な手元流動性を維持

(億円)



2023年9月末からの主な変動要因

増加	減少
・SVF2、LatAm分配金（+\$0.2B）	・SVF2への拠出金（-\$1.7B） ^{*1}
	・税金等（-1,498億円）
	・米ドル預金為替影響（-1,459億円） ^{*2}

(注) 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資(資産運用子会社からの投資等) + 債券投資。SBG単体ベース

・ 2023年9月末より、SBG単体手元流動性にSB Northstarの債券投資を含む

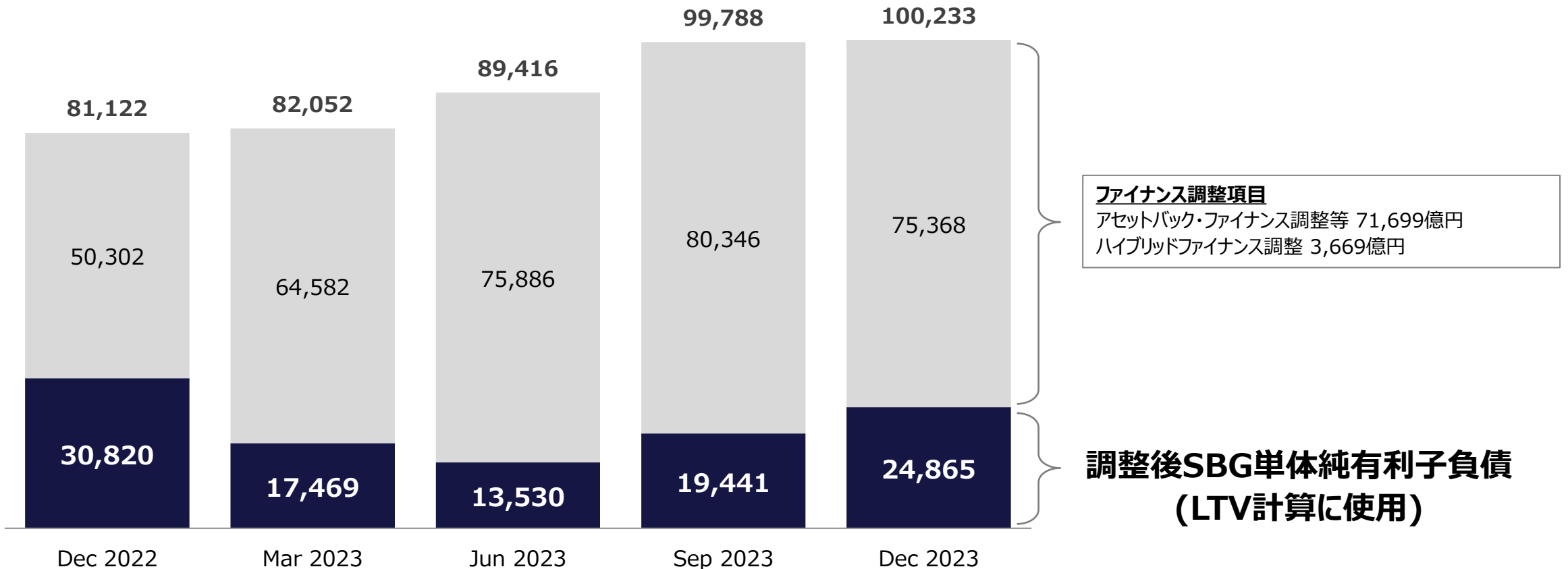
^{*1} SVF2への拠出金のうち-\$1.5Bが現金担保差入れのためのWeWork関連の拠出、-\$0.2Bが投資資金の拠出

^{*2} 2023年12月末時点の米ドル預金に対する為替レートの変動（概算値）

SBG単体 純有利子負債

調整後純有利子負債は増加も低水準を維持

(億円)

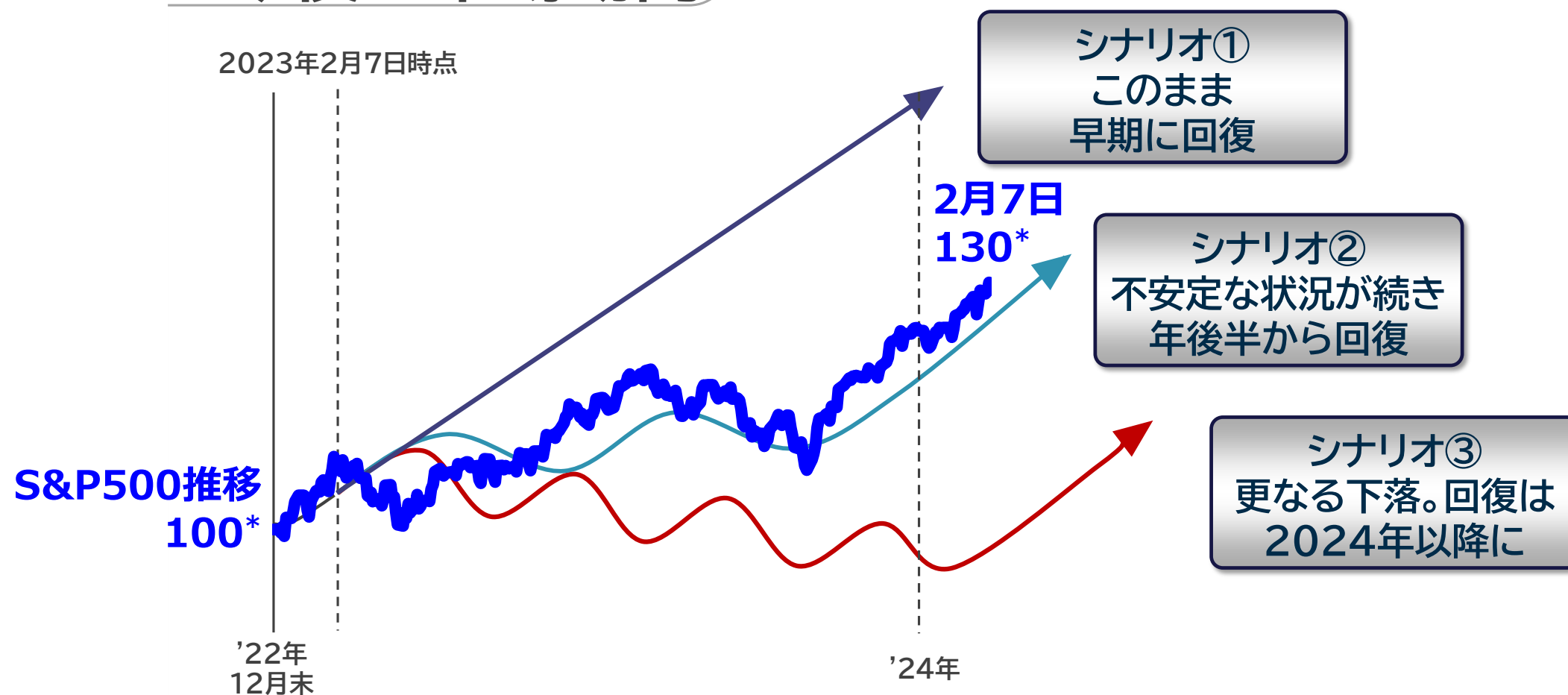


(注) 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」を参照

2023年財務方針：あらゆる市場動向を想定

2023年3月期第3四半期決算説明会（2023年2月7日） 15ページにS&P500の推移をプロット（2022年12月末以降）

今後の市場動向

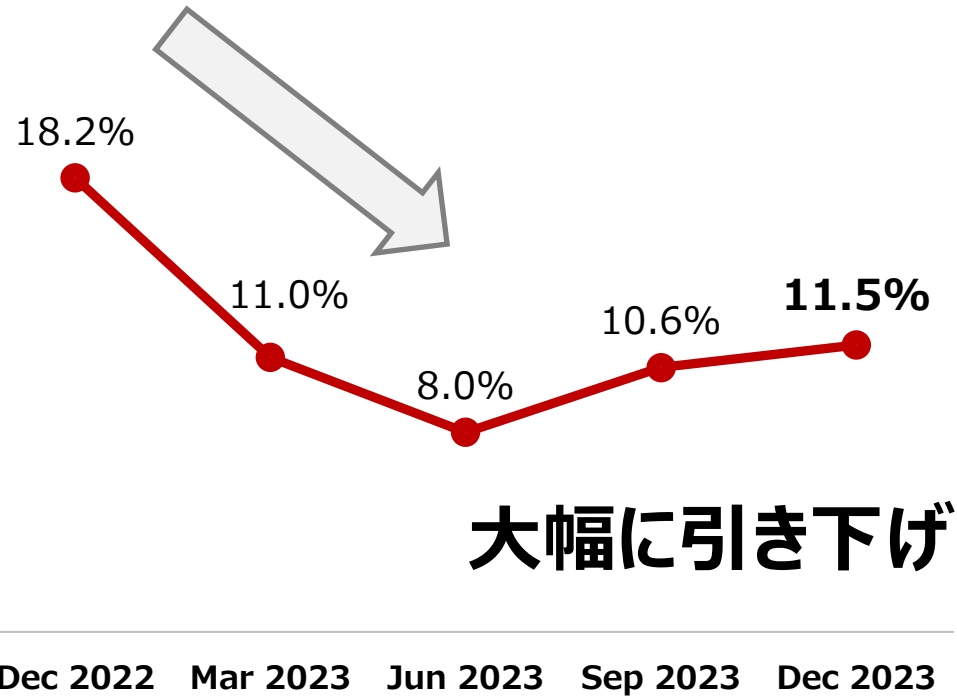


本スライドはイメージ 15

2023年実績

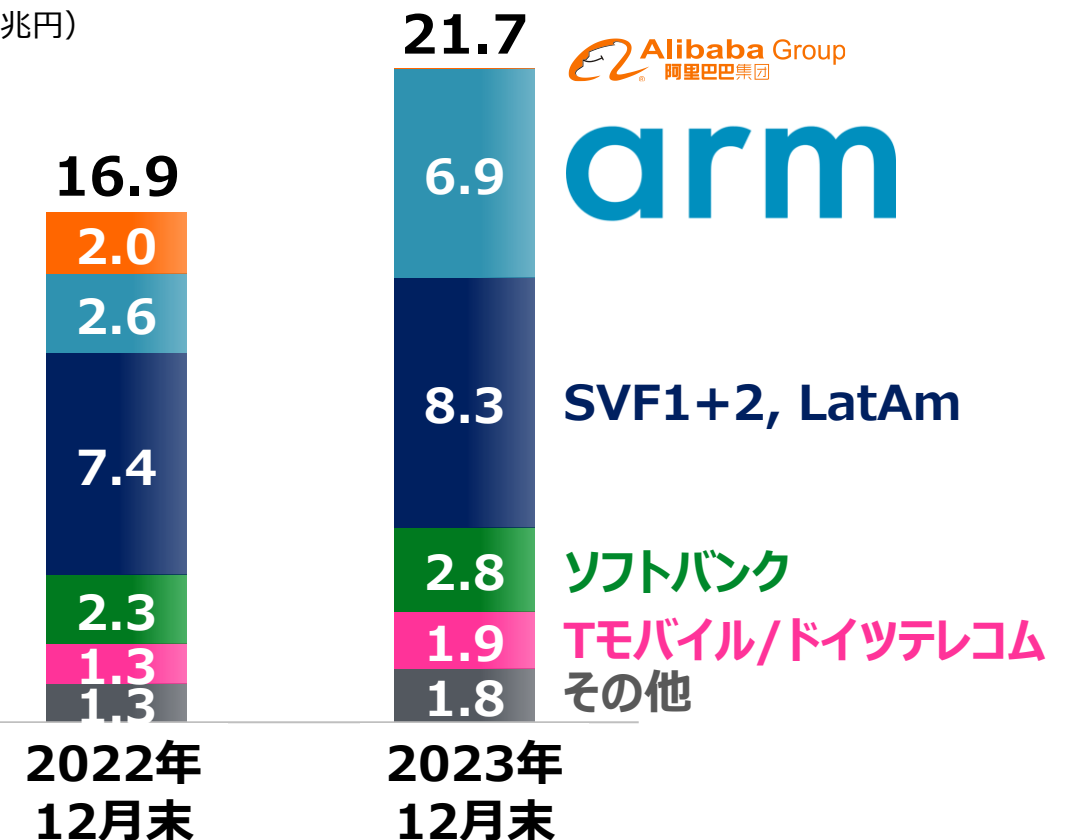
あらゆるシナリオを想定した安全な財務運営方針のもと、LTVを低位にコントロール
保有株式価値はArmを中心に大幅増

LTVの推移*1



保有株式価値

(兆円)

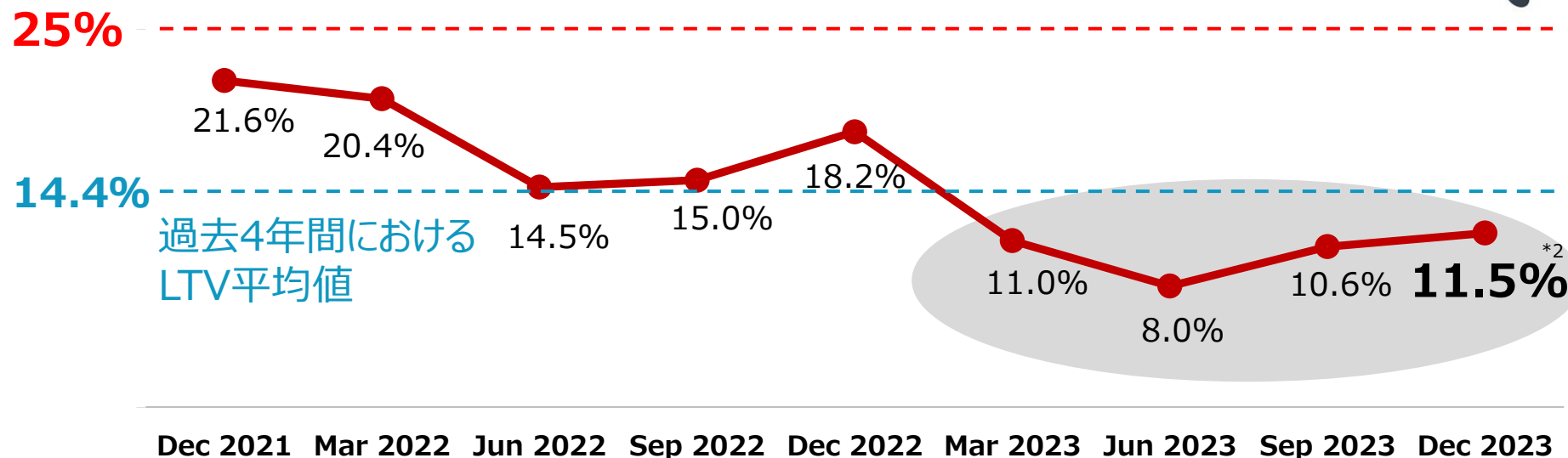


*1 各四半期末時点の数値を記載

*2 LTVおよび保有株式価値の詳細は、各四半期決算投資家向け説明会プレゼンテーション資料 財務編Appendixを参照

市場環境に応じた「守り」の財務運営により、豊富な財務余力を確保
 今後は成長投資に向けレバレッジ有効活用フェーズへ

攻守兼備の財務へ



^{*1} 各四半期末時点の数値を記載

^{*2} 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値」および「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」を参照

1

通常時 LTV25%未満 で運用（異常時でも上限35%）

2

少なくとも 2年分の社債償還資金 を保持

3

SVFや子会社から 継続的な配当収入 を確保

投資先の財務は
独立採算

救済投資は
行わない

財務方針の堅持

**「守り」「攻め」
両面に対応
できる財務運営**

更なるダウンサイド
にも耐える「守り」

財務の安全性を
維持しつつ
情報革命を牽引する
投資は実行

通常時 LTV25%未満で運用
(2023年12月末 LTV=11.5%)

少なくとも2年分の社債償還資金を保持
(2023年12月末 手元流動性=4.4兆円)



新規投資



株主還元*



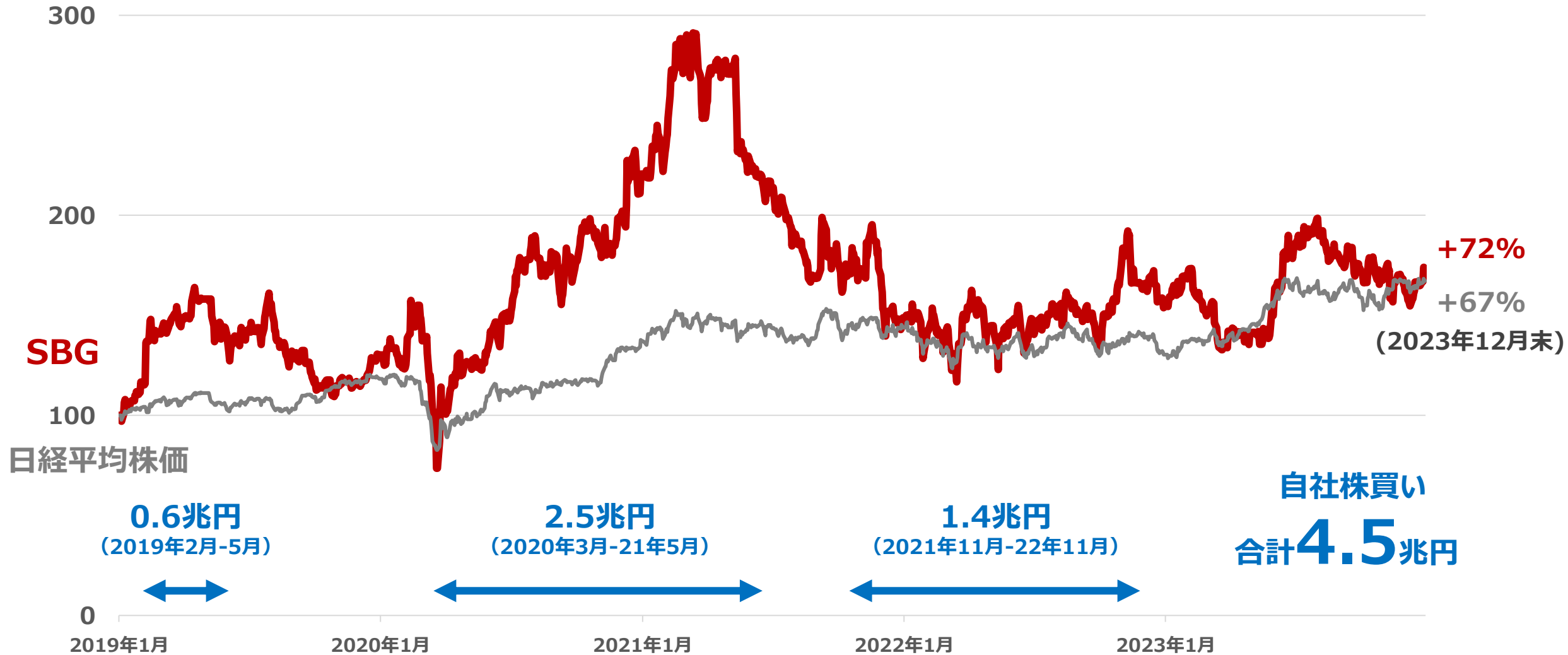
財務方針
(財務の安全性)

バランスを
常に考慮

* NAVディスカウント水準も考慮事項



自社株買いと株価（SBG vs 日経平均株価）



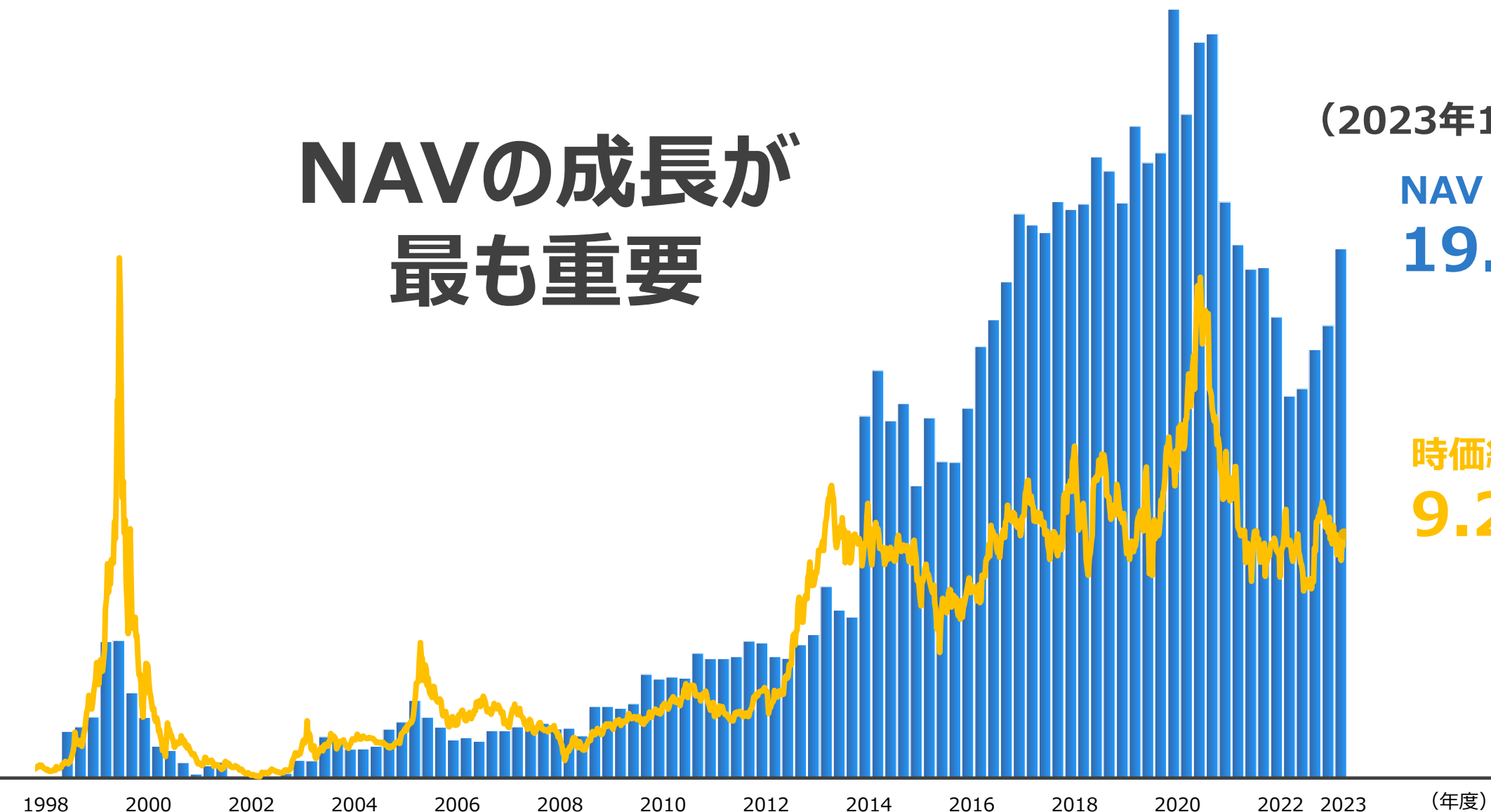
(注)
 2019年1月1日を100として指数化
 自社株買い：以下の各取締役会決議に基づく
 2019年2月6日、2020年3月13日、5月15日、6月25日、7月30日、2021年11月8日、2022年8月8日

NAVの成長が 最も重要

(2023年12月末)

NAV
19.2兆円

時価総額
9.2兆円



(注) 各四半期末時点。NAVに関する情報は、推移のイメージを説明する目的で提供される参考値であり、将来のNAVを保証・示唆するものではない。時価総額は自己株式を除く発行済株式総数を基に算出

いま何をすべきか？

手元流動性

4.4兆円



Q3

2023年度

成長投資

再投資

資金化

負債余力の活用

財務改善

LTVは低水準を維持

NAV拡大の
源泉は
成長投資

株主還元

過去5年で4.5兆円実施

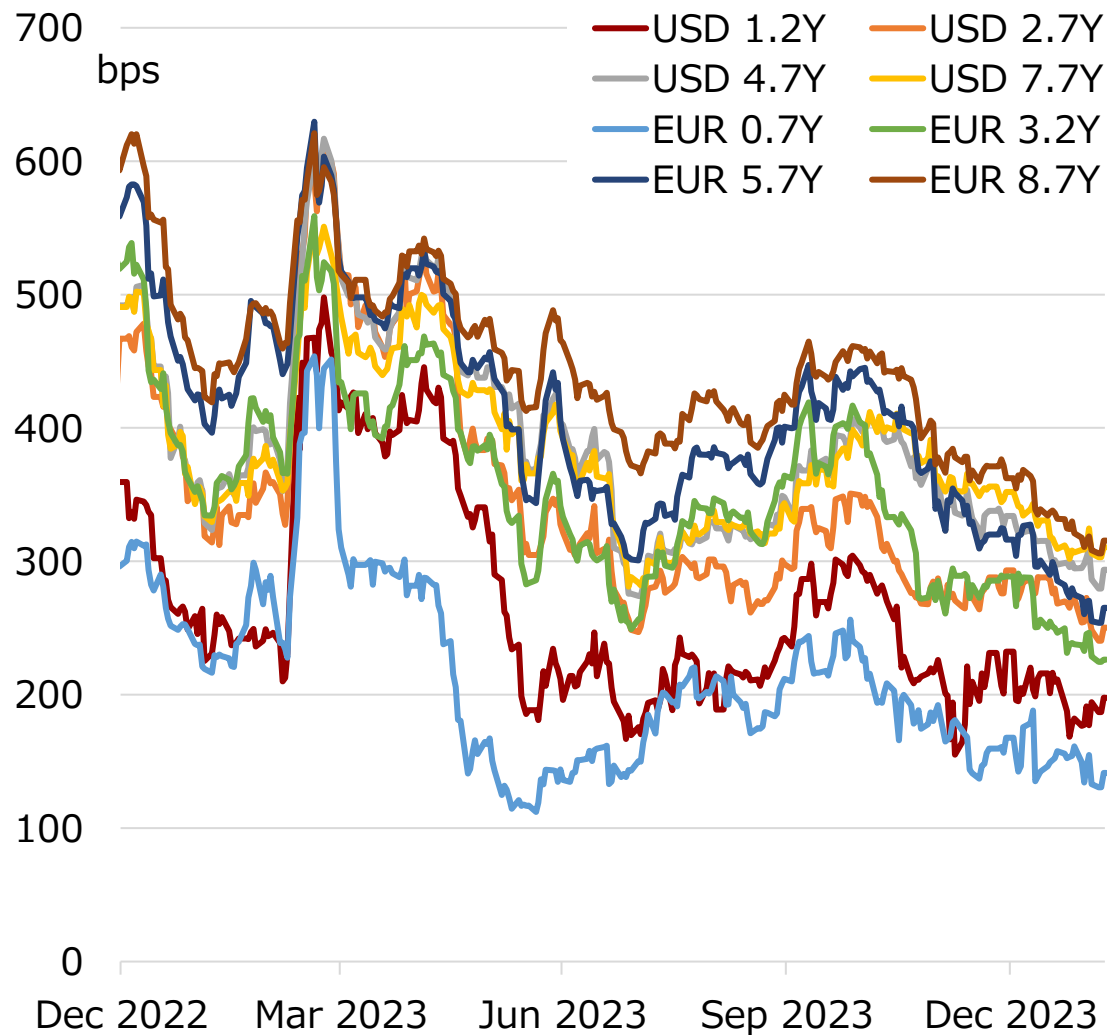
(注)
手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース（SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。）

株主還元：以下の各取締役会決議に基づく自社株買い

2019年2月6日、2020年3月13日、5月15日、6月25日、7月30日、2021年11月8日、2022年8月8日

Appendix

SBG シニア外債スプレッド

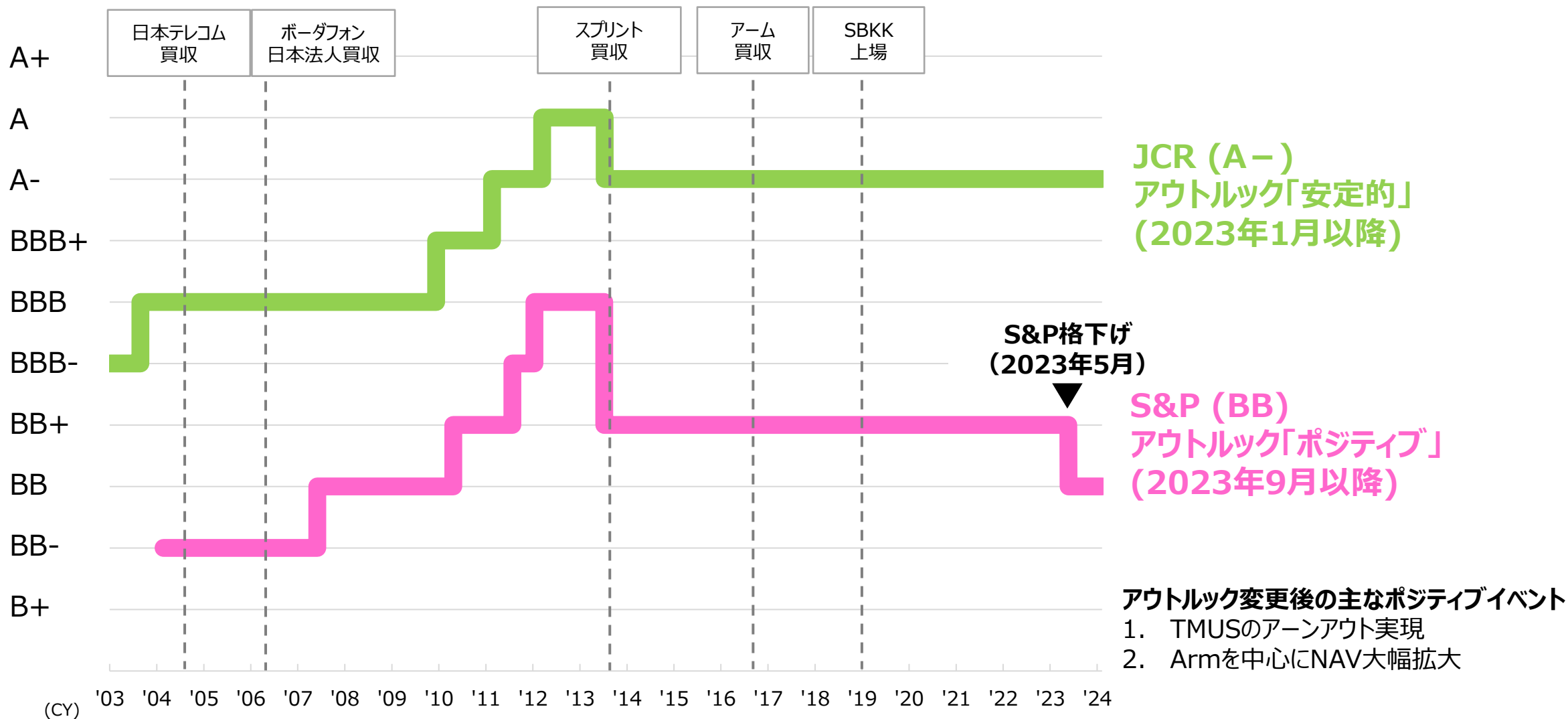


SBG 5年CDS



(注) 2024年2月7日時点。BloombergおよびCapital IQを基に当社作成。2021年7月発行のシニア外債のZスプレッドを参照

SBGの格付推移



(注) 2024年2月8日時点

2023年12月末：保有株式価値（算出方法）

1USD=141.83円

(兆円)

28.2兆円
(調整前)

保有株式価値
(調整後)

保有株式価値
(調整前)

アセットバック・ファイナンス
調整額

マージンローン
1.2兆円

株式先渡契約等
3.8兆円

マージンローン等
0.6兆円

カラー契約
0.4兆円

カラー取引
0.5兆円

株式先渡契約等 4.8

マージンローン 1.7

アーム 6.9

アリババ 0.01
SBKK 2.8

SVF1 3.2

SVF2 4.1

LatAmファンド 0.9

TEモバイル 1.6

その他 1.8

6.9兆円

0.01兆円

2.8兆円

3.2兆円

4.1兆円

0.9兆円

1.6兆円

0.3兆円

8.1兆円

3.8兆円

3.4兆円

3.2兆円

4.1兆円

0.9兆円

2.0兆円

0.8兆円

保有株式数 923百万株^{*1} × 株価 \$75.145^{*1} - 取引対価 未払金^{*2}

保有株式数 349百万株^{*1} × 株価 \$77.51^{*1}

保有株式数 1,915百万株 × 株価 1,759.5円

各ファンドの
保有資産価値相当 × SBG
持分
+ 成功報酬等

保有株式数 92百万株^{*3} × 株価 \$160.33 - 株式購入オプションに
係るデリバ金融負債

保有株式数 225百万株 × 株価 €21.75

(注) 各計算式の詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細」および「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照

*1 SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数および同証券の株価 *2 SVF1からのArm株式買取に伴う未払金120億米ドル（1.71兆円相当）

*3 ドイツテレコムが保有する株式購入オプションの対象となる株式数(34,971,809株)を含む。

Dec 2023

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値

(L) 調整後 SBG単体 純有利子負債

2.49兆円

=11.5%

(V) 調整後
SBG単体 保有株式価値*1

21.72兆円



アリババ	+3.84	SBKK	+3.37	Tモバイル	+2.03
アセットバック・ファイナンス	-3.83	アセットバック・ファイナンス	-0.57	アセットバック・ファイナンス	-0.41
アリババ（調整後）	+0.01	SBKK（調整後）	+2.80	Tモバイル（調整後）	+1.62
		アーム	+9.83		
		アーム取引対価未払金	-1.71		
ドイツテレコム	+0.77	アーム（調整前）	+8.13		
アセットバック・ファイナンス	-0.48	アセットバック・ファイナンス	-1.19		
ドイツテレコム（調整後）	+0.29	アーム（調整後）	+6.93		

SVF1	+3.25
SVF2	+4.14
LatAmファンド [〃]	+0.91

(注) 2023年12月末時点

*1 調整後SBG単体保有株式価値の各アセット別の詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細」を参照

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細①

(兆円)

保有株式	金額	計算方法
(a) アリババ	0.01	
調整前	3.84	SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数×同証券の株価
アセットバック・ファイナンス調整	-3.83	複数の株式先渡し売買契約（フロア契約・カラー契約・フォワード契約・コールスプレッド）のうち、未決済分の満期決済金額（2023年12月31日の同社株価（米国預託証券）で算出）の合計額（3兆8,302億円）
(b) SBKK	2.80	
調整前	3.37	SBGの保有株式数×同社株価
アセットバック・ファイナンス調整	-0.57	SBKK株式を活用したマージンローン負債残高相当額等（5,671億円）
(c) SVF1	3.25	SVF1の保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
(d) SVF2	4.14	SVF2の保有資産価値相当に対するSBGの持分等
(e) LatAmファンド	0.91	LatAmファンドの保有資産価値相当に対するSBGの持分+成功報酬の見込み金額
(f) アーム	6.93	
アセットバック・ファイナンス調整およびアーム取引対価未払金控除前	9.83	SBGの保有株式数×同社株価
アーム取引対価未払金	-1.71	SVF1からのArm株式取得に伴う未払金（120億米ドル）
アセットバック・ファイナンス調整前	8.13	SBGの保有株式数×同社株価 - SVF1からのArm株式取得に伴う未払金（120億米ドル）
アセットバック・ファイナンス調整	-1.19	SBGが保有する同社株式を活用したマージンローンによる借入の負債残高相当額（1兆1,941億円）

(注) 2023年12月末時点

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細②

(兆円)

保有株式	金額	計算方法
(g) Tモバイル	1.62	
調整前	2.03	SBGの保有株式数（2023年12月末時点：92,089,766株） （ドイツテレコムが保有する株式購入オプションの対象となる株式数 （2023年12月末時点：34,971,809株）を含む）×同社株価 -ドイツテレコムが保有する未行使の株式購入オプションに係るデリバティブ金融負債
アセットバック・ファイナンス調整	-0.41	下記のアセットバック・ファイナンスの決済に必要な金額を控除 ・Tモバイル株式を活用した株式先渡し売買契約（カラー契約）の満期決済金額（同社株価で算出） （4,280億円）
(h) ドイツテレコム	0.29	
調整前	0.77	SBGの保有株式数×同社株価
アセットバック・ファイナンス調整	-0.48	2021年10月に実行した同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額（4,780億円）
(i) その他*1	1.77	上場株式：SBGの保有株式数×各上場株式の株価 非上場株式：SBGが保有する未上場株式等の公正価値（公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価）に基づいて算出 SB Northstar（上場株投資）：SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分＋SBGが保有するNVIDIA Corporation株式数×同社株価
SBG単体 調整後保有株式価値	21.72	財務編P38からの(a)～(i)までの合計額

(注) 2023年12月末時点

*1 SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債（マージンローンおよびプライムブローカレッジローンを除く）はSBG単体純有利子負債の一部と見なし、SB NorthstarのNAVの算出には含めない。
（同社のマージンローンおよびプライムブローカレッジローンの残高は、2023年12月末においていずれもゼロ）

LTVの算出：SBG単体 純有利子負債

(L) 調整後
SBG単体 純有利子負債^{*1}

2.49兆円

=11.5%

(V) 調整後SBG単体 保有株式価値

21.72兆円

(兆円)

調整後SBG単体
純有利子負債

2.49

連結
純有利子負債

14.76

独立採算子会社等
純有利子負債

4.74

その他調整

7.54

SBKK	+4.61
アーム	-0.31
SVF1	-0.03
SVF2	+0.48

LatAmファンド [〃]	-0.004
その他	-0.006

ハイブリッドファイナンス調整 ^{*2}	+0.37
アセットバック・ファイナンス調整等 ^{*2}	+7.17

(注) 2023年12月末時点

^{*1} 各事業の純有利子負債はSBG連結外部に対する有利子負債のみ。PayPay銀行の「銀行業の預金－手元流動性」は含まない。

^{*2} 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照

LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細

(兆円)

SBG単体 調整前純有利子負債		10.02	連結純有利子負債 - 独立採算子会社等 ^{*1} の純有利子負債
ハイブリッドファイナンス調整		-0.37	ハイブリッド債およびハイブリッドローンについて、期限付きのものは連結会計上、全額が有利子負債に計上されるため50%を有利子負債から控除、永久債については連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入。
アセットバック・ファイナンス調整等		-7.17	
アリババ		-4.53	アリババ株式を活用した複数の株式先渡売買契約（フロア契約・カラー契約・フォワード契約）に係る株式先渡契約金融負債（4兆5,332億円）
アーム		-1.19	同社株式を活用したマージンローンによる借入の負債残高相当額（1兆1,941億円）
Tモバイル		-0.40	Tモバイル株式を活用した株式先渡売買契約（カラー契約）に係る株式先渡契約金融負債（4,035億円）
ドイツテレコム		-0.48	2021年10月に実行したドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額（4,769億円）
SBKK		-0.56	SBKK株式を活用したマージンローン負債残高相当額等（5,622億円）
SBG単体 調整後純有利子負債		2.49	

(注) 2023年12月末時点

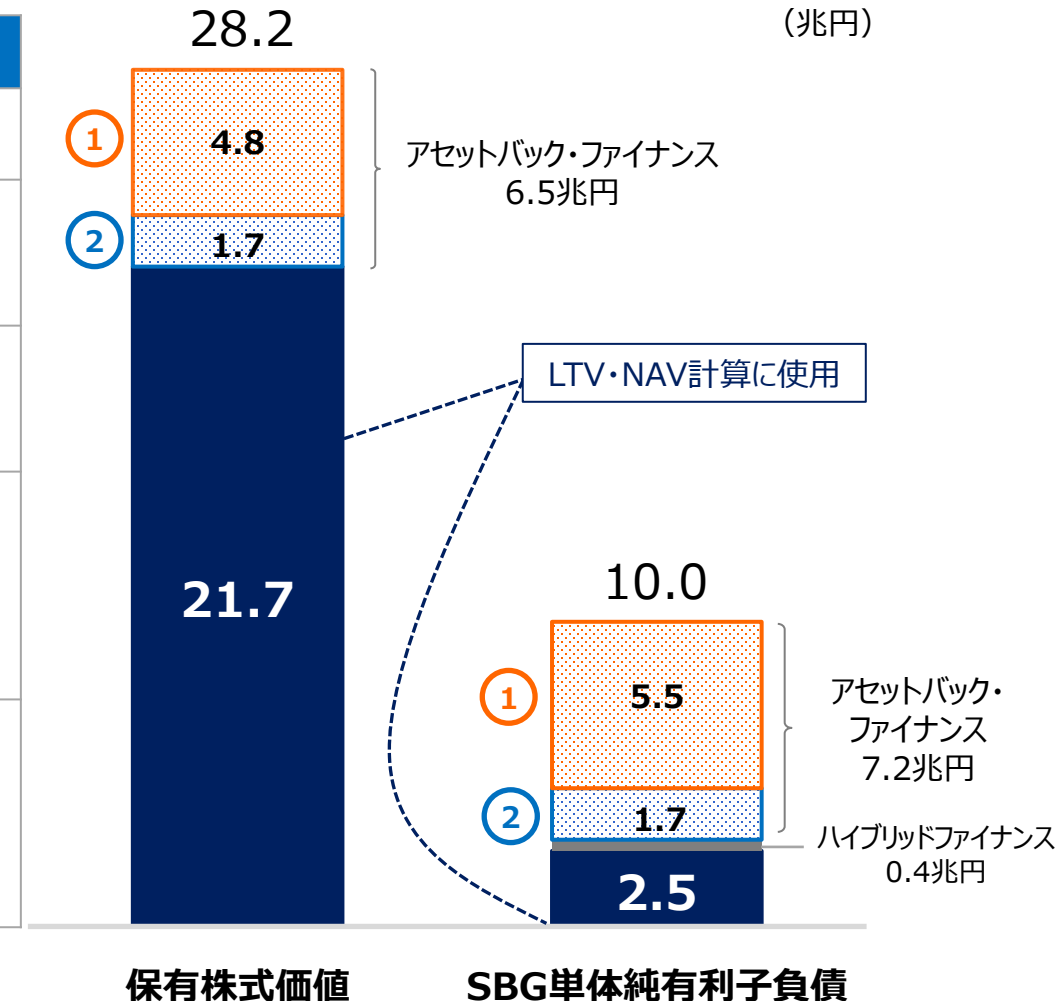
- ・ 純有利子負債 = 有利子負債 - 手元流動性
- ・ 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資

^{*1} 独立採算子会社等はSB Northstarを含む。ただし、SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債（マージンローンおよびプライムブローカレッジローンを除く）はSBG単体純有利子負債に含める。
(同社のマージンローンおよびプライムブローカレッジローンの残高は、2023年12月末においていずれもゼロ)

LTV・NAV計算におけるアセットバック・ファイナンス調整

ノンリコースのアセットバック・ファイナンスはデットから控除
同時に、決済に必要なアセット価値をアセットから控除

	① フォワード／カラー／プット	② マージンローン
主な対象株式	アリババ	SBKK／アーム
内容	株式先渡契約 ^{*1} に基づく資金調達（SBGにノンリコース）	株式を担保に借入を行う資金調達（SBGにノンリコース）
デット控除額	・バランスシート計上金額 ・株価に関係なく不変	・バランスシート計上金額 ・株価に関係なく不変
アセット控除額	・期末株価を基に算出した満期決済金額の想定額 ・株価水準によって変動	返済に必要なアセット相当額（バランスシート上のデット計上額）
株価下落の影響	・フロア価格を下回る株価では受渡金額が減少 ・追加担保等や期限前返済は不要	・一定の株価水準を下回る場合、追加担保や期限前返済が必要 ・返済金額は不変



(注) 2023年12月末時点

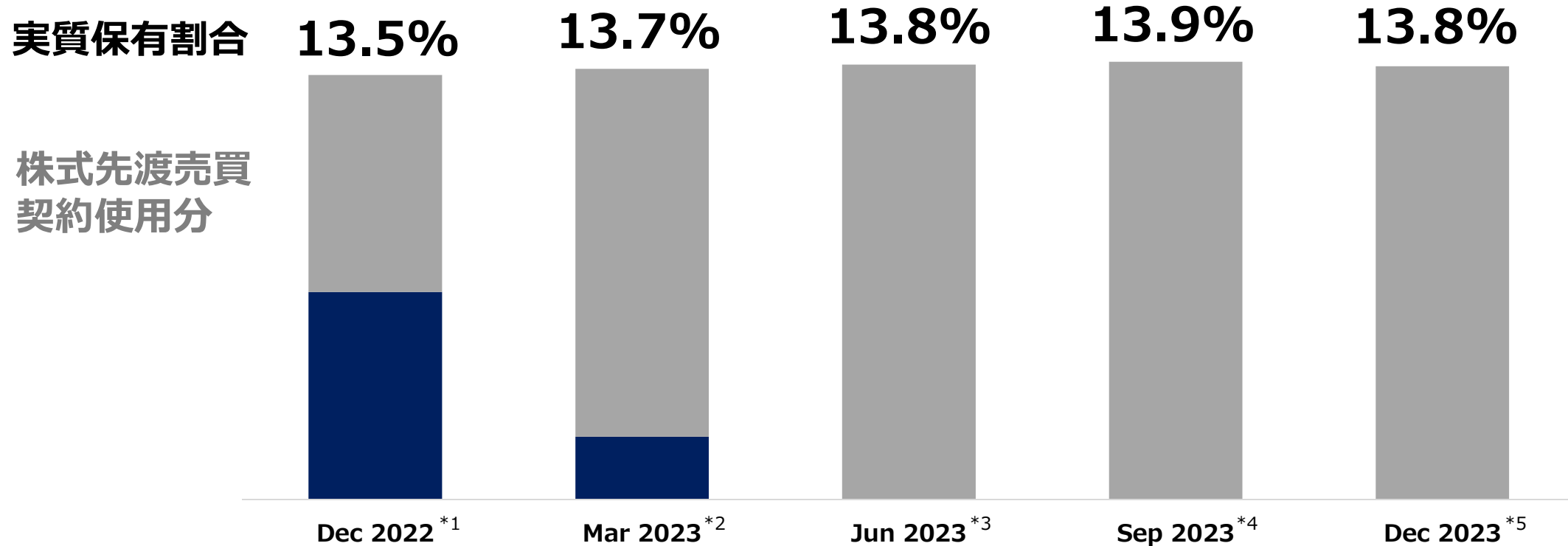
^{*1} あらかじめ合意された価格（フォワード）または価格レンジ（カラー・プット）で満期に対象株式を売買する契約を締結する。

フォワード取引、カラー取引

目的	デリバティブを活用したノンリコースの資金調達
概要	• 将来時点で、当初合意した価格もしくはレンジで決済する取引 • 株式担保とそれを参照するデリバティブを見合いに資金調達 • 原則、満期において現金と株式による決済のいずれも選択可 • 株価下落で満期時の決済金額が減少、株価上昇で増加する
フォワード取引	• 担保株式を、あらかじめ合意した<u>先渡価格</u>で決済 • 決済価格は、担保株式の株価変動にかかわらず固定。よって将来の株価上昇によるアップサイドは享受できない
カラー取引	• 担保株式を、あらかじめ合意した<u>価格レンジ</u>で決済 • 株価下落時でも、価格レンジ下限で決済可。他方、株価上昇によるアップサイドは価格レンジ上限に限定

アリババ株式の実質保有割合推移

株式先渡し売買契約により資金化完了



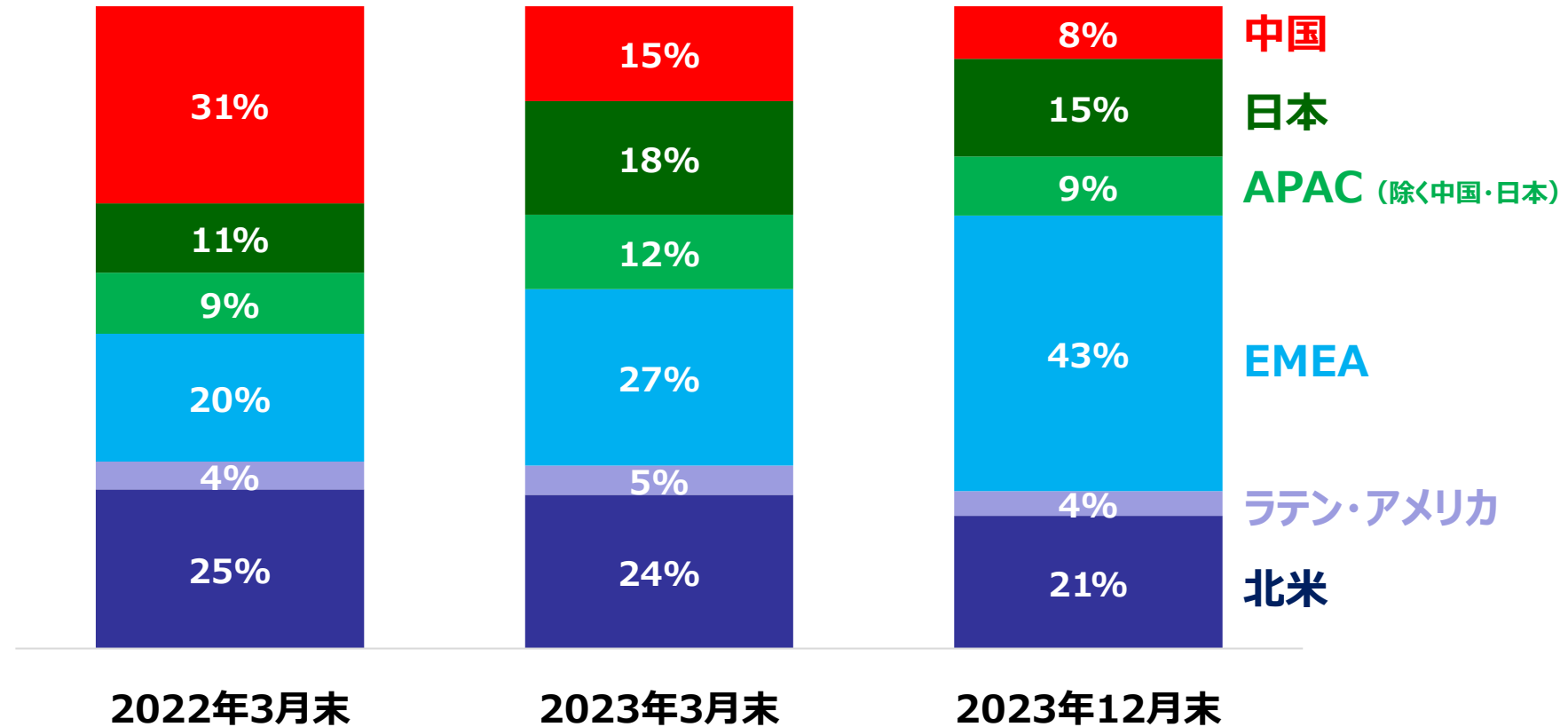
*1 2022年9月末の同社発行済普通株式総数（自己株式を除く）に基づき算出
 *2 2022年12月末の同社発行済普通株式総数（自己株式を除く）20,680,409,344株に基づき算出
 *3 2023年3月末の同社発行済普通株式総数（自己株式を除く）に基づき算出
 *4 2023年6月末の同社発行済普通株式総数（自己株式を除く）に基づき算出
 *5 2023年9月末の同社発行済普通株式総数（自己株式を除く）に基づき算出

ポートフォリオの地域分散

中国株式の割合が大幅に減少

Armの価値増によりEMEAの割合が大幅に増加

アセットバック・ファイナンス除く



(注) 各投資先の本社所在地に基づき地域を分類

中国：アリババ、SVF1・SVF2（中国相当）およびその他の中国投資の合計、日本：ソフトバンク、SVF1・SVF2（日本相当）およびその他の日本投資の合計

APAC（除く中国・日本）：SVF1・SVF2（中国・日本を除くAPAC相当）およびその他の中国・日本を除くAPAC投資の合計

EMEA：アーム、ドイツテレコム、SVF1・SVF2（EMEA相当）およびその他のEMEA投資等の合計、ラテンアメリカ：LatAmファンド、SVF1（ラテンアメリカ相当）およびその他のラテンアメリカ投資の合計

北米：Tモバイル、SVF1・SVF2（北米相当）およびその他の北米投資の合計

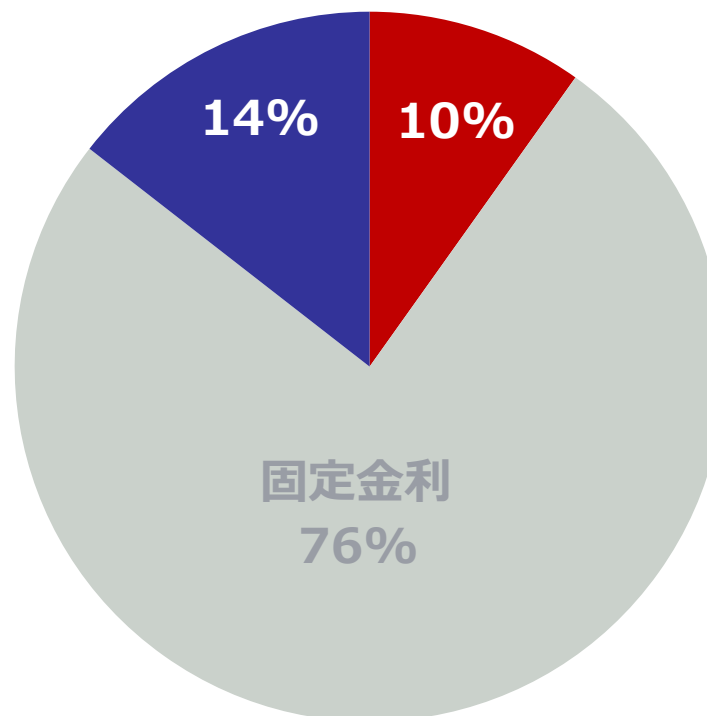
有利子負債の固定・変動比率

短期的な金利上昇による利払急増のリスクなし

SBG単体有利子負債^{*1}における固定・変動比率

ドル変動

金利1ポイント上昇で
\$0.1B支払利息増^{*2}
< \$0.2B受取利息増^{*3}



円変動^{*4}

金利1ポイント上昇で
82億円利払増^{*5}

^{*1} 2023年12月末時点のSBGおよび資金調達を行う子会社における有利子負債残高（含むマージンローン、除く株式先渡契約）

^{*2} ドル変動利付負債（2023年12月末残高：85億米ドル（額面ベース））にかかる12か月の利払増額（推計）

^{*3} 米ドル預金+MMF投資にかかる12か月の受取増額（推計）

^{*4} 含むCP残高

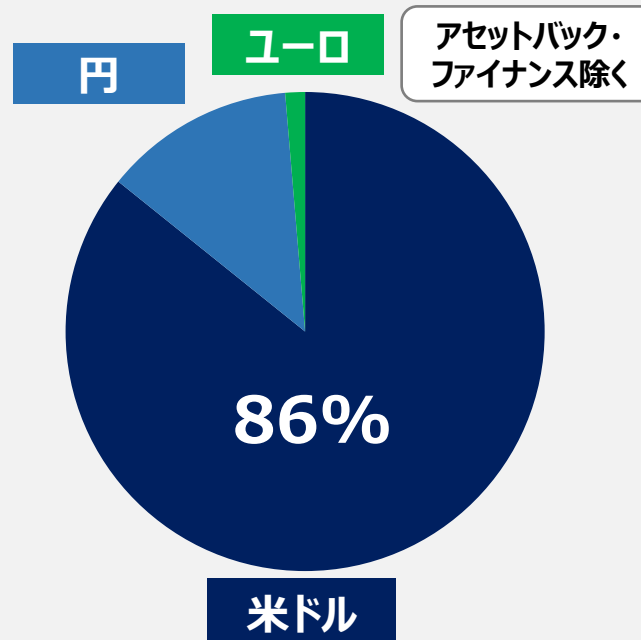
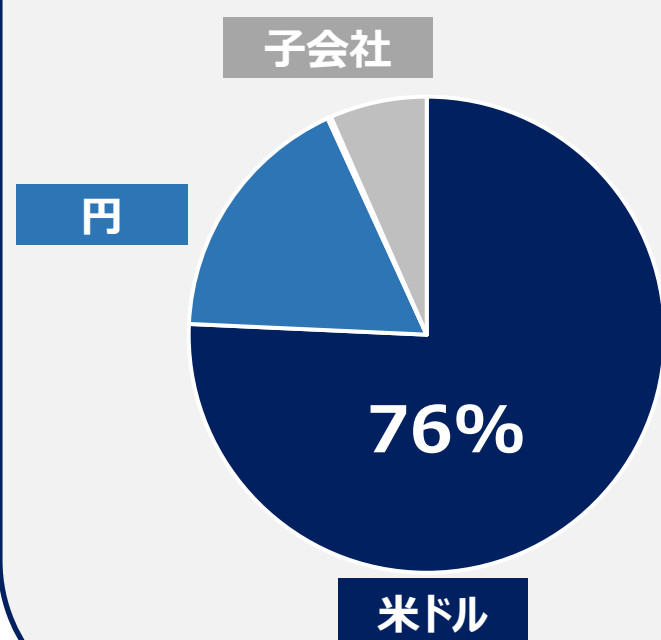
^{*5} 円変動利付負債（2023年12月末残高：8,201億円（額面ベース））にかかる12か月の利払増額（推計）

投資と資金化のフローは大半がドルベース、負債は原則同通貨でのリファイナンスを想定

投資と資金化

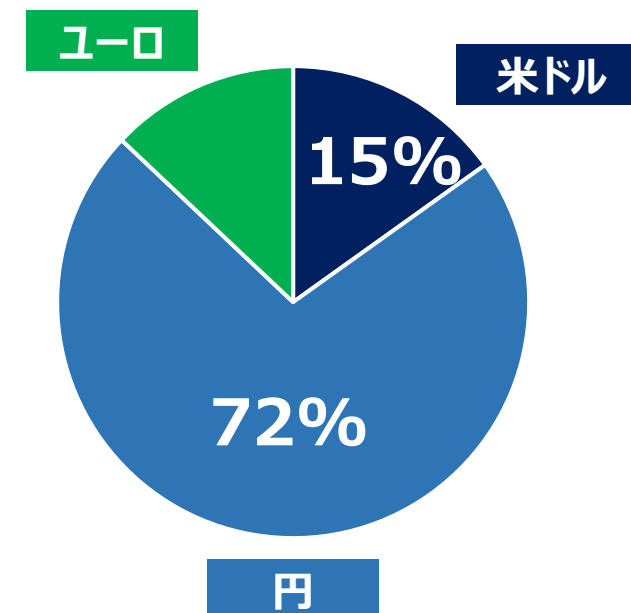
手元流動性：3.7兆円*1

保有株式価値：21.7兆円*2



負債構成

有利子負債*3：6.5兆円



(注) 2023年12月末時点。1ドル=141.83円、1ユーロ=157.12円を前提に、円建て換算

*1 手元流動性＝現金及び現金同等物＋流動資産に含まれる短期投資＋債券投資。SBG単体ベース（SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物並びに債券投資は含む。）

*2 SBG単体保有株式価値。詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体保有株式価値」を参照

*3 2023年12月末時点のSBG単体有利子負債（ノンリコースの有利子負債及び子会社有利子負債における「その他」を除く）

連結：有利子負債、手元流動性、純有利子負債

連結有利子負債*1

(単位:億円)

	Dec 2022	Mar 2023	Jun 2023	Sep 2023	Dec 2023
SBG単体	112,500	126,917	140,833	143,358	137,657
うち、SB Northstar	-	-	-	-	-
SVF1&2、LatAmファンド	13,199	13,227	14,199	5,422	5,132
ソフトバンク事業	62,096	61,347	62,406	63,260	64,719
その他（アーム等）	1,652	1,661	1,646	1,898	1,839
合計	189,448	203,152	219,085	213,937	209,347

連結手元流動性*2

(単位:億円)

	Dec 2022	Mar 2023	Jun 2023	Sep 2023	Dec 2023
SBG単体	31,734	45,284	51,713	43,976	37,711
うち、SB Northstar	356	419	296	406	287
SVF1&2、LatAmファンド	1,026	1,120	1,129	796	657
ソフトバンク事業	18,254	17,022	15,348	17,833	18,650
その他（アーム等）	3,661	3,830	3,888	4,510	4,693
合計	54,675	67,255	72,077	67,115	61,710

連結純有利子負債*3

(単位:億円)

	Dec 2022	Mar 2023	Jun 2023	Sep 2023	Dec 2023
SBG単体	80,766	81,633	89,120	99,381	99,946
うち、SB Northstar	-356	-419	-296	-406	-287
SVF1&2、LatAmファンド	12,174	12,107	13,070	4,626	4,476
ソフトバンク事業	43,842	44,325	47,058	45,427	46,069
その他（アーム等）	-2,009	-2,168	-2,241	-2,612	-2,854
合計	134,773	135,897	147,007	146,822	147,637

*1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計。PayPay銀行の銀行業の預金は含まない。

*2 手元流動性＝現金及び現金同等物＋流動資産に含まれる短期投資＋債券投資。2023年9月末以降の手元流動性に債券投資が含まれるが、2023年9月末は国債投資のみ。PayPay銀行の手元流動性は含まず、SB Northstarの現金及び現金同等物（2023年6月末以降）、債券投資（2023年12月末以降）を含む。

*3 PayPay銀行の「銀行業の預金－手元流動性」は含まない。マイナス表記はネットキャッシュ

QUARTER ENDED DECEMBER 31, 2023

Investor Briefing

SoftBank Vision & LatAm Funds

NAVNEET GOVIL

CFO, SB Investment Advisers & SB Global Advisers

Important Information (1 of 2)

This presentation (this “Presentation”) is furnished to you for informational purposes in connection with the interests of SoftBank Group Corp. (together with its affiliates, “SoftBank”) in SoftBank Vision Fund L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, the “Vision Fund I” or “SVF I”) or SoftBank Latin America Fund GP Ltd and SBLA Holdings II DE LLC (together with, as the context may require, any parallel funds, feeder funds, co-investment vehicles or alternative investment vehicles, the “LatAm Funds”) and is not, and may not be relied on in any manner as, legal, tax, investment, accounting or other advice or as an offer to sell or a solicitation of an offer to buy limited partnership or comparable limited liability equity interests in the Vision Fund I or any other fund, managed by SB Investment Advisers (UK) Ltd. (the “Manager” or “SBIA”), or SoftBank Vision Fund II-2 L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, “SVF II” or the “Vision Fund II”), managed by SB Global Advisers Limited (“SBGA”) and its affiliates thereof. This Presentation is not intended to be relied upon as the basis for any investment decision, and is not, and should not be assumed to be, complete. The contents of this Presentation are not to be construed as legal, business or tax advice.

None of Vision Fund I, Vision Fund II, the LatAm Funds, any successor fund managed by the Manager, SBIA, SBGA, SoftBank or their respective affiliates makes any representation or warranty, express or implied, as to the accuracy or completeness of the information contained herein and nothing contained herein should be relied upon as a promise or representation as to past or future performance of Vision Fund I, Vision Fund II, the LatAm Funds, any successor fund managed by the Manager, SBGA or any other entity referenced in this Presentation.

Recipients of this Presentation should make their own investigations and evaluations of the information contained in this Presentation and should note that such information may change materially.

For the avoidance of doubt, the Vision Fund I is a prior fund managed by SBIA which is not being offered to investors. Information relating to the performance of the Vision Fund I or any other entity referenced in this Presentation has been included for background purposes only and should not be considered an indication of the future performance of the Vision Fund I, any other entity referenced in this Presentation or any future fund managed by SBIA. References to any specific investments of the Vision Fund I, to the extent included herein, are presented to illustrate the Manager’s investment process and operating philosophy only and should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. The investment performance of individual investments in the Vision Fund I may vary and the performance of the selected transactions is not necessarily indicative of the performance of all of the applicable prior investments. The specific investments identified and described herein do not represent all of the investments made by the Manager, and no assumption should be made that investments identified and discussed herein were or will be profitable.

Statements contained in this Presentation (including those relating to current and future market conditions and trends in respect thereof) that are not historical facts are based on current expectations, estimates, projections, opinions and/or beliefs of the Manager. Such statements involve known and unknown risks, uncertainties and other factors, and undue reliance should not be placed thereon. In addition, no representation or warranty is made with respect to the reasonableness of any estimates, forecasts, illustrations, prospects or returns, which should be regarded as illustrative only, or that any profits will be realized. Certain information contained herein constitutes “forward-looking statements,” which can be identified by the use of terms such as “may”, “will”, “should”, “expect”, “project”, “estimate”, “intend”, “continue”, “target” or “believe” (or the negatives thereof) or other variations thereon or comparable terminology. Due to various risks and uncertainties, actual events or results or actual performance of the Vision Fund I or any successor fund managed by the Manager (or any other entity referred to herein) may differ materially from those reflected or contemplated in such forward-looking statements. As a result, investors should not rely on such forward-looking statements in making their investment decisions. Further, the targets stated herein are based on an assumption that economic, market and other conditions will not deteriorate and, in some cases, improve. These projections involve significant elements of subjective judgment. No representation or warranty is made as to future performance or such forward-looking statements. None of the information contained herein has been filed with the U.S. Securities and Exchange Commission, any securities administrator under any securities laws of any U.S. or non-U.S. jurisdiction or any other U.S. or non-U.S. governmental or self-regulatory authority. No such governmental or self-regulatory authority will pass on the merits of the offering of interests in the Vision Fund I, or any successor fund managed by the Manager or the adequacy of the information contained herein. Any representation to the contrary is unlawful. Except where otherwise indicated herein, the information provided in this Presentation is based on matters as they exist as of the date of preparation of this Presentation and not as of any future date, and will not be updated or otherwise revised to reflect information that subsequently becomes available, or circumstances existing or changes occurring after the date hereof.

Important Information (2 of 2)

Vision Fund I performance herein is based on unrealized valuations of portfolio investments. Valuations of unrealized investments are based on assumptions and factors (including, for example, as of the date of the valuation, average multiples of comparable companies, and other considerations) that the Manager believes are reasonable under the circumstances relating to each particular investment. However, there can be no assurance that unrealized investments will be realized at the valuations indicated herein or used to calculate the returns contained herein, and transaction costs connected with such realizations remain unknown and, therefore, are not factored into such calculations. Estimates of unrealized value are subject to numerous variables that change over time. The actual realized returns on the Vision Fund I's unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions and circumstances on which the Manager's valuations are based.

Vision Fund I performance is based in part on valuations of certain investments that were recently acquired by the Vision Fund I as a portfolio from SoftBank Group Corp; accordingly, the performance information herein, which is based in part on valuations of unrealized investments, is not indicative of future results. The selection of such investments, the timing of such acquisitions and the valuation and subsequent performance of those investments had a material and positive impact on the performance of the Vision Fund I. SoftBank Group Corp. is under no obligation to offer similar assets to the Vision Fund I in the future.

Past performance is not necessarily indicative of future results. The performance of the Vision Fund I or any future fund managed by the Manager may be materially lower than the performance information presented herein. There can be no assurance that the Vision Fund I, Vision Fund II or any successor fund managed by the Manager will achieve comparable results as those presented herein or that investors in the Vision Fund I, Vision Fund II or any successor fund managed by the Manager will not lose any or all of their invested capital.

Certain information contained in this Presentation has been obtained from published and non-published sources prepared by other parties, which in certain cases has not been updated through the date hereof. While such information is believed to be reliable for the purposes of this Presentation, none of the Vision Fund I, Vision Fund II, any successor fund managed by the Manager, the Manager, SoftBank, or their respective affiliates assumes any responsibility for the accuracy or completeness of such information and such information has not been independently verified.

Certain hypothetical illustrations set forth herein contain projections, targets, assumptions and expectations with respect to the performance of investments. These hypothetical returns, including the projections, targets, assumptions and expectations contained therein, have been prepared and are set out for illustrative purposes only, and do not constitute forecasts. They have been prepared based on the Manager's current view in relation to future events and various assumptions and estimations, including estimations and assumptions with respect to events that have not occurred, any of which may prove incorrect. Others may select other underlying assumptions or methodologies that would significantly affect the projected returns or performance information set forth herein, even materially.

Third-party logos and vendor information included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, the Vision Fund I's portfolio companies, any future portfolio companies of a successor fund managed by the Manager or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future.

Topics

01- Progress & Highlights

02- Performance & Impact on SoftBank Group (SBG)

03- In Focus: 2023 Year in Review

Progress & Highlights

Looking Back at 2023

2023 MARKET EXPECTATIONS



Probability of a US recession



High interest rates and inflation



Pressure on corporate earnings



Elevated geopolitical risk



Continued downturn in VC funding

2023 IN REVIEW

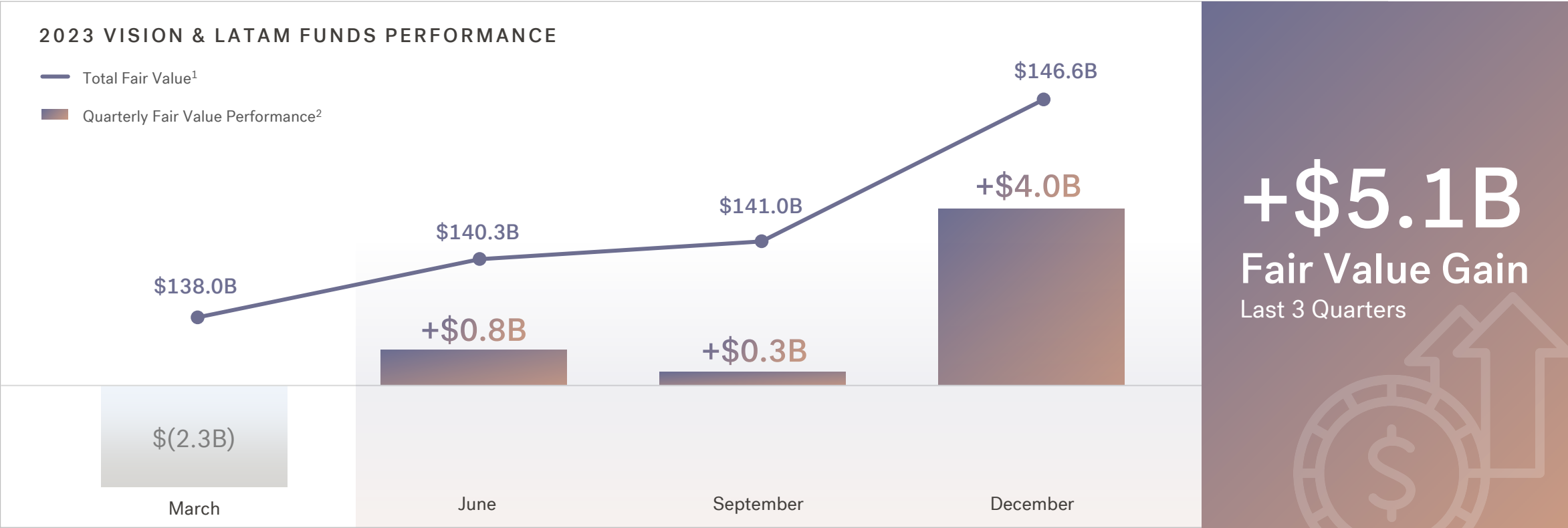
- > No recession, projected soft landing in 2024
- > Inflation slowed but rates remained elevated
- > 90% of S&P 500 technology earnings surpassed analysts' estimates¹
- > New geopolitical tensions emerged
- > VC activity subdued despite significant investment in Generative AI

Footnotes:

1. Reuters. US company earnings set for biggest quarterly gain in over a year. November 2023.

Fund Performance Stabilized in 2023

Twelve-Month Period Ended December 31, 2023



Footnotes:

1. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus the Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) of the SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, SoftBank LatAm Funds, together the "Combined Funds" as of December 31, 2023.

2. Quarterly Fair Value Performance is the change in fair value of the Combined Funds between January 1, 2023 & March 31, 2023, April 1, 2023, & June 30, 2023, July 1, 2023 & September 30, 2023, and October 1, 2023 & December 31, 2023. The change in Quarterly Fair Value Performance is before tax and expenses and includes Unrealized and Realized gains and losses from Investments and their related hedges and dividend income received. Please refer to Slide 8 for additional details on each individual fund's performance in the quarter ending December 31, 2023.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. The performance information presented above is limited to the 12-month period ended December 31, 2023, and does not represent the performance of any fund since inception. Past performance is not necessarily indicative of future results. Quarterly Fair Value Performance include valuations of Unrealized Investments, do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.

QUARTERLY FAIR VALUE PERFORMANCE¹

+\$4.0B

COMBINED

+\$2.1B

SVF1

+\$1.6B

SVF2

+\$0.3B

LATAM

PROGRESS & HIGHLIGHTS

Quarterly
Performance

As of December 31, 2023

PERFORMANCE DRIVERS

Gains from both public (+\$1.5B) and private (+\$2.5B) portfolio companies

SVF1 gains primarily driven by strong ByteDance performance**SVF2** gains driven by recovery in public assets and private up rounds**LatAm Funds'** public assets demonstrate continued momentum

Footnotes:

1. Quarterly Fair Value Performance is the change in fair value of the SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and SoftBank LatAm Funds, together the "Combined Funds" between October 1, 2023, and December 31, 2023. The change in Quarterly Fair Value Performance is before tax and expenses and includes Unrealized and Realized gains and losses from Investments and their related hedges, and dividend income received.

Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by Vision Fund investors. There is no guarantee that historical trends will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, or the SoftBank LatAm Funds. There can be no assurance that unrealized and partially realized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on unrealized and partially realized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected to provide examples of the types of investments made by SBIA and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1 or SoftBank Vision Fund 2 investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2's investments. Past performance is not necessarily indicative of future results.

PROGRESS & HIGHLIGHTS

Performance Snapshot

As of December 31, 2023

	SoftBank Vision Fund 1	SoftBank Vision Fund 2	SoftBank LatAm Funds	Combined
Total Commitments¹	\$98.6B	\$59.8B	\$7.8B	\$166.2B
Acquisition Cost²	\$87.8B	\$53.4B	\$7.4B	\$148.6B
Cumulative Gross Investment Gains/(Losses)²	\$18.9B	\$(19.8B)	\$(1.1B)	\$(2.0B)
Total Fair Value³	\$106.7B	\$33.7B	\$6.3B	\$146.6B
Distributions⁴	\$48.5B	\$9.2B	\$0.3B	\$58.0B

Footnotes:

1. Effective September 27, 2023, the Manager may allocate undrawn Commitments from SVF2 to the LatAm Funds, up to the amount of \$4B. In such circumstances, the total commitment to SVF2 will be reduced. On October 3, 2023, a transfer of commitment amounting to \$200mm was made from SVF2 to the LatAm Funds, reducing the total commitment of SVF2 to \$59.8B and increasing the total commitment of the LatAm Funds to \$7.8B.
2. Acquisition Cost and Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) are cumulative from Fund Inception to December 31, 2023. Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) are before tax and expenses and include Unrealized and Realized gains and losses from Investments and their related hedges and dividend income received. Cumulative Gross Investment Gains does not take into account fees or expenses and should not be construed as indicative of actual or future performance. Total figures may differ from the sum of parts due to rounding. The Total Value to Paid in Capital (TVPI) of SoftBank Vision Fund 1 is 1.17x. The TVPI is defined as Distributions plus Net Asset Value plus Accrued Preferred Equity Coupon (PEC) divided by Paid-in Capital. Distributions and Paid-in Capital are cumulative from Fund Inception to December 31, 2023. Net Asset Value plus Accrued PEC are as of December 31, 2023.
3. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Realized and Unrealized Gross Investment Gains/(Losses) as of December 31, 2023. Total figures may differ from the sum of the parts due to rounding.
4. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financings, and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partners from Fund Inception to December 31, 2023. It includes the Return of Recallable Utilized Contributions and the Return of Non-Recallable Utilized Contributions but does not include the Return of Recallable Unutilized Contributions.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) and Total Fair Value include valuations of Unrealized Investments, do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.

Distributions to Limited Partners Increased by \$4.2B During 2023

Since Inception to December 31, 2023

	(A)	(B)	Total Distributions		(E) = (B)-(C)
	Fund Commitment	Drawn Capital ¹	Return of Capital ²	Pref Coupon ³ / Equity Gains ⁴	Outstanding Capital
Preferred Equity	\$40.0B	\$36.2B	\$21.2B	\$8.2B	\$15.0B
Equity	\$58.6B	\$53.0B	\$16.5B	\$2.6B	\$36.5B
Total	\$98.6B	\$89.2B	\$37.7B	\$10.8B	\$51.5B
			\$48.5B		

Footnotes:

1. Drawn Capital includes Fund Commitment drawn down through capital calls and Return of Recalable Utilized Contributions that were retained and reinvested, less Return of Recalable Unutilized Contributions. Drawn Capital excludes any Drawdowns or Returns of Recalable Contributions which fall due post December 31, 2023.
2. Return of Capital includes Return of Non-Recalable Contributions and Return of Recalable Utilized Contributions from financing distributions.
3. Pref Coupon includes distributions of Preferred Equity Coupon financed by Net Proceeds and capital calls.
4. Equity Gains includes Net Proceeds distributions to the Limited Partners, distributing amounts in excess of Returns of Capital and Preferred Equity Coupon distributions.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results.

Invested Across Diverse Sectors

As of December 31, 2023

TOTAL FAIR VALUE BY SECTOR^{1,2}

 Consumer	 Frontier Tech	 Transportation	 Logistics	 Enterprise	 Fintech	 Health Tech	 Proptech	 Edtech
\$41.6B	\$24.3B	\$21.9B	\$17.8B	\$12.2B	\$10.1B	\$8.6B	\$7.7B	\$1.6B
28%	17%	15%	12%	8%	7%	6%	5%	1%

Footnotes:

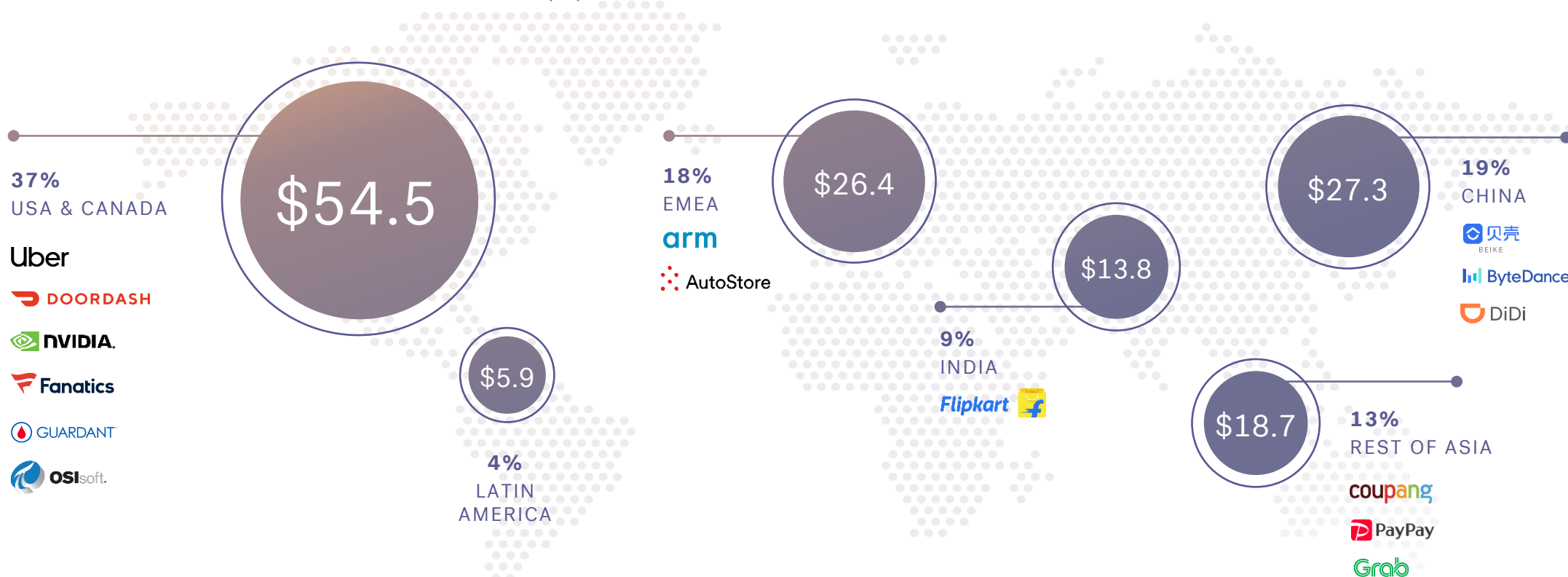
1. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Realized and Unrealized Gross Investment Gains/(Losses) as of December 31, 2023. Total figures may differ from the sum of the parts due to rounding.
2. SoftBank Vision Fund 1 Fair Value by Sector: Consumer – \$34.1B, Frontier Tech – \$22.4B, Transportation – \$19.4B, Logistics – \$11.6B, Enterprise – \$5.7B, Fintech – \$3.0B, Health Tech – \$6.2B, Proptech – \$4.0B, Edtech – \$0.3B. SoftBank Vision Fund 2 Fair Value by Sector: Consumer – \$5.9B, Frontier Tech – \$1.9B, Transportation – \$2.5B, Logistics – \$5.7B, Enterprise – \$5.6B, Fintech – \$5.5B, Health Tech – \$2.4B, Proptech – \$3.1B, Edtech – \$0.9B, Fund of Funds – \$0.2B. SoftBank LatAm Funds Fair Value by Sector: Consumer – \$1.6B, Frontier Tech – \$0.0B, Transportation – \$0.1B, Logistics – \$0.4B, Enterprise – \$0.9B, Fintech – \$1.7B, Health Tech – \$0.0B, Proptech – \$0.6B, Edtech – \$0.4B, Fund of Funds – \$0.6B. Total figures may differ from the sum of the parts due to rounding.

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. Sector characterization has been determined by SBIA, and although SBIA believes that such determinations are reasonable, they are inherently subjective in nature.

Our Globally Diversified Portfolio

As of December 31, 2023

TOTAL FAIR VALUE & TOP 15 INVESTMENTS BY GEOGRAPHY (\$B)^{1,2,3}



Footnotes:

1. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Realized and Unrealized Gross Investment Gains/(Losses) as of December 31, 2023. Total figures may differ from the sum of the parts due to rounding.
2. Top 15 investments by total fair value as of December 31, 2023. Arm, Bytedance, Coupang, Uber, DoorDash, Nvidia, Flipkart, Didi, Fanatics, Guardant Health, OSIsoft, & Grab are Vision Fund 1 investments. Autostore, Beike, and PayPay are Vision Fund 2 investments.
3. SoftBank Vision Fund 1 Fair Value (\$B) by Geography: USA & Canada - \$44.3, Latin America - \$0.5, EMEA - \$17.7, China - \$21.4, India - \$9.3, Rest of Asia - \$13.6. SoftBank Vision Fund 2 Fair Value (\$B) by Geography: USA & Canada - \$9.6, Latin America - \$0.0, EMEA - \$8.6, China - \$5.9, India - \$4.5, Rest of Asia - \$5.1. SoftBank LatAm Funds Fair Value (\$B) by Geography: USA & Canada - \$0.7, Latin America - \$5.5, EMEA - \$0.1, China - \$0.0, India - \$0.0, Rest of Asia - \$0.0.

Geographical characterization has been determined by SBIA, and although SBIA believes that such determinations are reasonable, they are inherently subjective in nature. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected to illustrate the geographic diversity across the Vision and LatAm Funds. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of Vision Fund 1 and Vision Fund 2 Investments. Please refer to <https://www.latinamericafund.com/portfolio> for a complete list of LatAm Funds investments.

Our China Portfolio Remains Resilient Despite Challenging Environment

As of December 31, 2023

KEY METRICS

55
Investments

\$27.3B
Total Fair Value¹

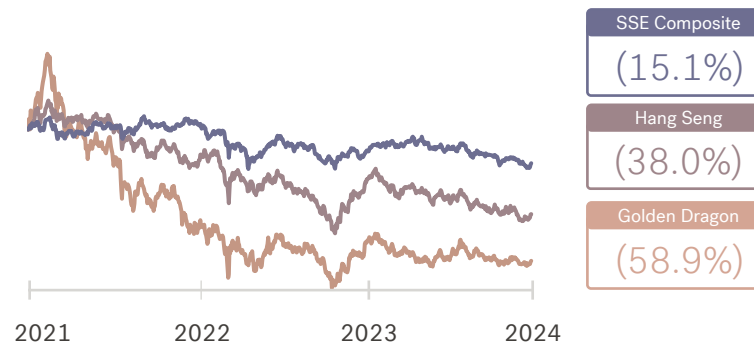
+10%
Quarterly FV Performance²

0.9x
Gross MOIC³

Recent Developments

-  China Lags Global Indices
-  Domestic Growth Slows
-  Deflationary Environment
-  Real Estate Sector Challenges
-  Regulatory Scrutiny Continues

Market Performance, 2021 to 2023⁴



Portfolio Developments

Top 3 Investments & Largest Exit, by Fair Value



Generated \$110B in 2023 revenue⁵
Achieved 30% annual revenue growth⁵



In Q3 '23, reported first quarterly profit since 2021⁶
Increased quarterly revenue by 25% to \$7B+⁶



In Q3 '23, increased orders by 27% YoY to 42.5mm⁷
Increased Net Income by 56% YoY⁷



Fully exited public investment
Achieved 1.9x Gross MOIC³ and \$1.1B Gross Gain

Footnotes:

1. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Realized and Unrealized Gross Investment Gains/(Losses) as of December 31, 2023.
2. Quarterly Fair Value Performance is the percentage change in fair value of the China-based portfolio companies held by SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and SoftBank LatAm Funds, together the "Combined Funds" between October 1, 2023, and December 31, 2023. The change in Quarterly Fair Value Performance is before tax and expenses and includes Unrealized and Realized gains and losses from Investments and their related hedges, and dividend income received.
3. Gross Investment Multiple of Invested Capital ("MOIC") is Gross Realized Proceeds divided by investment cost. Gross Realized Proceeds defined as the sum of all external cash flows and dividends in kind derived from investments, gross of taxes, transaction fees, investment-related financing and other fund-related expenses. Investment Cost defined as the sum of all external cash flows directed towards Portfolio Companies, dividends reinvested, principal amounts borrowed as directly related to investments, and net premiums paid by SVF1 for investment-related hedges.

4. Source: S&P Capital IQ
5. Bloomberg. ByteDance's Sales Break \$110 Billion to Pass Tencent in 2023. December 2023.
6. Reuters. China's Didi posts first quarterly profit since 2021 as regulatory woes ease. November 2023.
7. FTA Press Release. Full Truck Alliance Co. Ltd. Announces Third Quarter 2023 Unaudited Financial Results.

Valuations reflect unrealized amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by Vision Fund investors. There is no guarantee that historical trends will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, or the SoftBank LatAm Funds. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to investments described herein. References to specific investments should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein. The criteria for including particular securities in the indices mentioned above are different than SBIA's criteria for choosing investments for SVF1, SVF2, or the SoftBank LatAm Funds. Specifically, SVF1, SVF2, and the SoftBank LatAm Funds does not invest in the securities comprising these indices. An investment in SVF1, SVF2, and the SoftBank LatAm Funds generally will be subject to expenses, management fees and carried interest charged or payable by SVF1, SVF2, or the SoftBank LatAm Funds, none of which are reflected in these indices. For the foregoing and other reasons, the returns achieved by SVF1, SVF2, or the SoftBank LatAm Funds and the returns of the indices should not be considered comparable. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments made by SBIA and do not purport to be a complete list of SVF1 and SVF2 investments. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SVF1 and SVF2's investments. Net performance for the subsets of investments described above cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein. The metrics regarding select aspects of the company's operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business, are incomplete, and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of SVF1 or SVF2. Past performance is not indicative of future results.

Performance & Impact on SoftBank Group (SBG)

SVF 1

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests^{1,3}

Amounts in USD Billions

SVF1 Inception to

2023
Dec 31

Fund Net Profit ²	\$6.8
Less: Change in 3 rd Party Interests in Fund	(3.5)
SBG LP Income: Share of Fund Net Profit	3.3
SBG GP Income: Management & Performance Fees ³	1.1
Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests¹	\$4.4

Footnotes:

1. Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests reflects the income or loss from SBG's Limited Partner interest and Manager's Management and Performance Fee entitlement. Contributions to SBG and Fund Net Profit include the impact of SBG's interests in the Fund through the Employee Incentive Scheme.
2. Fund Net Profit includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
3. Management Fees and Performance Fees earned by SBG through its subsidiary, SBIA UK reflect total Management Fees and Performance Fees earned by the Manager from Inception of the Fund through December 31, 2023.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 1. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

SVF 1

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG

As of December 31, 2023

SBG Paid-In Capital¹

\$27.7B

SBG Total Value²

\$31.0B

Net Asset Value³

\$21.3B

Distributions⁴

\$9.7B

Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recalable unutilized Contributions.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund together with SBG's interest in the Fund through the Employee Incentive Scheme and the Manager's Performance Fee entitlement.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financing and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partner from Fund Inception to December 31, 2023. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 1. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

SVF 2

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG

As of December 31, 2023

SBG Paid-In Capital¹

\$55.1B

SBG Total Value²

\$35.5B

Net Asset Value³

\$26.5B

Distributions⁴

\$9.0B

Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recalable unutilized Contributions. SBG Paid-In Capital is net of the capital contributions receivable from MgmtCo as part of the Co-investment program of SoftBank Vision Fund 2.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realization and Financing distributed to Limited Partner from Fund Inception to December 31, 2023. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 2. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

LATAM

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution
to SBG

As of December 31, 2023

SBG Paid-In Capital¹

\$7.1B

SBG Total Value²

\$6.0B

Net Asset Value³ \$5.7B

Distributions⁴ \$0.3B

Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recalable unutilized Contributions. SBG Paid-In Capital is net of the capital contributions receivable from MgmtCo as part of the Co-investment program of SoftBank LatAm Funds.

2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund and the Manager's Performance Fee entitlement.

3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.

4. Distributions include proceeds from Investment Realization and Financing distributed to Limited Partner from Fund Inception to December 31, 2023. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

In Focus: 2023 Year in Review

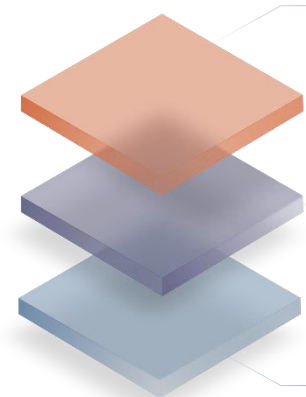
AI Momentum Builds in 2023

As of December 31, 2023

Select AI Milestones – 2023¹

JAN	•	OpenAI & Microsoft partnership announced
FEB	•	Meta introduces Llama, its open-source LLM
MAR	•	Google introduces Bard, its Gen-AI Chatbot
MAR	•	OpenAI releases ChatGPT-4
JUN	•	databricks acquires mosaic ^{ML} for \$1.3B
JUN	•	NVIDIA invests in cohere at \$2.2B valuation
SEP	•	arm initial public offering at \$52B valuation
SEP	•	amazon invests up to \$4B in ANTHROPIC
OCT	•	Google invests \$2B in ANTHROPIC
DEC	•	Google launches Gemini, its proprietary LLM

Our AI Investing Stack



Applications

Applying AI to foster next-generation human interactions at the device level. From specialist industry tools to the consumer 'super apps' used every day.

Infrastructure

Developing the software infrastructure required to gather, process, analyze, monitor and deploy data at the developer level. Where IoT becomes a reality.

Hardware

The semi-conductors and sensors providing the essential compute to power innovation wherever it happens. From data centers to mobile phones, cars, advanced robotics and beyond.

ADDITIONAL CONSIDERATIONS

1

Financial Investors

Focused on prudent entry valuations

2

Defined Business Models

Seeking proven go-to-market frameworks & commercial traction

3

Gen AI Investing is Nascent

Deeply engaged across AI verticals, actively monitoring for new disruptors

Footnotes:

1. Source: SBIA Analysis.

The companies listed herein are not SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, or SoftBank LatAm Fund investments but are presented to highlight AI milestones generally in 2023. References to such companies do not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, the Fund's portfolio companies, or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future. There can be no guarantees that the Manager's investment strategy or objectives will be realized or prove successful. Certain statements represent SBIA's beliefs as of the date hereof, drawn from prior experience and assumptions that SBIA considers reasonable, though they might prove to be incorrect.

2023 Key Accomplishments



**Balanced
Approach to
Offense & Defense**



**Achieved Listings
& Expanded
IPO Pipeline**



**Monetized \$21B+
from Investments¹**



**Portfolio
Companies Raised
\$8B+ Capital¹**



**Portfolio Companies
Focused on Capital
Efficient Growth**

Footnotes:

1. For the Twelve-Month Period Ended December 31, 2023.

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. There can be no assurances that any plans described herein will be realized on the terms expressed herein or at all, and all such plans are subject to uncertainties and risks, as well as investor consents and regulatory approvals, as applicable. For the avoidance of doubt, it should not be understood as the "track record" or projected performance of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, SoftBank LatAm Funds, or any other fund or investment vehicle managed by SBIA. Past performance is not indicative of future results.

Balanced Approach to Offense & Defense

As of December 31, 2023

Our 2023 Activity

300+ Companies Studied¹

29 New & Follow-On Investments

\$21.4B Gross Proceeds²



Deep engagement with companies across AI verticals



Selective investing in companies demonstrating key drivers of success

AI Leadership

Sustainable Financial Performance

Strength of Execution

Strong Product-Market Fit



Focused portfolio management



Disciplined and consistent monetization approach

Footnotes:

1. Source: SBIA Analysis. As of December 31, 2023.

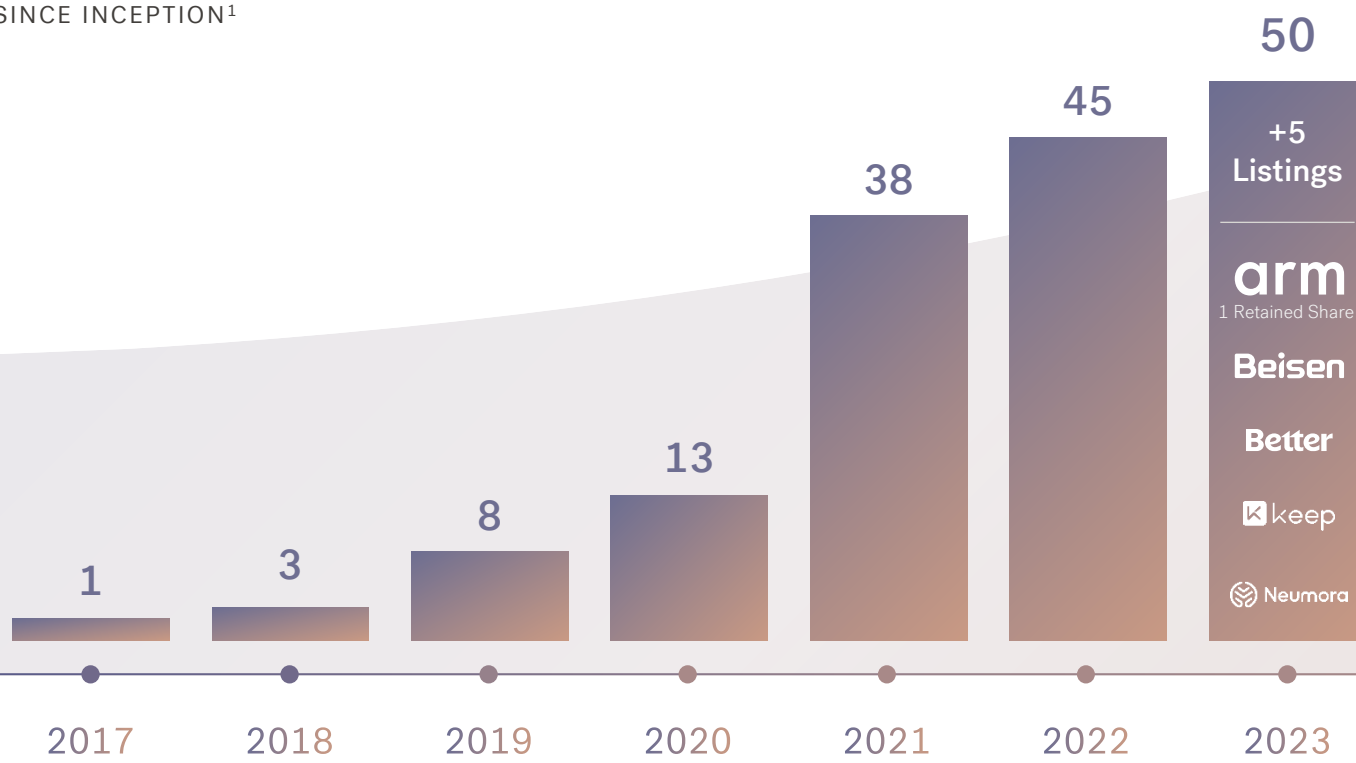
2. Net total of Gross Consideration from monetization in 2023, including derivatives, dividend income and interest. Includes deferred proceeds from Arm transaction - payments to be made in installments over a two-year period.

The information herein is provided solely for illustrative purposes. Fund metrics are consolidated across SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and the SoftBank LatAm Funds. It should not be assumed that Investments made in the future will be comparable in quality or performance. There can be no assurances that the Manager investment strategy or objectives will be realized or prove successful. Certain statements reflect SBIA's beliefs as of the date hereof based on prior experience and certain assumptions that SBIA believes are reasonable but may prove incorrect. Past performance is not necessarily indicative of future results.

Achieved Listings & Expanded IPO Pipeline in a Volatile Market

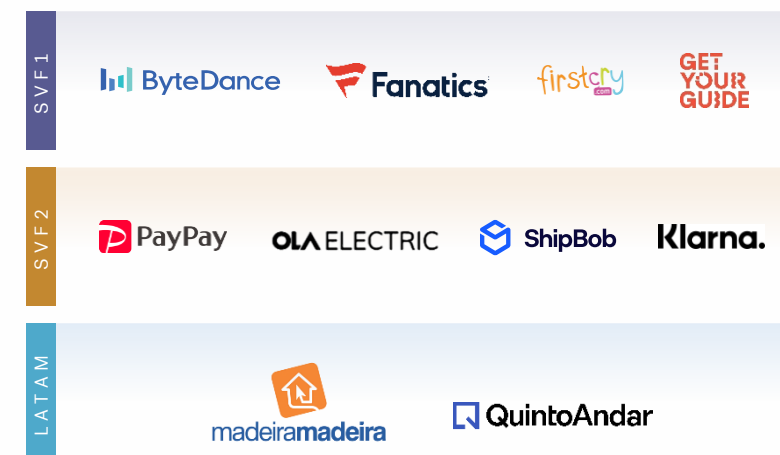
As of December 31, 2023

CUMULATIVE PUBLIC LISTINGS
SINCE INCEPTION¹



\$31B+ Late-Stage Portfolio²

SELECT COMPANIES



Footnotes:

1. Listings since inception includes companies invested in on IPO/public listing date. WeWork and Full Truck Alliance are both SVF1 and SVF2 investments.

2. Source: SBIA Analysis. As of December 31, 2023. Includes portfolio companies that have raised Series E onwards or equivalent late-stage rounds.

Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of investments made by SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision 2, and SoftBank LatAm Funds that have gone public and do not purport to be a complete list of investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 Investments. Please refer to <https://www.latinamericafund.com/portfolio> for a complete list of LatAm Funds investments. With respect to SoftBank Vision Fund 1's investment in Arm, the Fund has sold nearly all its position in the company and currently holds only a nominal amount of shares. It is not guaranteed that "Late-Stage Portfolio" companies will go public soon or at any time in the future. Past performance is not indicative of future results.

2023 YEAR IN REVIEW

Monetized \$21B+ From Investments

Twelve-Month Period Ended
December 31, 2023

2023 Monetization Metrics

\$21.4B

GROSS PROCEEDS¹

49

FULL & PARTIAL EXITS²

1.6x

GROSS MOIC³

NOTABLE EXITS⁴

arm

zomato

policybazaar.com

₹ PhonePe⁵

GROSS PROCEEDS BY TYPE

\$21.4B

\$12.3B

Deferred
Proceeds⁶

\$9.1B

Proceeds
Received

Footnotes:

1. Net total of Gross Consideration from monetization in 2023, including derivatives, dividend income and interest. Includes deferred proceeds from Arm transaction - payments to be made in installments over a two-year period.
2. Includes the unique count of full and partial exits of portfolio companies in 2023, excluding companies where monetization came only from derivatives, dividends, Fund of Funds, and interest income.
3. Gross Investment Multiple of Invested Capital ("MOIC") is Gross Realized Proceeds divided by investment cost. Gross Realized Proceeds defined as the sum of all external cash flows derived from investments, gross of taxes, transaction fees, investment-related financing and other fund-related expenses. Investment Cost defined as the sum of all external cash flows directed towards Portfolio Companies, principal amounts borrowed as directly related to investments, and net premiums paid by SVF1 for investment-related hedges.
4. Includes full exits of private or public portfolio companies with gross consideration greater than \$100mm, excluding undisclosed exits.
5. PhonePe proceeds received as dividend from Flipkart investment.
6. Includes future-dated payments including deferred proceeds from Arm transaction.

Select Investments presented herein are solely for illustrative purposes and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds Investments. References to Investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular Investment or security. It should not be assumed that Investments made in the future will be comparable in quality or performance to the Investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 Investments. Please refer to <https://www.latinamericafund.com/portfolio> for a more complete list of LatAm Funds investments. Net performance for the subset of investments described above cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein. Past performance is not indicative of future results..

Our Portfolio Companies Raised \$8B+ in 2023

Twelve-Month Period Ended December 31, 2023

41

Funding Rounds¹

48%

% Up Rounds²

\$8.2B

Capital Raised^{3,4}

 Series I	 Series F	 Series F	 Series F	 Series F	 Series F	 Equity	 Series G	 Series E	 Series C
 Series D	 Equity	 Series C++	 Series D	 Equity	 Equity	 Series B	 Series B	 Series I	 Series E
 Series C	 Series F	 Series C	 Series C	 Series D	 Series E	 Series D	 Series D	 Series C	+ Other Undisclosed Rounds

Footnotes:

1. Funding Rounds includes the number of equity financing rounds in SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and SoftBank LatAm Funds portfolio companies during the twelve-month period ended December 31, 2023. Includes rounds where SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and SoftBank LatAm Funds did not participate. Excludes any secondary funding rounds.
2. "Up Rounds" defined as funding rounds where the pre-money valuation of the latest funding round exceeds the prior round post-money valuation.
3. Capital raised translated to USD using FX rates as of first close date if capital raised is not in USD.
4. Source: SBIA Analysis. Based on calendar year 2023 funding rounds.

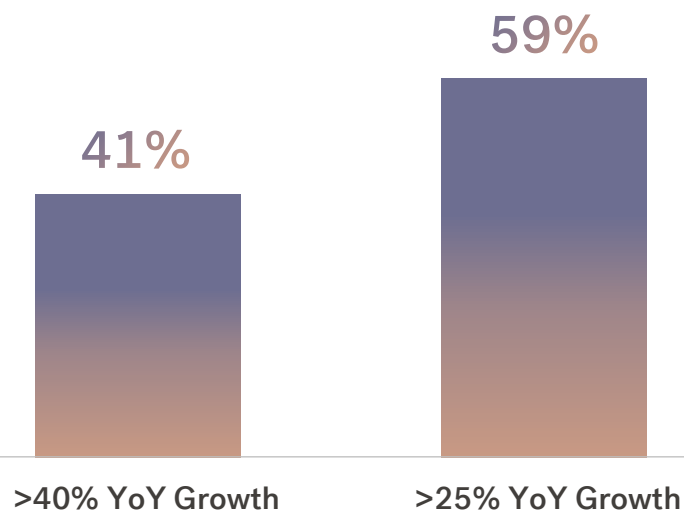
Select Investments presented herein are solely for illustrative purposes. They have been selected to provide examples of Investments that have had recent funding rounds and do not represent a complete list of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds investments. References to Investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular Investment or security. It should not be assumed that Investments made in the future will be comparable in quality or performance to the Investments described herein. Please refer to [visionfund.com/portfolio](https://www.latinamericafund.com/portfolio) for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 Investments. Please refer to <https://www.latinamericafund.com/portfolio> for a complete list of LatAm Funds investments. Past performance is not necessarily indicative of future results.

Portfolio Companies Focused on Capital Efficient Growth

As of December 31, 2023

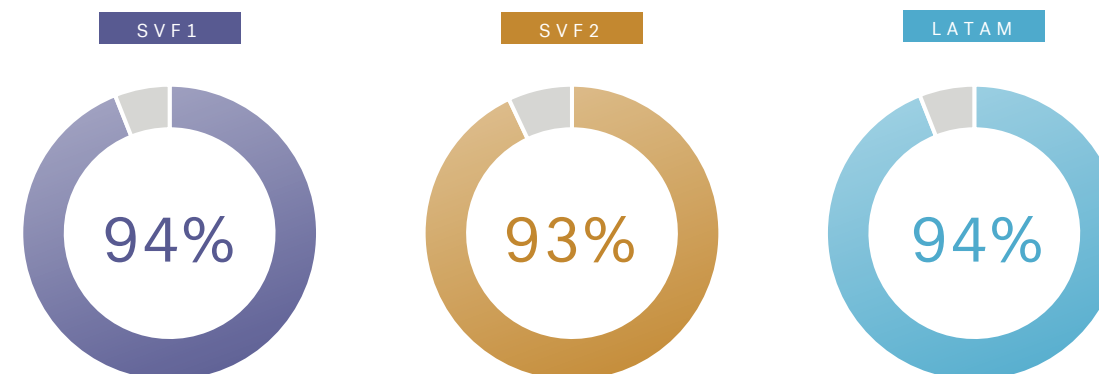
CAPITAL EFFICIENT GROWTH

Portfolio Companies with Significant Revenue Growth
By Fair Value¹



STRONG CASH POSITIONS

Portfolio Companies with 12+ Months Cash Runway
By Fair Value²



41% Median Reduction in Cash Burn³
YoY (Q4 '22 – Q4 '23)

Footnotes:

1. Source: SBIA Analysis. Based on portfolio company fair value. Includes latest available year-over-year quarterly Revenue data comparisons for private companies. As of December 31, 2023.

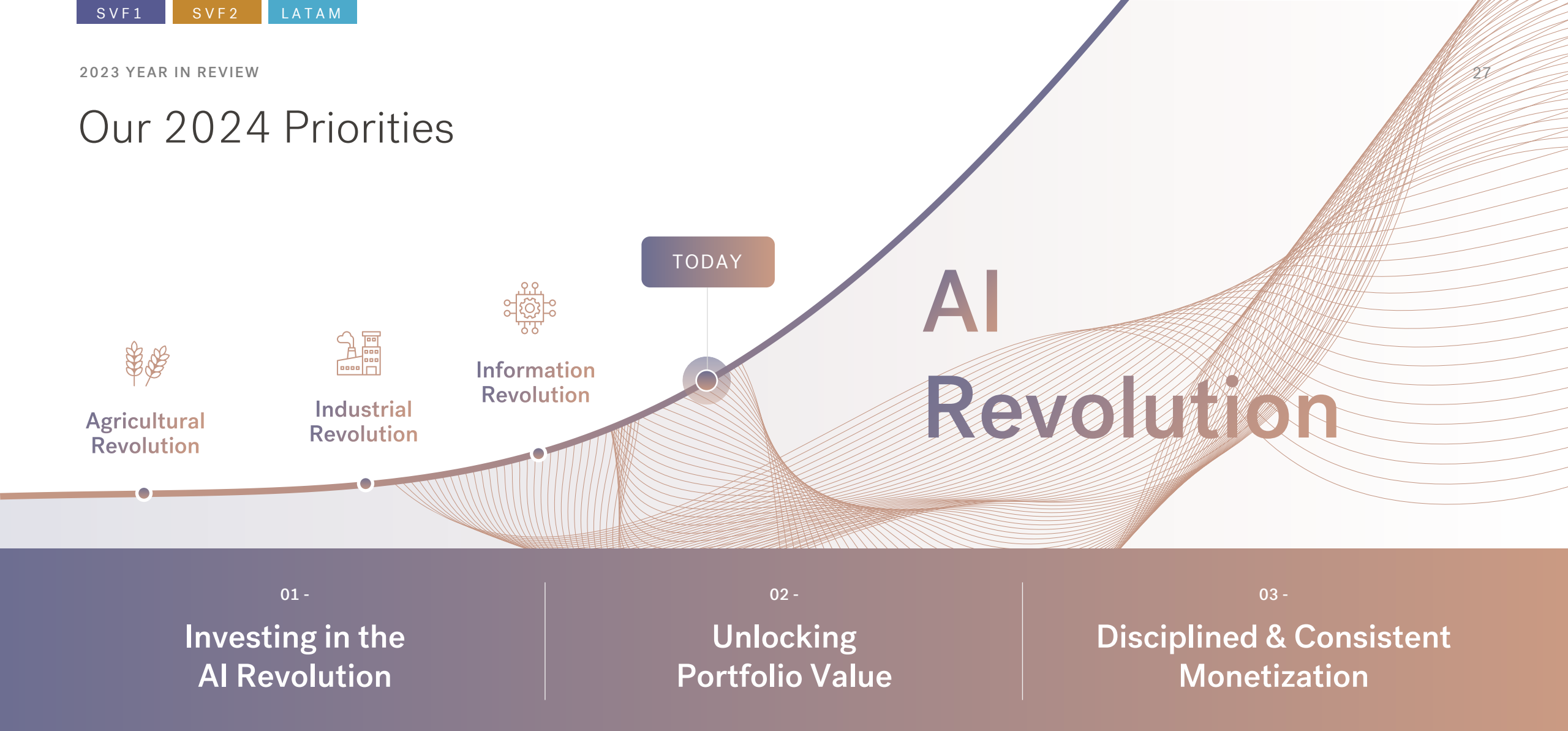
2. Source: SBIA Analysis. Based on portfolio company fair value. Includes private portfolio companies. Excludes portfolio companies where cash runway data is unavailable and investments in Funds. As of December 31, 2023.

3. Source: SBIA Analysis. Includes latest available year-over-year quarterly cash burn data comparisons for private portfolio companies. As of December 31, 2023.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. The metrics regarding select aspects of the company's operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business, are incomplete, and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund 1, Vision Fund 2, or the LatAm Fund or the life of a portfolio company. Cash runways of 12+ months do not guarantee future high performance of the portfolio companies. Past performance is not necessarily indicative of future results.

2023 YEAR IN REVIEW

Our 2024 Priorities



The graphic is provided solely for illustrative purposes and reflects the current belief of the Manager. There can be no assurances that the Manager investment strategy or objectives will be realized or prove successful. Certain statements reflect SBIA's beliefs as of the date hereof based on prior experience and certain assumptions that SBIA believes are reasonable but may prove incorrect. Past performance is not indicative of future results.

Thank You



Arm Holdings plc SoftBank Investor Briefing

Ian Thornton, Head of Investor Relations

investor.relations@arm.com

<https://investors.arm.com>

February 2024

Nomenclature difference between Arm and SoftBank Group



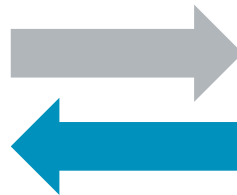
Fiscal year ending March 31, 2024

FY2023

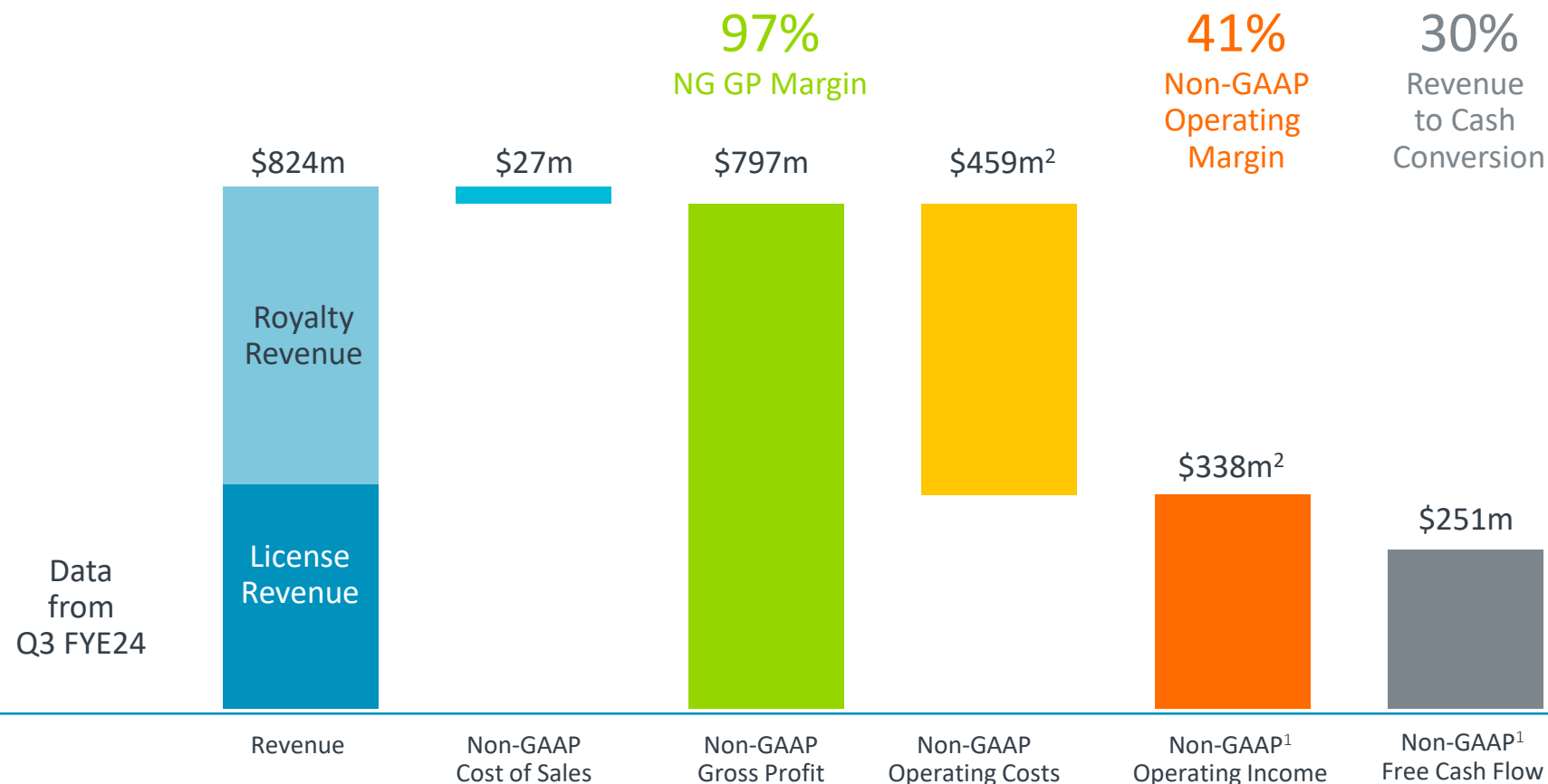


Fiscal year ending March 31, 2024

FYE24



Q3 FYE24 – From Revenues to Profits to Cash



Note: Depreciation and amortisation for Q3 FYE24 totals \$42m

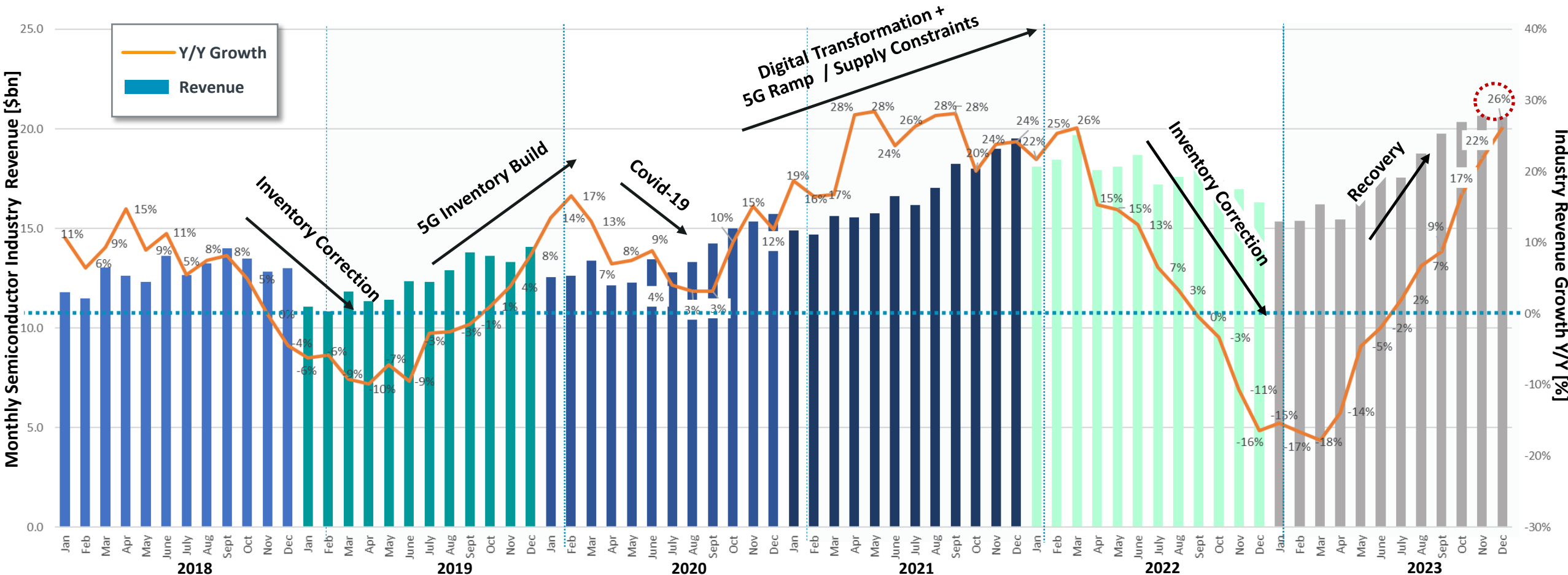
1. Non-GAAP Operating Income and Free Cash Flow are non-GAAP metrics. Please see the end of this presentation for a reconciliation of each to the most directly comparable GAAP metric

2. Non-GAAP operating costs includes \$23m of employer taxes related to equity-classified awards vesting within the quarter, net of the research and development tax credit associated with these taxes. These taxes will be excluded from non-GAAP presentations from next quarter. Had they been excluded from Q3 then operating margin would have been 44%.

World Semiconductor Trade Statistics (WSTS) Semi Revenue

Arm Addressable Semiconductor Revenue up +26% Y/Y in December, up +21% for December Quarter

Arm Addressable Semiconductor Market \$ (Bs)

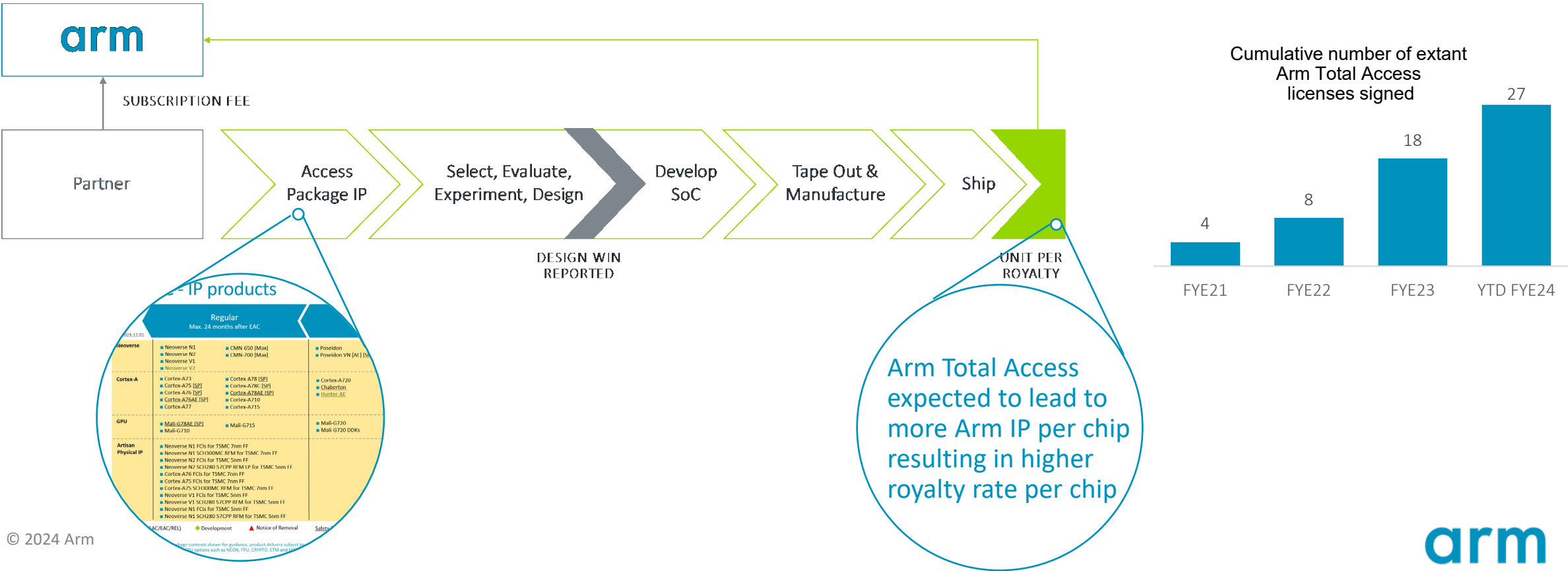


Arm addressable semiconductor market for December up +26% Y/Y and Flat M/M. MPU market value was up 34% Y/Y, reflecting inventory drawdown near-completion. ASIC/ASSP market value continues to be up YoY with December 2023 up +31% Y/Y. For the December quarter, Arm addressable market was up +21%Y/Y.

Arm's new business model is driving more business

Arm Total Access

Long term subscription-based access to an extensive portfolio of more than 300 CPUs, GPUs and other IP including Arm's latest products



Arm's Long-term growth drivers



Royalty revenue

Royalty revenue will drive growth as

- Semiconductor industry grows,
- Arm gains share in servers and automotive
- Arm receives a higher royalty rate for its latest technology such as Armv9

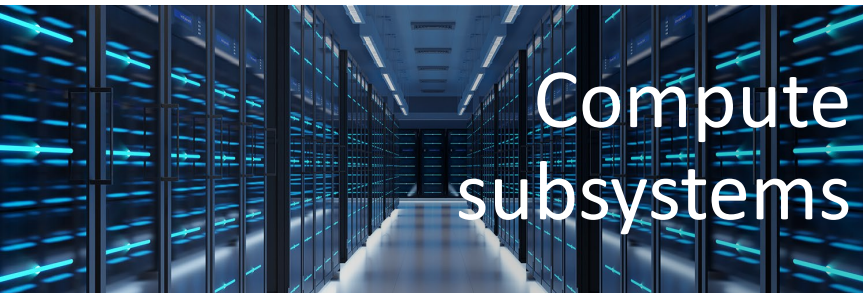


Energy-efficient AI compute

Generative AI and LLMs need:

- High performance compute for low latency response time
- Energy efficient to remain within power and thermal budgets

MediaTek, Qualcomm and Samsung using Arm Cortex-X4 for AI smartphones



Compute subsystems

Compute subsystems provide a better starting point for chip designs

- Integrated and verified subsystems designed for specific end markets
- Reducing time to market and providing large cost savings

Microsoft's first server chip is based on Arm Neoverse Compute Subsystem



Software & design ecosystem

Arm has the world's largest software and chip design ecosystem

- Arm is investing in creating the ecosystem needed for AI everywhere
- Arm's AI engine for consumer electronic devices, ArmNN, has been downloaded 700m times

Guidance

	Q4 FYE 24	FYE 24
Revenue (\$m)	\$850m - \$900m	\$3,155m - \$3,205m
Non-GAAP Operating Expense (\$m) ¹	~\$490m	~\$1,700m
Non-GAAP fully diluted earnings per share (\$) ¹	\$0.28 - \$0.33	\$1.20 - \$1.24

Note 1: Excludes employer taxes related to equity-classified awards vesting within the quarter, net of the research and development tax credit associated with these taxes.

